SONY

3-064-366-**04** (2)

接続と準備

ここだけ読んでも使えます

再生

録画・予約

お帰りなサーチ

他機をつないで行う操作

その他

ビデオカセットレコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

VHS Hi-Fi

G-CODE®

SLV-R355

必ずお読みください

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機やテープなどを使用中、万一これらの不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

録画防止機能について

別売りのチューナーで番組をご視聴の場合、番組に録画防止機能（コピーガード）がついている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

Gコードはジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しています。

主な特長

本機は、テレビの電源を入れずに番組の予約ができるかんたん予約ダイヤル付きビデオです。本機ならではの便利な機能を楽しむことができます。

テレビの電源を入れずにかんたん予約ダイヤルで予約できる（☞62ページ）

録画した内容をテレビ画面に表示して、頭出し再生できる（お帰りなサーチ）（☞73ページ）

- 録画した内容を、テープ12本ぶん保存（マイテープメモリー）（☞76ページ）

さらにこんなことができます。

- **リモコンの表示窓**で予約（☞48ページ）
- G**コード**®**予約**（☞50ページ）
- **かんたん設定**でチャンネルや時計をまとめて設定（☞16ページ）
- **ピッタリ録画**でテープ残量を判断し、自動的に録画モードを3倍に切り換え（☞41ページ）
- CM**カット**で録画中にCMとばし（☞68ページ）
- **音声付早見再生**で音声を聞きながら1.5倍速再生（☞55ページ）
- メニューの**スタンバイ消費電力**で電源を切ったときの消費電力を削減（☞41ページ）
- **自動パワーオフ**で長時間ビデオを使わないと自動的に電源オフ（☞41ページ）
- 別売りのチューナーから録画（☞69ページ）
- **シンクロ録画**で番組予約機能がある機器（デジタルBSやCSチューナー、CATVチューナーなど）から予約録画（☞71ページ）

目次

接続と準備

ここだけ読んでも使えます

再生

録画・予約

お帰りなサーチ

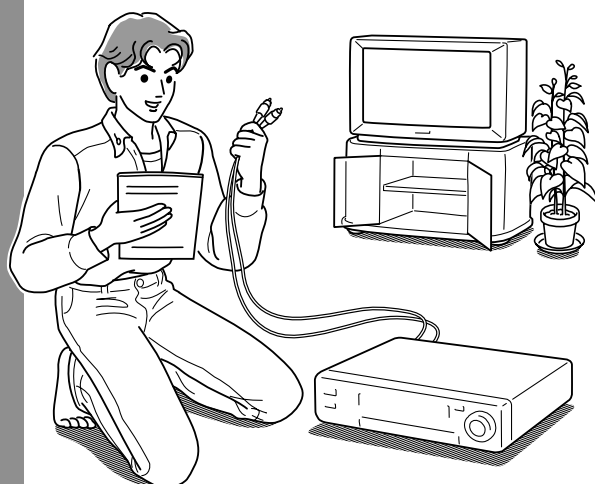
他機をつないで行う操作

その他

この取扱説明書では、リモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。

接続と準備

ここでは、本機を使用するために最低限必要なアンテナやテレビなどの接続および、時計やチャンネル合わせなどの準備について説明します。
さらに、BS放送やケーブルテレビ、デジタルBSやCS放送などをお楽しみいただける別売りの機器とのつなぎかたも説明しています。
以下の機器の接続は（　）内のページをご覧ください。

- ビデオカメラ・ビデオデッキなどのビデオ機器（☞91ページ）
- ゲーム機（☞91ページ）

接続と準備の流れ

手順**1**～**6**まで済ませれば、本機を使用できる状態になります。

手順1：付属品を確かめる ☞5ページ

手順2：リモコンを準備する ☞5ページ

手順3：アンテナとテレビにつなぐ ☞7ページ

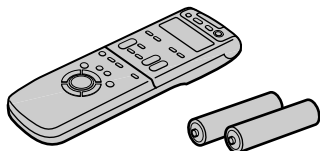
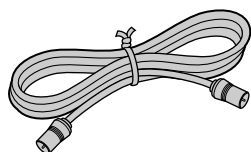
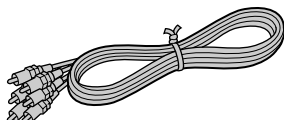
手順4：電源コードをつなぐ ☞14ページ

手順5：接続の確認をする ☞14ページ

手順6：かんたん設定をする ☞16ページ

手順1:
付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

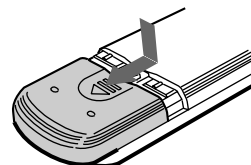
リモコン（1個）と
単3形（R6）乾電池（2個）

F型コネクター付き同軸ケーブル（1本）

映像・音声コード（1本）

取扱説明書
安全のために
ソニーご相談窓口のご案内
保証書 **（各1部）**

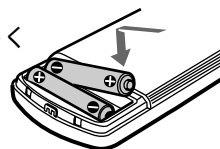
付属されているリモコンは、本機の専用リモコンです。従来のソニー製ビデオデッキに使用することはできません。
ただし、下記に記載する機種については、本機のリモコンで基本操作（再生、停止、一時停止、早送り、巻戻し）が可能です。

WV-BW3	WV-H6	SLV-FX11
WV-D700	SLV-BX9	SLV-R100
WV-D9000	SLV-BX11	SLV-R150
WV-D10000	SLV-FT5	SLV-R300
WV-DR5	SLV-FT10	SLV-R350
WV-DR7	SLV-FT11	SLV-R500
WV-DR9	SLV-FX9	SLV-R550

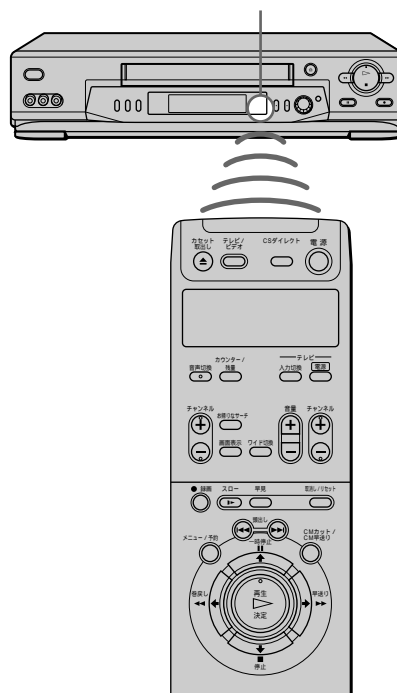
手順2:
リモコンを準備する

乾電池を入れ、ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが合っていることを確認します。リモコンモードが合っていないと、リモコンで操作できません。

1 **裏面のフタを開ける。**

2 **単3形（R6）乾電池を2個入れる。**
必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。

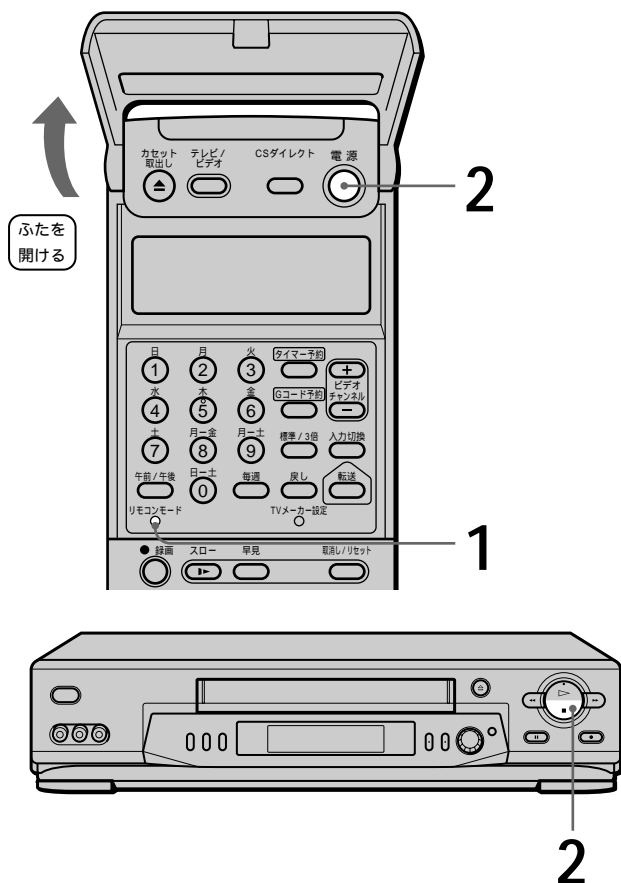
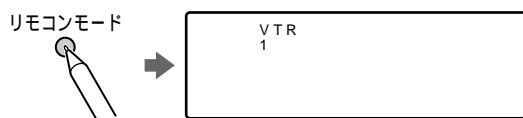
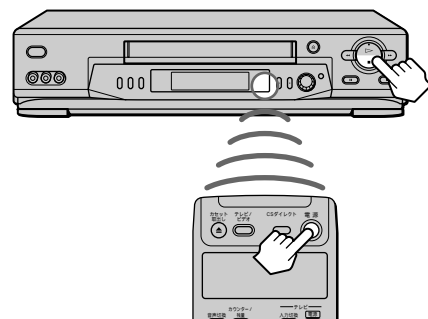
⊕と⊖の向きを正しく

リモコンの使いかた

リモコンを使うときは、リモコンをビデオ本体のリモコン受光部に向けて操作します。

リモコン受光部

次のページにつづく

手順2：リモコンを準備する（つづき）

2台以上のソニーのビデオデッキを使う

操作したいビデオデッキだけが反応するように、ビデオデッキごとに別のリモコンモードを設定します。例えば、もう1台のビデオデッキが「VTR3」に設定されている場合は、本機を「VTR3」以外に設定します。
本機はお買い上げ時には、リモコン、ビデオ本体とも「VTR3」になっています。リモコンモードスイッチのないビデオの場合は、ベータは「VTR1」、8ミリは「VTR2」、VHSは「VTR3」、DVは「VTR2」または「VTR4」に設定されています。
リモコンモードの設定は、「手順**4**：電源コードをつなぐ」（☞14ページ）が終わってから行ってください。

1 **リモコンモードボタンをボールペンの先などで押して、リモコンモードを選ぶ。**
リモコンモードボタンを押すたびに、次のように切り換わります。
VTR3 → VTR1 → VTR2

2 **電源が切れているときに、ビデオ本体の停止■ボタンを押したまま、リモコンの電源スイッチをビデオ本体のリモコン受光部に向けて押す。**
ビデオ本体とリモコンが同じリモコンモードに設定されます。

ビデオ本体のリモコンモードを確認するには

電源が切れているときに、ビデオ本体の停止■ボタンを押します。
ビデオ本体の表示窓に設定されているリモコンモードが出ます。

ちょっと一言

- リモコン操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。
- リモコン表示窓に▭表示が出たら、リモコンの乾電池が消耗しています。2個とも新しい乾電池に交換してください。
- リモコンの乾電池を交換したときは、リモコンモードおよびテレビのメーカー番号（☞35ページ）を合わせ直してください。

ご注意

- メニューの「各種設定1」で「スタンバイ消費電力」が「低」になっているときは、ビデオ本体のリモコンモードは表示されません。「標準」にしてください（☞41ページ）。

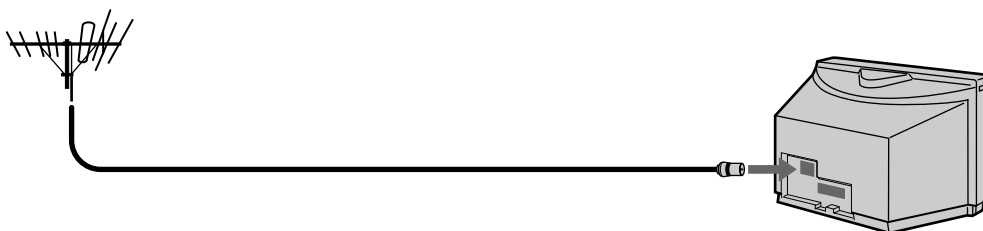
⚠注意

新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください
乾電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

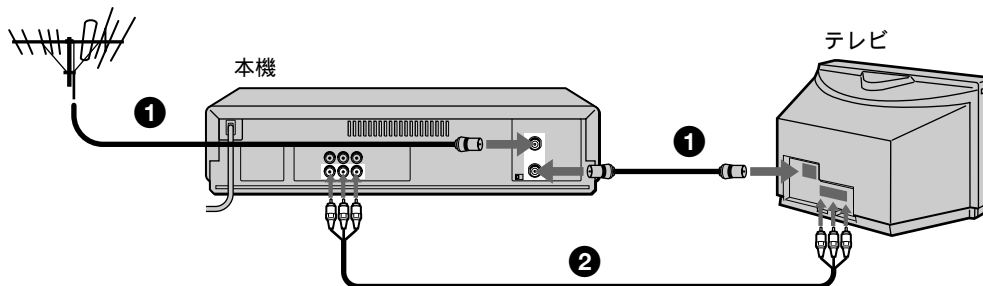
乾電池を長時間使用しないとき、使い切ったときは、リモコンから取り出しておいてください
乾電池を入れたままにしておくと、放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

手順3：アンテナとテレビにつなぐ

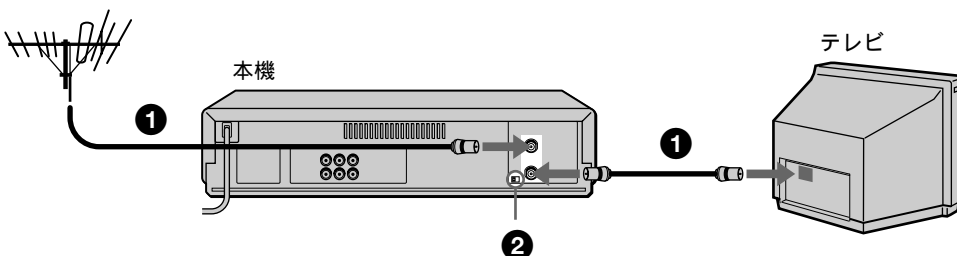
テレビにつながっているアンテナ線をはずして、本機につなぎます。
テレビに映像・音声入力端子があるときと、ないときで本機とテレビのつなぎかたが異なります。

テレビだけを使っていたとき

本機とテレビを使うには

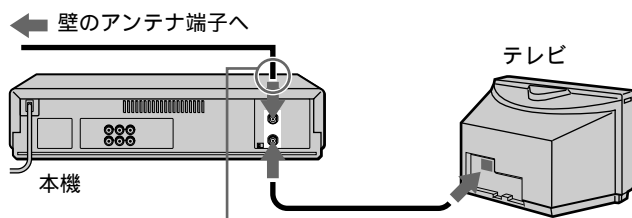
テレビに映像・音声入力端子があるとき

❶ **アンテナ線をつなぐ（☞8ページ）**
❷ **映像・音声コードをつなぐ（☞12ページ）**

テレビに映像・音声入力端子がないとき

❶ **アンテナ線をつなぐ（☞8ページ）**
❷ **チャンネル切換スイッチを合わせる（☞13ページ）**

次のページにつづく

手順3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

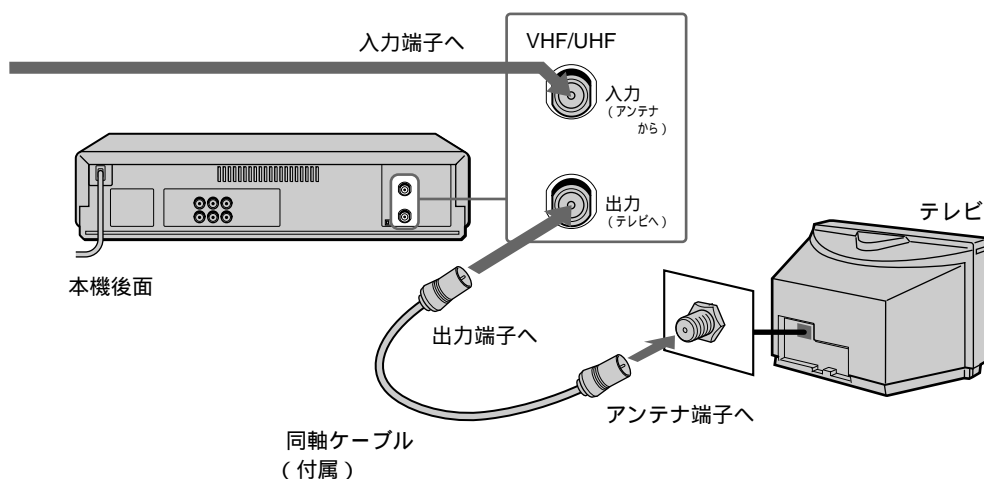
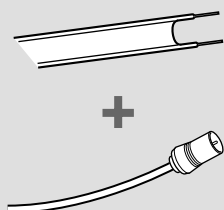
アンテナ線をつなぐ

テレビやお手持ちのビデオにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎ直します。

アンテナ線の形に合わせて、次のⒶ～Ⓕのつなぎかたを選んでください。

ちょっと一言
- 次のときは別売りのアンテナブースターを、本機とアンテナの間につないでください。
  – 電波が弱く画面にチラつき、斜めじまが入るとき
  – 2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき

該当する接続がないときは、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

Ⓐプラグ付き同軸ケーブルのとき

マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のときはⒻ（☞11ページ）をご覧ください。

Ⓑフィーダー線＋プラグ付き同軸ケーブルのとき

- フィーダー線をつなぐ（☞10ページ）

Ⓒプラグなし同軸ケーブルのとき

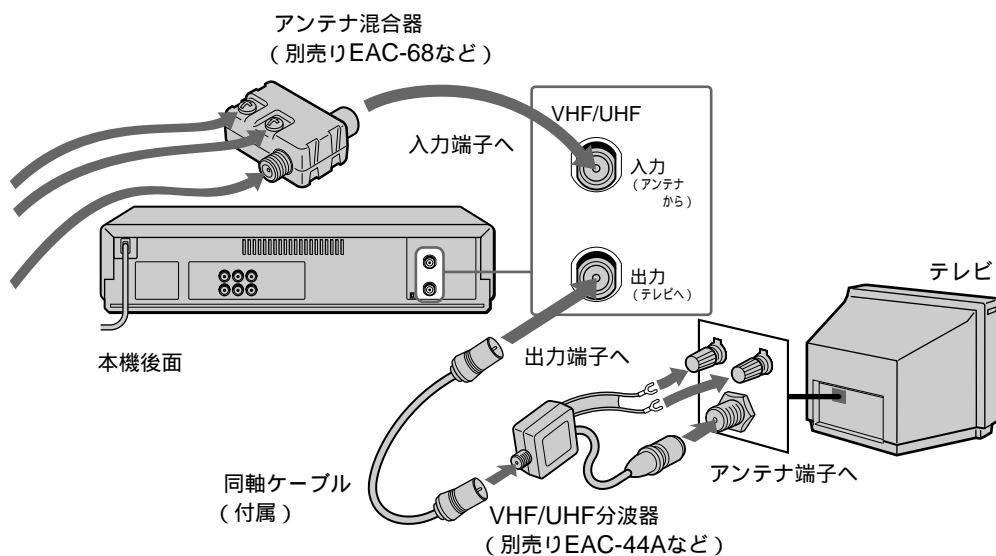
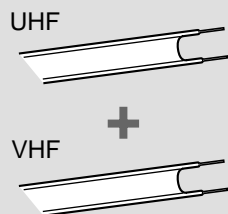
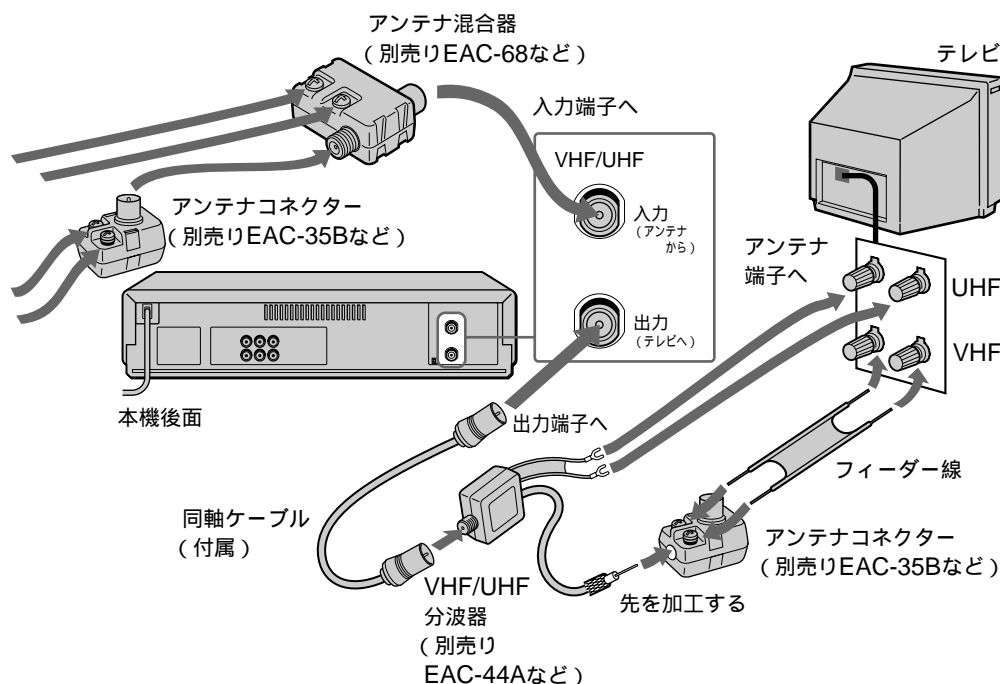
- 同軸ケーブルの先を加工する（☞10ページ）

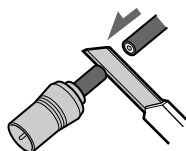
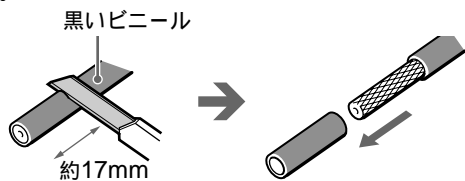
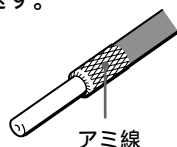
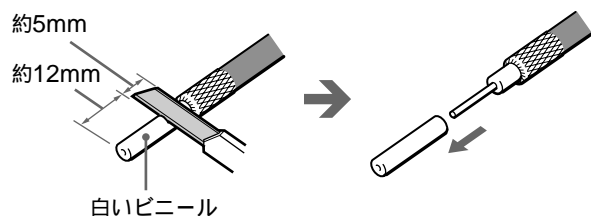
Ⓓフィーダー線＋プラグなし同軸ケーブルのとき

- 同軸ケーブルの先を加工する（☞10ページ）
- フィーダー線をつなぐ（☞10ページ）

ご注意

- 画像の乱れを防ぐために
  – 本機の上にテレビを直接置かないでください。
  – アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機から離してください。
- アンテナコネクターで、本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子をつながないでください。

次のページにつづく

手順3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

同軸ケーブルの先を加工する

1 プラグが付いているときは、切り取る。

2 外側の黒いビニールだけにすじを入れて切り取る。

3 アミ線を折り返す。

4 芯線にキズをつけないように、内側の白いビニールにすじを入れて切り取る。

フィーダー線をつなぐ

1 ネジをゆるめる。

2 芯線を巻き付ける。

3 ネジをしめる。

⚠警告

BSチューナー内蔵テレビなどのBS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル

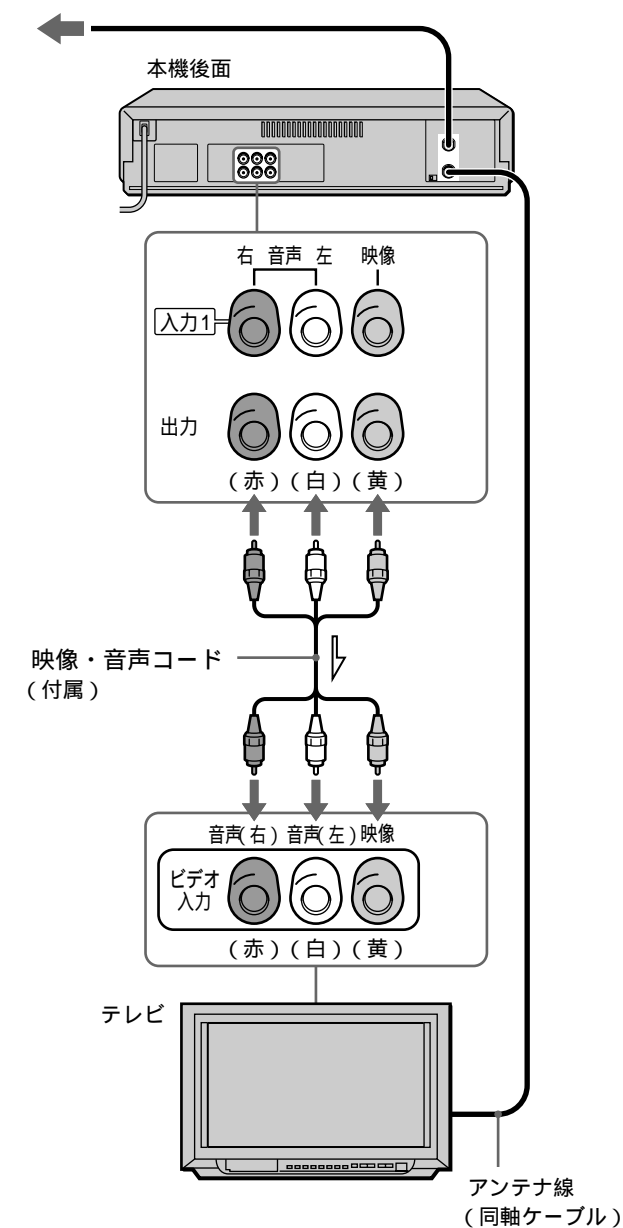
- 室内用：EAC-S310/S320/S330/S350/S3100など
- 室外用：SAK-C10/C20/C30など

次のページにつづく

手順3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

映像・音声コードをつなぐ

（テレビに映像・音声入力端子があるとき）

テレビに映像・音声入力端子があるときは、本機の出力端子とテレビの入力端子を付属の映像・音声コードでつなぎます。アンテナ線だけの接続より、きれいな画像とステレオ音声が楽しめます。

ビデオを見るときは

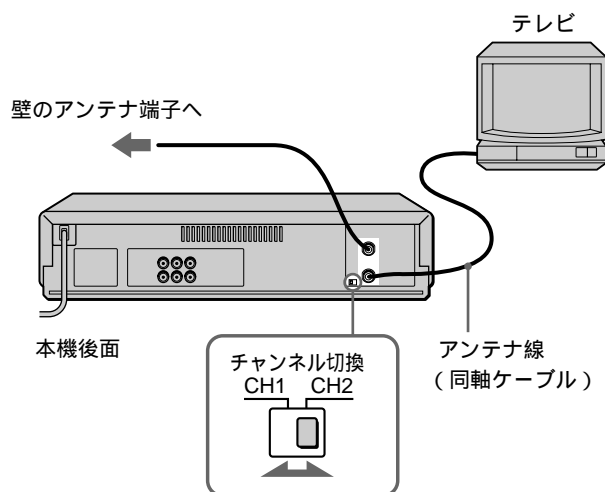
つないだテレビの端子（「ビデオ1」、「ビデオ2」など）をテレビの入力切り換えで選びます。

ちょっと一言

- メニューの「各種設定1」の「アンテナ切りかえ」は「手動」のままにしておきます（☛41ページ）。「自動」にすると録画中に裏番組を見るときに、テレビ/ビデオボタンを押す必要がありますが、「手動」ではその必要がなく便利です。
- テレビの音声入力端子が1個しかない場合は、別売りの映像・音声コードVMC-910MSなどでつないでください。

チャンネル切換スイッチを合わせる

（テレビに映像・音声入力端子がないとき）

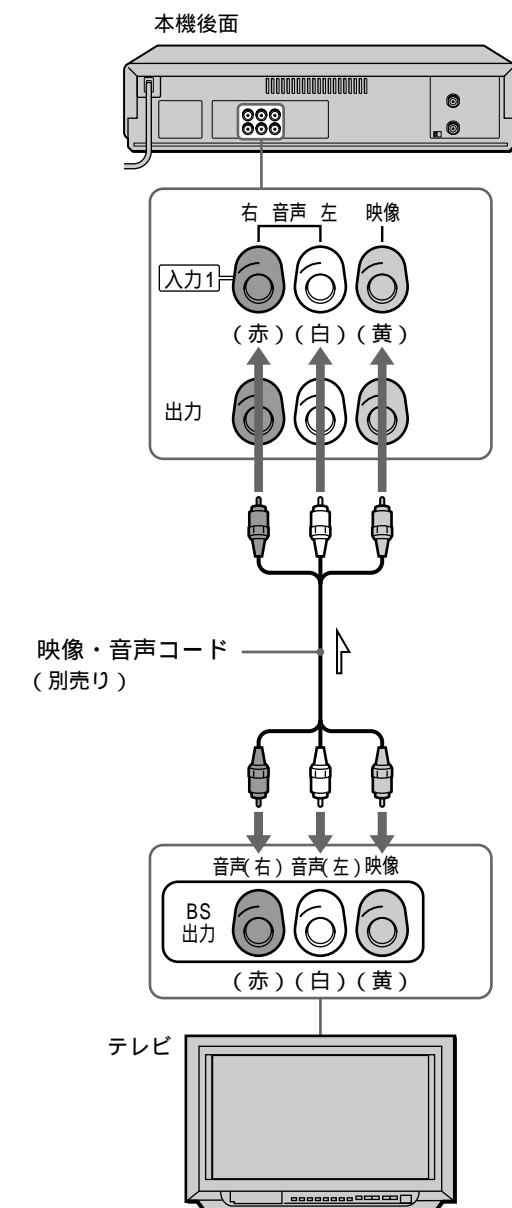
テレビに映像・音声入力端子がなく、本機とテレビをアンテナ線（同軸ケーブル）だけでつないだときは、チャンネル切換スイッチを放送のないチャンネル（1または2）に合わせます。
このとき、メニューの「各種設定1」で「アンテナ切りかえ」を「自動」にしてください（☞41ページ）。

ビデオを見るときは

チャンネル切換スイッチで合わせたチャンネル（1または2）を、テレビのチャンネルで選びます。

ご注意

- UHF放送だけの地域でも、テレビのVHF端子と本機のVHF/UHF出力端子をつないでください（☞8ページ）。つながないと、ビデオを見ることができません。
- 音声は常にモノラルになります。

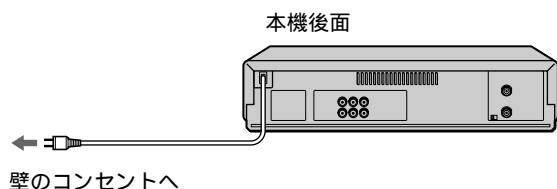
BSチューナー内蔵テレビなどとつなぐ

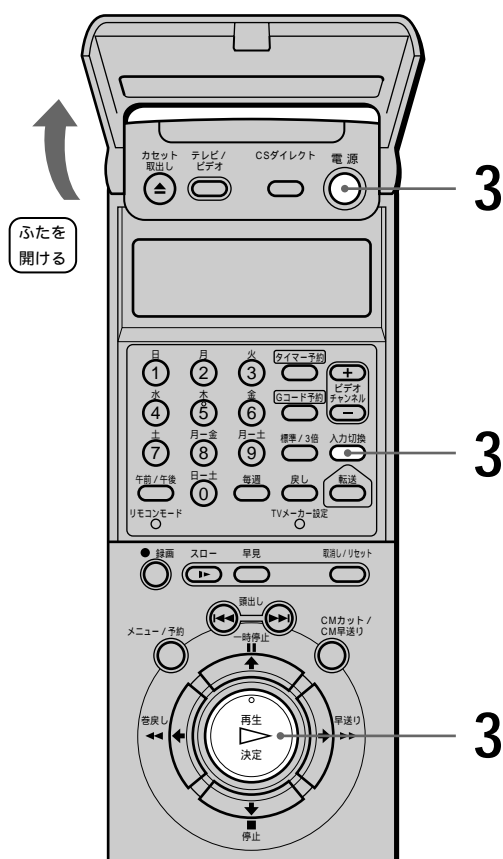
本機はBSチューナーを内蔵していませんが、BSチューナー内蔵テレビやBSチューナーのBS出力端子とつなぐと、BS放送の録画や予約ができます。

：映像・音声信号の流れ

ちょっと一言

- BS出力端子のないBSチューナー内蔵テレビとつなぐときは、テレビの出力端子につなぎます。ただし、このときはBS放送の録画中にテレビの電源を切ることができません。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

手順4：電源コードをつなぐ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。

手順5：接続の確認をする

ここでは、アンテナとテレビに本機が正しくつながれていることを確認します。

1 **テレビの電源を入れる。**
テレビ画面にテレビ番組が映れば、アンテナ線は正しく接続されています。

2 **テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**
本機とテレビをアンテナ線だけでつないだときは、テレビのチャンネルを1または2に合わせます。

3

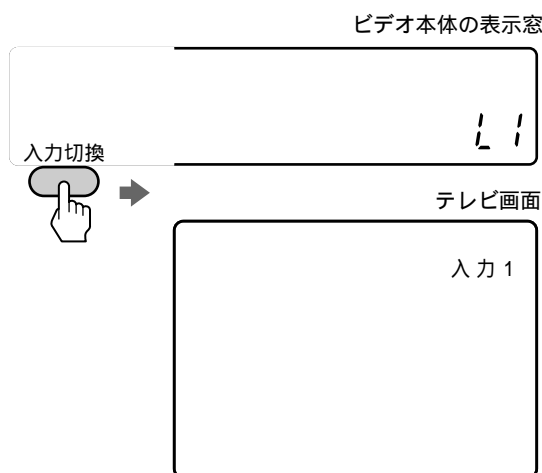
- **録画してあるカセットがあるとき**

  1 カセットを入れる。
  ビデオの電源が自動的に入ります。

  2 再生▷ボタンを押す。
  テレビ画面にビデオの画像が映り、音声が聞こえれば、本機とテレビは正しく接続されています。

- **録画してあるカセットがないとき**

  1 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

  2 入力切換ボタンを押して、チャンネルを変える。
  ビデオ本体の表示窓と、テレビ画面に同じチャンネルが表示されれば、本機とテレビは正しく接続されています。

正しく接続されているときは、続いて「手順**6**：かんたん設定をする」（☛16ページ）をご覧ください。

こんなときは

テレビ番組が映らない。

→本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつないでください（☛8〜11ページ）。
→本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子を、付属の同軸ケーブルでつないでください（☛8〜11ページ）。
→アンテナ線、および付属の同軸ケーブルをしっかりとつないでください。

本機の電源が入らない。

→電源コードを正しくつないでください（☛14ページ）。

リモコンで操作できない。

→乾電池の⊕と⊖を正しい向きで入れてください（☛5ページ）。
→リモコンモードを確認してください（☛6ページ）。

再生画像が映らない、または音声が聞こえない。

→テレビに映像・音声入力端子があるときは、本機の出力端子とテレビの入力端子を映像・音声コードでつないでください（☛12ページ）。
→本機とテレビをアンテナ線だけでつないだときは、チャンネル切換スイッチを放送のないチャンネル（1または2）に合わせてください（☛13ページ）。そのあと、テレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を出してください。
→映像・音声コードのプラグを端子にしっかりと差し込んでください。

テレビ画面にチャンネルが表示されない。

→テレビに映像・音声入力端子があるときは、本機の出力端子とテレビの入力端子を映像・音声コードでつないでください（☛12ページ）。
→本機とテレビをアンテナ線だけでつないだときは、チャンネル切換スイッチを放送のないチャンネル（1または2）に合わせてください（☛13ページ）。
→映像・音声コードのプラグを端子にしっかりと差し込んでください。

手順6：かんたん設定をする（Gコード®・チャンネル・時計合わせ）

Gコード設定および自動チャンネル合わせ、時計合わせをまとめてできます。
Gコードで予約するには、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gコードの設定をする必要があります。
地域番号とは、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、その地域でGコード予約できるチャンネルを設定するための番号です。

地域番号を選ぶ

お住まいの地域の地域番号を右の「Gコード地域番号・放送局表」から選んでください。そのあと、「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」（☛20ページ）にしたがって、選んだ地域番号を入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。

次のようなときは、「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」（☛20ページ）で地域番号を入れたあとに、手動で変更することができます。

- 表の中の放送局以外に映る放送局がある。
  「ガイドチャンネルを追加する」（☛26ページ）
- 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う。「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☛24ページ）
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う。「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☛24ページ）

Gコード地域番号・放送局表

お住まいの地域の地域番号と、その地域番号でGコード予約できる放送局を一覧表にしています。

表の中の文字の見かた

例：ビデオを3チャンネルにすると、NHK総合（識別番号80）が映る

80 → 03（NHK総合）

- 放送局名
- **ガイドチャンネル** Gコードのための放送局の識別番号
- **表示チャンネル** 画面に映るチャンネル（一般的に「チャンネル」と呼ばれているのはこの表示チャンネルです）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
北海道	札幌	01	80→03（NHK総合） 01→01（北海道放送） 35→35（北海道テレビ） 17→17（テレビ北海道）	90→12（NHK教育） 05→05（札幌テレビ） 27→27（北海道文化放送）
	旭川	48	80→09（NHK総合） 01→11（北海道放送） 35→39（北海道テレビ） 17→33（テレビ北海道）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→37（北海道文化放送）
	北見	49	80→09（NHK総合） 01→53（北海道放送） 35→61（北海道テレビ）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→59（北海道文化放送）
	帯広	50	80→04（NHK総合） 01→06（北海道放送） 35→34（北海道テレビ）	90→12（NHK教育） 05→10（札幌テレビ） 27→32（北海道文化放送）
	釧路	51	80→09（NHK総合） 01→11（北海道放送） 35→39（北海道テレビ）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→41（北海道文化放送）
	函館	52	80→04（NHK総合） 01→06（北海道放送） 35→35（北海道テレビ） 17→21（テレビ北海道）	90→10（NHK教育） 05→12（札幌テレビ） 27→27（北海道文化放送）
	室蘭	66	80→09（NHK総合） 01→11（北海道放送） 35→39（北海道テレビ） 17→29（テレビ北海道）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→37（北海道文化放送）
青森	青森	02	80→03（NHK総合） 01→01（青森放送） 34→34（青森朝日放送） 35→35（北海道テレビ）	90→05（NHK教育） 38→38（青森テレビ） 27→27（北海道文化放送） 05→12（札幌テレビ）
	八戸	53	80→09（NHK総合） 01→11（青森放送） 34→31（青森朝日放送） 06→02（岩手放送）	90→07（NHK教育） 38→33（青森テレビ） 33→29（岩手めんこいテレビ） 35→37（テレビ岩手）
岩手	盛岡	03	80→04（NHK総合） 06→06（岩手放送） 33→33（岩手めんこいテレビ） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）	90→08（NHK教育） 35→35（テレビ岩手） 01→01（東北放送） 12→12（仙台放送） 20→31（岩手朝日テレビ）
宮城	仙台	04	80→03（NHK総合） 01→01（東北放送） 34→34（宮城テレビ） 06→06（岩手放送）	90→05（NHK教育） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送）
秋田	秋田	05	80→09（NHK総合） 11→11（秋田放送） 31→31（秋田朝日放送）	90→02（NHK教育） 37→37（秋田テレビ） 34→34（青森朝日放送）
	大館	54	80→04（NHK総合） 11→06（秋田放送） 31→59（秋田朝日放送） 01→01（東北放送）	90→08（NHK教育） 37→57（秋田テレビ） 38→38（青森テレビ）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
山形	山形	06	80→08（NHK総合） 10→10（山形放送） 36→36（テレビユー山形）	90→04（NHK教育） 38→38（山形テレビ） 30→30（さくらんぼテレビ）
	鶴岡	55	80→03（NHK総合） 10→01（山形放送） 36→22（テレビユー山形）	90→06（NHK教育） 38→39（山形テレビ） 30→24（さくらんぼテレビ）
福島	福島	07	80→09（NHK総合） 11→11（福島テレビ） 35→35（福島放送） 01→01（東北放送） 12→12（仙台放送）	90→02（NHK教育） 33→33（福島中央テレビ） 31→31（テレビユー福島） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）
	会津若松	56	80→01（NHK総合） 11→06（福島テレビ） 35→41（福島放送） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）	90→03（NHK教育） 33→37（福島中央テレビ） 31→47（テレビユー福島） 12→12（仙台放送）
	いわき	57	80→04（NHK総合） 11→08（福島テレビ） 35→60（福島放送） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）	90→10（NHK教育） 33→58（福島中央テレビ） 31→62（テレビユー福島） 12→12（仙台放送） 01→01（東北放送）
茨城	水戸	08	80→44（NHK総合） 04→42（日本テレビ） 08→38（フジテレビ） 12→32（テレビ東京） 23→31（とちぎテレビ）	90→46（NHK教育） 06→40（TBSテレビ） 10→36（テレビ朝日） 16→16（放送大学）
	日立	67	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
栃木	宇都宮	09	80→29（NHK総合） 04→25（日本テレビ） 08→21（フジテレビ） 12→17（テレビ東京） 16→16（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）	90→27（NHK教育） 06→23（TBSテレビ） 10→19（テレビ朝日） 48→48（群馬テレビ） 38→38（テレビ埼玉）
	矢板	68	80→51（NHK総合） 04→53（日本テレビ） 08→57（フジテレビ） 12→61（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 23→31（とちぎテレビ）	90→49（NHK教育） 06→55（TBSテレビ） 10→59（テレビ朝日） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学）
群馬	前橋	10	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 23→31（とちぎテレビ）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 48→48（群馬テレビ） 16→40（放送大学）
埼玉	浦和	11	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 14→14（MXテレビ） 23→31（とちぎテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 38→38（テレビ埼玉） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学）
	児玉	69	80→33（NHK総合） 04→25（日本テレビ） 08→21（フジテレビ） 12→17（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 16→16（放送大学）	90→35（NHK教育） 06→23（TBSテレビ） 10→19（テレビ朝日） 38→28（テレビ埼玉） 48→48（群馬テレビ）
千葉	千葉	12	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→14（MXテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
東京	東京	13	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→14（MXテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
	八王子	70	80→51（NHK総合） 04→53（日本テレビ） 08→57（フジテレビ） 12→61（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→47（MXテレビ）	90→49（NHK教育） 06→55（TBSテレビ） 10→59（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
	多摩	71	80→30（NHK総合） 04→26（日本テレビ） 08→22（フジテレビ） 12→18（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→28（MXテレビ）	90→32（NHK教育） 06→24（TBSテレビ） 10→20（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
神奈川	横浜	14	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 14→14（MXテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
	平塚	72	80→33（NHK総合） 04→35（日本テレビ） 08→39（フジテレビ） 12→43（テレビ東京） 16→16（放送大学）	90→29（NHK教育） 06→37（TBSテレビ） 10→41（テレビ朝日） 42→31（TVKテレビ）
	小田原	73	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 16→16（放送大学）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 42→46（TVKテレビ）
新潟	新潟	15	80→08（NHK総合） 05→05（新潟放送） 29→29（テレビ新潟）	90→12（NHK教育） 35→35（新潟総合テレビ） 21→21（新潟テレビ21）
山梨	甲府	19	80→01（NHK総合） 05→05（山梨放送） 04→04（日本テレビ） 10→10（テレビ朝日） 06→06（TBSテレビ） 31→31（静岡第一テレビ） 33→33（静岡朝日テレビ）	90→03（NHK教育） 37→37（テレビ山梨） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 11→11（信越放送） 35→35（テレビ静岡）
長野	長野	20	80→02（NHK総合） 11→11（信越放送） 30→30（テレビ信州） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→09（NHK教育） 38→38（長野放送） 20→20（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
	飯田	58	80→04（NHK総合） 11→06（信越放送） 30→42（テレビ信州） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→03（NHK教育） 38→40（長野放送） 20→44（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
	松本	74	80→44（NHK総合） 30→48（テレビ信州） 38→42（長野放送） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→46（NHK教育） 11→40（信越放送） 20→50（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
	善光寺平	75	80→44（NHK総合） 30→40（テレビ信州） 38→42（長野放送） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→46（NHK教育） 11→48（信越放送） 20→50（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
富山	富山	16	80→03（NHK総合） 01→01（北日本放送） 32→32（チューリップテレビ） 06→06（北陸放送）	90→10（NHK教育） 34→34（富山テレビ） 25→25（北陸朝日放送） 37→37（石川テレビ）
石川	金沢	17	80→04（NHK総合） 06→06（北陸放送） 33→33（テレビ金沢） 01→01（北日本放送） 32→32（チューリップテレビ） 39→39（福井テレビ）	90→08（NHK教育） 37→37（石川テレビ） 25→25（北陸朝日放送） 34→34（富山テレビ） 11→11（福井放送）
福井	福井	18	80→09（NHK総合） 11→11（福井放送） 06→06（北陸放送） 33→33（テレビ金沢） 34→34（京都テレビ）	90→03（NHK教育） 39→39（福井テレビ） 37→37（石川テレビ） 25→25（北陸朝日放送）
岐阜	岐阜	21	80→39（NHK総合） 05→05（中部日本放送） 11→11（名古屋テレビ放送） 37→37（岐阜放送） 33→33（三重テレビ）	90→09（NHK教育） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
	長良	76	80→53（NHK総合） 05→55（中部日本放送） 11→59（名古屋テレビ放送） 37→61（岐阜放送） 33→33（三重テレビ）	90→49（NHK教育） 01→57（東海テレビ） 35→47（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）

次のページにつづく

手順6：かんたん設定をする（つづき）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）
静岡	静岡	22	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 11→11（静岡放送） 35→35（テレビ静岡） 33→33（静岡朝日テレビ） 31→31（静岡第一テレビ）
	浜松	59	80→04（NHK総合） 90→08（NHK教育） 11→06（静岡放送） 35→34（テレビ静岡） 33→28（静岡朝日テレビ） 31→30（静岡第一テレビ） 25→25（テレビ愛知） 01→01（東海テレビ） 05→05（中部日本放送）
	富士宮	77	80→52（NHK総合） 90→54（NHK教育） 11→41（静岡放送） 35→39（テレビ静岡） 33→29（静岡朝日テレビ） 31→27（静岡第一テレビ）
	三島	78	80→53（NHK総合） 90→51（NHK教育） 11→55（静岡放送） 35→59（テレビ静岡） 33→57（静岡朝日テレビ） 31→61（静岡第一テレビ）
	島田	79	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→05（静岡放送） 35→58（テレビ静岡） 33→50（静岡朝日テレビ） 31→48（静岡第一テレビ）
愛知	名古屋	23	80→03（NHK総合） 90→09（NHK教育） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 11→11（名古屋テレビ放送） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知） 33→33（三重テレビ） 37→37（岐阜放送）
	豊橋	80	80→54（NHK総合） 90→50（NHK教育） 05→62（中部日本放送） 01→56（東海テレビ） 11→60（名古屋テレビ放送） 35→58（中京テレビ） 25→52（テレビ愛知）
	豊田	81	80→53（NHK総合） 90→51（NHK教育） 05→55（中部日本放送） 01→57（東海テレビ） 11→61（名古屋テレビ放送） 35→59（中京テレビ） 25→49（テレビ愛知）
三重	津	24	80→31（NHK総合） 90→09（NHK教育） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 11→11（名古屋テレビ放送） 35→35（中京テレビ） 33→33（三重テレビ） 25→25（テレビ愛知） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ）
	伊勢	82	80→53（NHK総合） 90→49（NHK教育） 05→55（中部日本放送） 01→57（東海テレビ） 11→61（名古屋テレビ放送） 35→47（中京テレビ） 33→59（三重テレビ） 25→25（テレビ愛知） 30→30（テレビ和歌山）
滋賀	大津	25	80→28（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→36（毎日テレビ） 06→38（ABCテレビ） 08→40（関西テレビ） 10→42（読売テレビ） 30→30（びわ湖放送） 34→34（京都テレビ）
	彦根	83	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→58（ABCテレビ） 08→60（関西テレビ） 10→62（読売テレビ） 30→56（びわ湖放送）
京都	京都	26	80→32（NHK総合） 90→12（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 34→34（京都テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→36（サンテレビ） 55→26（奈良テレビ）
	山科	84	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→56（ABCテレビ） 08→58（関西テレビ） 10→60（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 34→62（京都テレビ）
大阪	大阪	27	80→02（NHK総合） 90→12（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 34→34（京都テレビ） 36→36（サンテレビ） 30→30（びわ湖放送）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）
兵庫	神戸	28	80→28（NHK総合） 90→26（NHK教育） 04→18（毎日テレビ） 06→20（ABCテレビ） 08→22（関西テレビ） 10→24（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	姫路	85	80→50（NHK総合） 90→52（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→58（ABCテレビ） 08→60（関西テレビ） 10→62（読売テレビ） 36→56（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	北淡垂水	86	80→51（NHK総合） 90→49（NHK教育） 04→53（毎日テレビ） 06→57（ABCテレビ） 08→59（関西テレビ） 10→61（読売テレビ） 36→55（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	三木	87	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→34（毎日テレビ） 06→38（ABCテレビ） 08→40（関西テレビ） 10→42（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→55（サンテレビ）
	長田	88	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→38（毎日テレビ） 06→40（ABCテレビ） 08→42（関西テレビ） 10→48（読売テレビ） 36→34（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	神戸灘	89	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→56（ABCテレビ） 08→58（関西テレビ） 10→60（読売テレビ） 36→62（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
奈良	奈良	29	80→51（NHK総合） 90→48（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 55→55（奈良テレビ） 36→36（サンテレビ） 34→34（京都テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	生駒奈良北	90	80→24（NHK総合） 90→22（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 55→26（奈良テレビ） 19→19（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	30	80→32（NHK総合） 90→26（NHK教育） 04→42（毎日テレビ） 06→44（ABCテレビ） 08→46（関西テレビ） 10→48（読売テレビ） 30→30（テレビ和歌山） 36→36（サンテレビ）
	海南	91	80→50（NHK総合） 90→52（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→58（ABCテレビ） 08→60（関西テレビ） 10→62（読売テレビ） 30→56（テレビ和歌山）
鳥取	鳥取	31	80→03（NHK総合） 90→04（NHK教育） 01→01（日本海テレビ） 10→22（山陰放送） 34→24（山陰中央テレビ）
島根	松江	32	80→06（NHK総合） 90→12（NHK教育） 10→10（山陰放送） 34→34（山陰中央テレビ） 01→30（日本海テレビ）
	浜田	61	80→02（NHK総合） 90→09（NHK教育） 10→05（山陰放送） 34→58（山陰中央テレビ） 01→54（日本海テレビ）
岡山	岡山	33	80→05（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→11（山陽放送） 35→35（岡山放送） 23→23（テレビせとうち） 09→09（西日本放送） 33→25（瀬戸内海放送）
広島	広島	34	80→03（NHK総合） 90→07（NHK教育） 04→04（中国放送） 12→12（広島テレビ） 35→35（広島ホームテレビ） 31→31（テレビ新広島） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ） 37→37（愛媛放送）
	福山	60	80→05（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→07（中国放送） 12→11（広島テレビ） 35→57（広島ホームテレビ） 31→54（テレビ新広島） 09→09（西日本放送） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ） 37→37（愛媛放送）
山口	山口	35	80→09（NHK総合） 90→01（NHK教育） 11→11（山口放送） 38→38（テレビ山口） 28→28（山口朝日放送） 09→10（テレビ西日本） 19→23（テレビQ） 04→08（RKB毎日放送） 37→35（福岡放送） 01→02（九州朝日放送）
	下関	92	80→39（NHK総合） 90→41（NHK教育） 11→04（山口放送） 38→33（テレビ山口） 28→21（山口朝日放送） 09→10（テレビ西日本） 19→23（テレビQ） 04→08（RKB毎日放送） 37→35（福岡放送） 01→02（九州朝日放送）
徳島	徳島	36	80→03（NHK総合） 90→38（NHK教育） 01→01（四国テレビ） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 30→55（テレビ和歌山） 19→19（テレビ大阪）
香川	高松	37	80→37（NHK総合） 90→39（NHK教育） 33→33（瀬戸内海放送） 09→41（西日本放送） 11→29（山陽放送） 35→31（岡山放送） 23→19（テレビせとうち） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ）
	西讃岐	93	80→44（NHK総合） 90→40（NHK教育） 33→42（瀬戸内海放送） 09→20（西日本放送） 11→18（山陽放送） 35→22（岡山放送） 23→16（テレビせとうち） 12→12（広島テレビ）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
愛媛	**松山**	38	80→06（NHK総合） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ） 25→25（愛媛朝日テレビ） 04→04（中国放送）	90→02（NHK教育） 37→37（愛媛放送） 35→35（広島ホームテレビ） 31→31（テレビ新広島） 12→12（広島テレビ）
	新居浜	62	80→02（NHK総合） 10→06（南海放送） 29→27（あいテレビ） 25→14（愛媛朝日テレビ） 12→12（広島テレビ）	90→04（NHK教育） 37→36（愛媛放送） 35→35（広島ホームテレビ） 31→31（テレビ新広島）
高知	**高知**	39	80→04（NHK総合） 08→08（高知放送） 01→01（四国テレビ） 40→40（高知さんさんテレビ）	90→06（NHK教育） 38→38（テレビ高知） 09→41（西日本放送）
福岡	**福岡**	40	80→03（NHK総合） 04→04（RKB毎日放送） 09→09（テレビ西日本） 19→19（テレビQ）	90→06（NHK教育） 01→01（九州朝日放送） 37→37（福岡放送） 36→36（サガテレビ）
	北九州	63	80→06（NHK総合） 04→08（RKB毎日放送） 09→10（テレビ西日本） 19→23（テレビQ） 11→04（山口放送）	90→12（NHK教育） 01→02（九州朝日放送） 37→35（福岡放送） 28→21（山口朝日放送） 38→33（テレビ山口）
	久留米	94	80→46（NHK総合） 04→48（RKB毎日放送） 09→60（テレビ西日本） 19→14（テレビQ）	90→54（NHK教育） 01→57（九州朝日放送） 37→52（福岡放送） 36→36（サガテレビ）
	大牟田	95	80→53（NHK総合） 04→61（RKB毎日放送） 09→55（テレビ西日本） 19→19（テレビQ） 22→22（熊本県民テレビ） 34→34（テレビ熊本）	90→50（NHK教育） 01→58（九州朝日放送） 37→43（福岡放送） 11→11（熊本放送） 16→16（熊本朝日放送）
	行橋	96	80→49（NHK総合） 04→60（RKB毎日放送） 09→54（テレビ西日本） 19→19（テレビQ） 05→51（大分放送）	90→46（NHK教育） 01→57（九州朝日放送） 37→43（福岡放送） 36→37（テレビ大分）
佐賀	**佐賀**	41	80→38（NHK総合） 36→36（サガテレビ） 09→60（テレビ西日本） 19→14（テレビQ） 01→57（九州朝日放送）	90→40（NHK教育） 11→11（熊本放送） 37→52（福岡放送） 04→48（RKB毎日放送）
長崎	**長崎**	42	80→03（NHK総合） 05→05（長崎放送） 27→27（長崎文化放送） 19→19（テレビQ） 22→22（熊本県民テレビ） 11→11（熊本放送）	90→01（NHK教育） 37→37（テレビ長崎） 25→25（長崎国際テレビ） 34→34（テレビ熊本） 16→16（熊本朝日放送）
	佐世保	97	80→08（NHK総合） 05→10（長崎放送） 27→31（長崎文化放送） 36→41（サガテレビ）	90→02（NHK教育） 37→35（テレビ長崎） 25→17（長崎国際テレビ）
	諫早	98	80→47（NHK総合） 05→49（長崎放送） 27→24（長崎文化放送） 22→22（熊本県民テレビ） 34→34（テレビ熊本）	90→45（NHK教育） 37→42（テレビ長崎） 25→20（長崎国際テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 11→11（熊本放送）
熊本	**熊本**	43	80→09（NHK総合） 11→11（熊本放送） 22→22（熊本県民テレビ） 19→19（テレビQ） 04→04（RKB毎日放送） 37→37（福岡放送）	90→02（NHK教育） 34→34（テレビ熊本） 16→16（熊本朝日放送） 01→01（九州朝日放送） 05→05（長崎放送） 36→36（サガテレビ）
大分	**大分**	44	80→03（NHK総合） 05→05（大分放送） 24→24（大分朝日放送） 10→06（宮崎放送）	90→12（NHK教育） 36→36（テレビ大分） 19→19（テレビQ）
宮崎	**宮崎**	45	80→08（NHK総合） 10→10（宮崎放送） 32→48（鹿児島放送） 38→52（鹿児島テレビ）	90→12（NHK教育） 35→35（テレビ宮崎） 30→42（鹿児島読売テレビ） 01→62（南日本放送）
	延岡	64	80→04（NHK総合） 10→06（宮崎放送）	90→02（NHK教育） 35→39（テレビ宮崎）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
鹿児島	**鹿児島**	46	80→03（NHK総合） 01→01（南日本放送） 32→32（鹿児島放送） 22→40（熊本県民テレビ） 34→42（テレビ熊本）	90→05（NHK教育） 38→38（鹿児島テレビ） 30→30（鹿児島読売テレビ） 16→36（熊本朝日放送）
	阿久根	65	80→08（NHK総合） 01→10（南日本放送） 32→23（鹿児島放送） 22→36（熊本県民テレビ） 11→06（熊本放送）	90→12（NHK教育） 38→35（鹿児島テレビ） 30→17（鹿児島読売テレビ） 16→32（熊本朝日放送） 34→38（テレビ熊本）
	鹿屋	99	80→04（NHK総合） 01→06（南日本放送） 32→31（鹿児島放送） 10→10（宮崎放送）	90→02（NHK教育） 38→33（鹿児島テレビ） 30→25（鹿児島読売テレビ） 35→39（テレビ宮崎）
沖縄	**那覇**	47	80→02（NHK総合） 10→10（琉球放送） 28→28（琉球朝日放送）	90→12（NHK教育） 08→08（沖縄テレビ）

BS放送およびCATVのガイドチャンネル表

BS放送やCATVをGコード予約できます。

- 本機の入力端子にBSチューナー内蔵テレビやCATVチューナーなどをつないだ場合
  「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」（☛28ページ）にしたがって、ガイドチャンネルと表示チャンネルを設定してください。
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS放送を本機でご覧になれる場合
  BS放送およびCATVをGコード予約できます。
  「ガイドチャンネルを追加する」（☛26ページ）にしたがって、ガイドチャンネルを設定してください。

ガイドチャンネル

以下の表にしたがって入れます。

放送の種類	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル	
BS	74（NHK衛星第1） 76（NHK衛星第2）	75（ハイビジョン） 73（WOWOW）
ケーブルネットワーク	40（NNN24） 50（チャンネルNECO）	49（CSN1ムービーチャンネル） 51（ゴルフネットワーク）

表示チャンネル

チャンネル合わせで設定したチャンネル（画面に映るチャンネル）の番号を入れます。

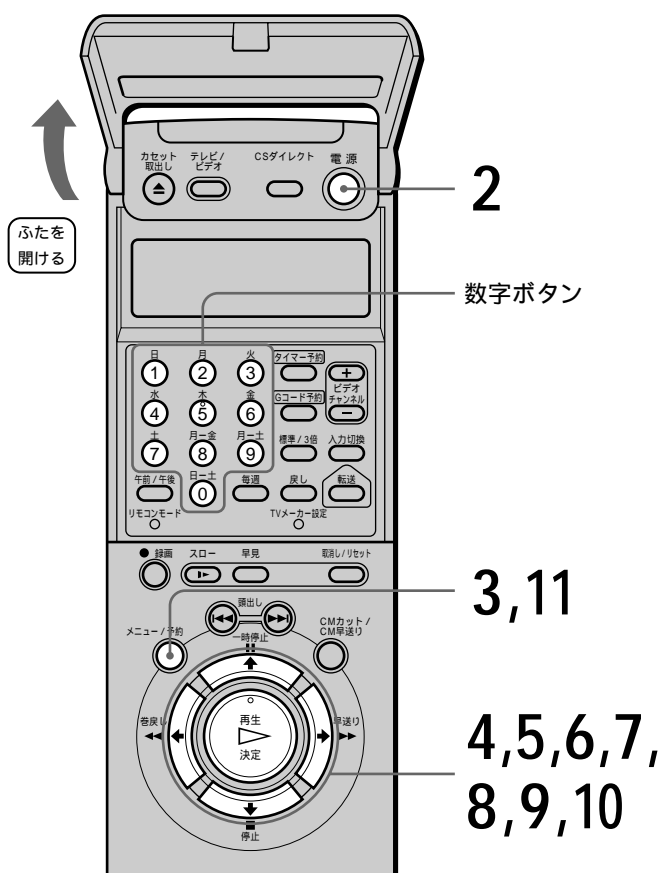
ご注意

- デジタルCS放送（スカイパーフェクTV!など）やBSデジタル放送はGコード予約できません。

次のページにつづく

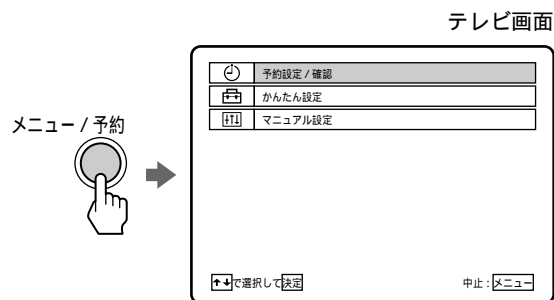
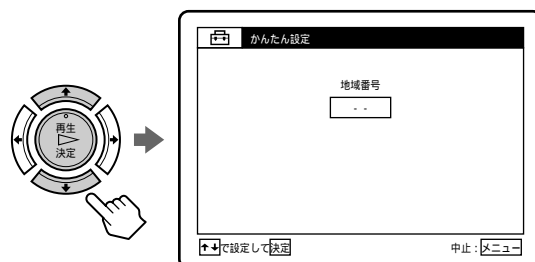
手順6：かんたん設定をする（つづき）

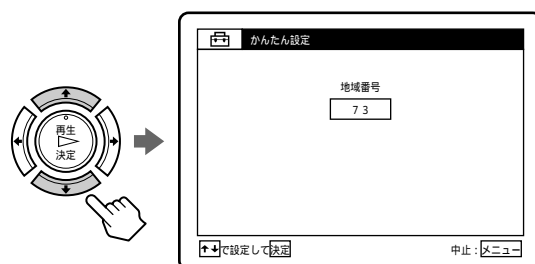
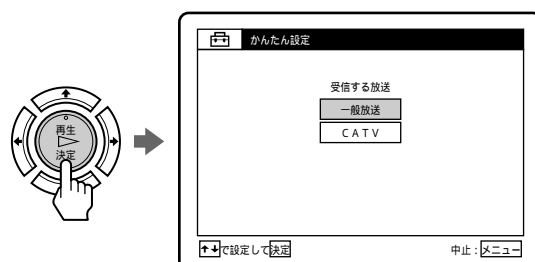
Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする

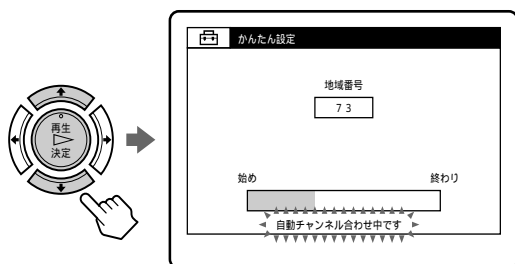
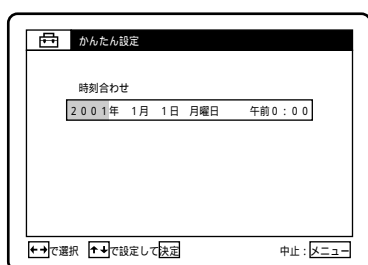
「Gコード地域番号・放送局表」（☞16〜19ページ）の中から選んだ地域番号を入れます。予約するには、本機の時計を正しく合わせておく必要があります。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

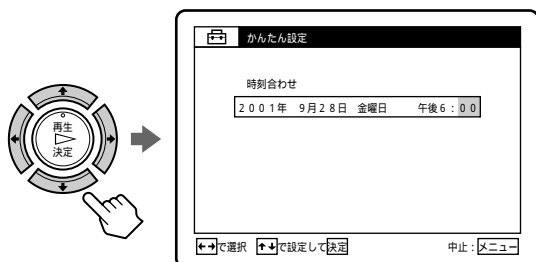
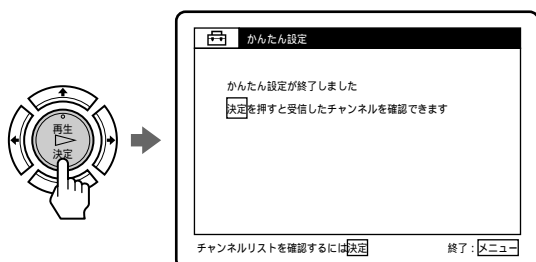
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

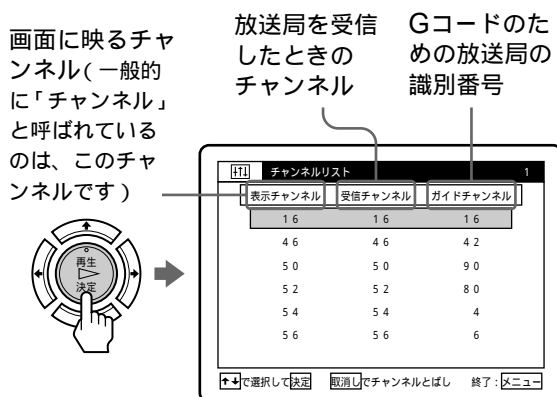
テレビ画面

4 **↑/↓で「かんたん設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **「Gコード地域番号・放送局表」（☞16〜19ページ）から選んだ地域番号を、↑/↓で入れる。**

数字ボタンを使うこともできます。1桁の番号（08など）は0も押します。1桁の番号の頭の0は表示されません（08と押すと、「8」と表示）。

6 **決定ボタンを押す。**

7 **↑/↓で受信する放送局を選び、決定ボタンを押す。**

「自動チャンネル合わせ」が行われます。
「CATV」を選んだときは、地域番号は表示されません。

「自動チャンネル合わせ」が終わると、「時刻合わせ」の画面に移ります。

8 **時計を合わせる。**

1 **←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。**
年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

2 **時報と同時に決定ボタンを押す。**

- **「NHK教育テレビが設定できませんでした」というメッセージが表示されたときは**
  かんたん設定が終了したら、手動でジャストクロックの設定をしてください（☞37ページ）。

9 **決定ボタンを押す。**

チャンネルリスト画面が出ます。

手順**6**で「CATV」を選んだときは、受信チャンネルの番号の前に、CATVのチャンネルを示す「C」がつきます（例: C13）。

10 **↑/↓で受信したチャンネルを確認する。**

受信チャンネルやガイドチャンネルに「--」が表示されているときは、正しく録画できないことがあります。また手順**6**で「CATV」を選んだときは、すべてのガイドチャンネルが「--」になっています。「こんなときは」（☞22ページ）をご覧ください。

11 **確認が終わったら、メニュー/予約ボタンを押す。**

メニューが消えます。時計合わせとチャンネル合わせ、Gコード設定が終わりました。

次のページにつづく

手順6：かんたん設定をする（つづき）

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

かんたん設定を途中でやめるには

メニュー/予約ボタンを押します。

ちょっと一言

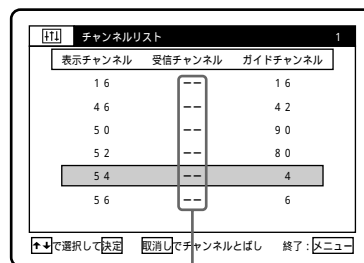
- Gコード設定やチャンネル合わせ、時刻合わせは、それぞれメニューの「マニュアル設定」でも設定できます。

ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。

こんなときは

ほとんどのチャンネルが受信できていない

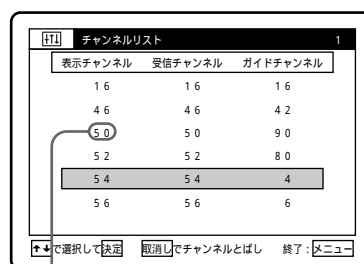
→ メニュー/予約ボタンを押してメニューを終了し、もう一度手順**3**からやり直します（☞20ページ）。「Gコード地域番号・放送局表」の隣接する別の地域番号を、手順**5**で入れてください。

受信チャンネルが「--」になっている

→ 本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつないでください（☞8〜11ページ）。接続後に、もう一度手順**3**からやり直します。

一部のチャンネルが受信できていない

→「受信できる放送局を追加する」（☞29ページ）にしたがって、手動で受信できる放送局を追加してください。

ビデオのチャンネルの番号が、テレビのチャンネルと違う

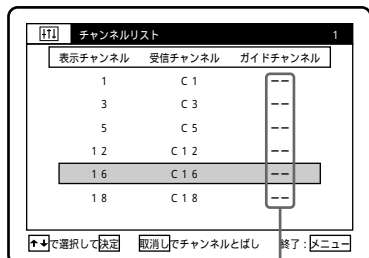
→「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☞24ページ）にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。

例： テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、ビデオでは50チャンネルになった

受信した放送局のガイドチャンネルが設定されていない

→「ガイドチャンネルを追加する」(☞26ページ)にしたがって、ガイドチャンネルを追加してください。

ガイドチャンネルが「--」になっている

すべてのガイドチャンネルが「--」になっている

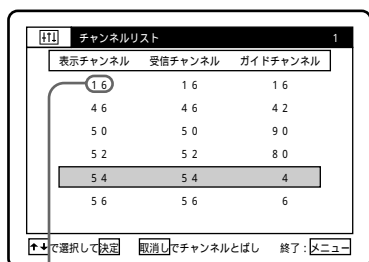
→かんたん設定で「CATV」を選んだときは、ガイドチャンネルは設定されません。CATVでGコード予約できる放送局のチャンネルを受信しているときは、「CATVのチャンネルで映るVHF/UHF放送をGコードで予約するには」(☞27ページ)にしたがって、ガイドチャンネルを追加してください。

すべてのガイドチャンネルが「--」になっている

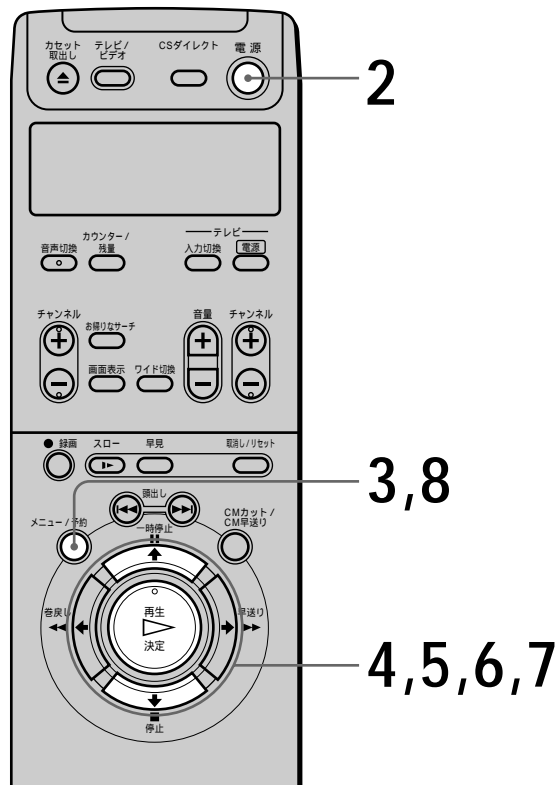
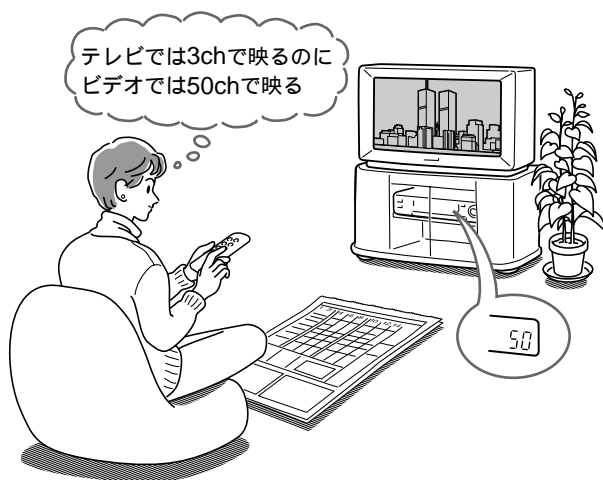
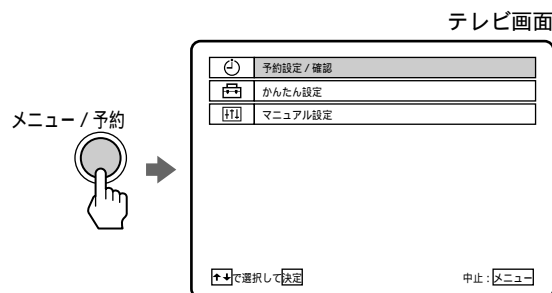
不要なチャンネルが映る

→「不要なチャンネルをとばす」(☞31ページ)にしたがって削除してください。

不要なチャンネルが映っている

ビデオ本体の表示窓に「L1」表示、「L2」表示しか出ない

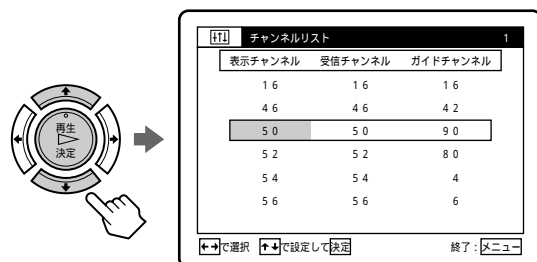
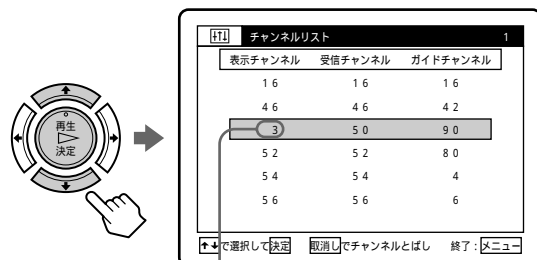
→本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつないでください(☞8〜11ページ)。接続後に、もう一度手順**3**からやり直します。

チャンネルの番号をテレビに合わせる

「手順**6**：かんたん設定をする」（☞16ページ）でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルはご覧になれます。
ただしチャンネルを自動で合わせたときには、これまでご覧になっていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。
例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、ビデオでは50チャンネルになった
このようなときは、手動でテレビと同じチャンネルに変えることができます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「チャンネルリスト」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **↑/↓で合わせたいチャンネルの行を選び、決定ボタンを押す。**

7 **↑/↓で「表示チャンネル」を変えて、決定ボタンを押す。**

例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

8 **メニュー/予約ボタンを押す。**

メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

ちょっと一言

- ビデオチャンネル＋/－ボタンなどを押して、録画するチャンネルを選ぶときは、「チャンネルリスト」の「表示チャンネル」の並び順で、VHF/UHFチャンネルが切り換わります。

ご注意

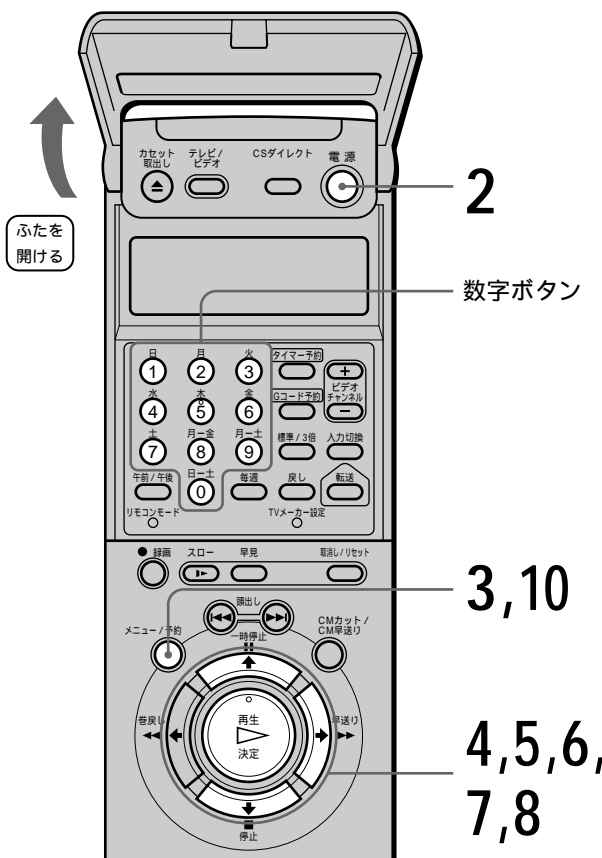
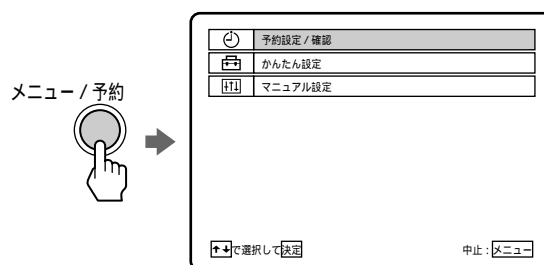
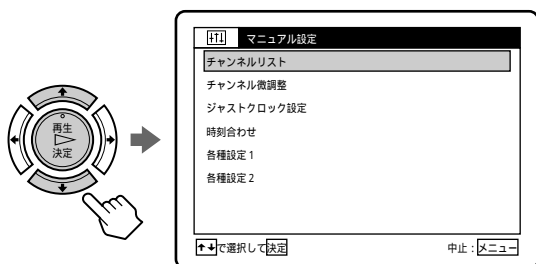
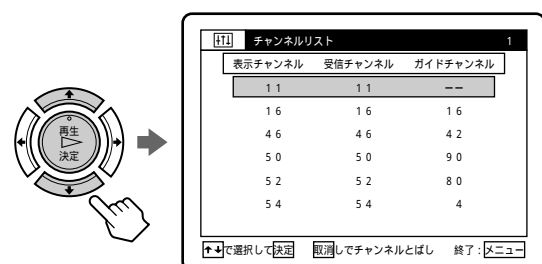
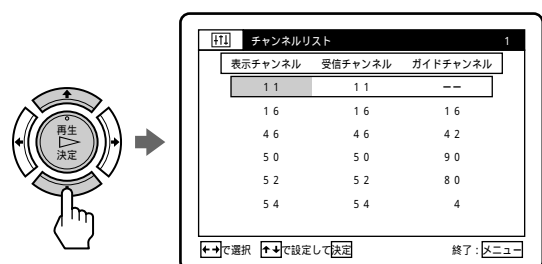
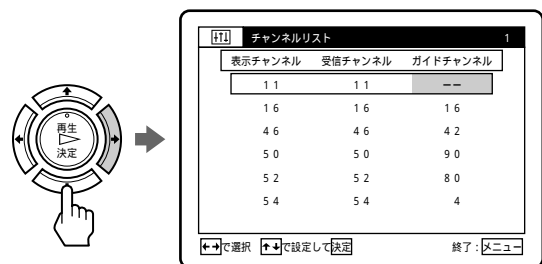
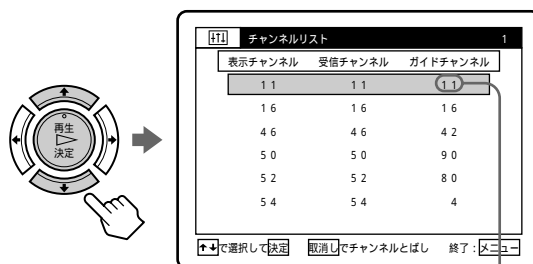
- 同じ番号の表示チャンネルは設定できません。設定しようとしている番号が他のチャンネルで使われているときは、先に入れた番号または現在設定しようとしている番号を変更してください。

ガイドチャンネルを追加する

「手順**6**：かんたん設定をする」（☞16ページ）で設定した地域番号に含まれる放送局の他に、ご覧になれる放送局があるときは、Gコード予約できるように追加します。追加する放送局のガイドチャンネルは「Gコード地域番号・放送局表」（☞16〜19ページ）でご確認ください。
CATVを受信している場合は、かんたん設定を行ってもガイドチャンネルが設定されません。Gコード予約できる放送局があるときは、ガイドチャンネルを追加してください。

1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

3
メニュー/予約ボタンを押す。

4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「チャンネルリスト」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **↑/↓を押して、ガイドチャンネルを追加する放送局を選び、決定ボタンを押す。**

7 **→で「ガイドチャンネル」の項目を選ぶ。**

8 **↑/↓で追加する放送局のガイドチャンネルを入れて、決定ボタンを押す。**

例：小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11）を追加するときは、ここ（ガイドチャンネル）に「11」を入れる

9 **他の放送局も追加するときは、手順6～8を繰り返す。**

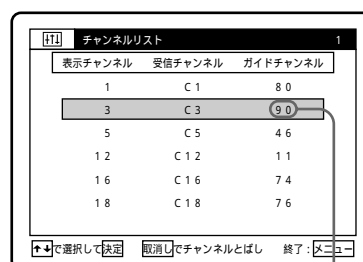
10 **終わったらメニュー/予約ボタンを押す。**
メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

CATVのチャンネルで映るVHF/UHF放送をGコードで予約するには

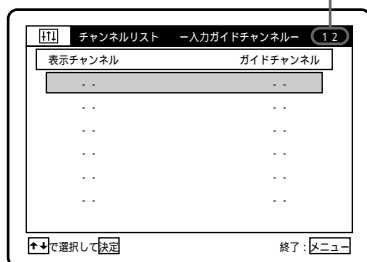
1 手順**6**でVHF/UHF放送が映るチャンネルを選び、決定ボタンを押す。

2 →で「ガイドチャンネル」の項目を選び、↑/↓でGコード予約したい放送局のガイドチャンネルを「BS放送およびCATVのガイドチャンネル表」（☞19ページ）から選んで入れ、決定ボタンを押す。

例：NHK教育テレビ（ガイドチャンネル：90）が3チャンネルで映っているときは、ここ（ガイドチャンネル）を「90」にする

次のページにつづく

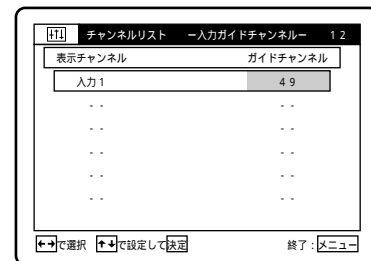
ガイドチャンネルを追加する（つづき）

本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

1 手順**6**で⬇を繰り返し押して、12ページ目にある入力ガイドチャンネル画面を出す。

2 ⬆/⬇で「表示チャンネル」が「--」の行を選び、決定ボタンを押す。

3 ⬆/⬇で「表示チャンネル」に「入力1」または「入力2」を出す。
「入力1」または「入力2」を入れた放送局は、本機の入力端子につないだ機器から録画されます。

「入力1」または「入力2」にする

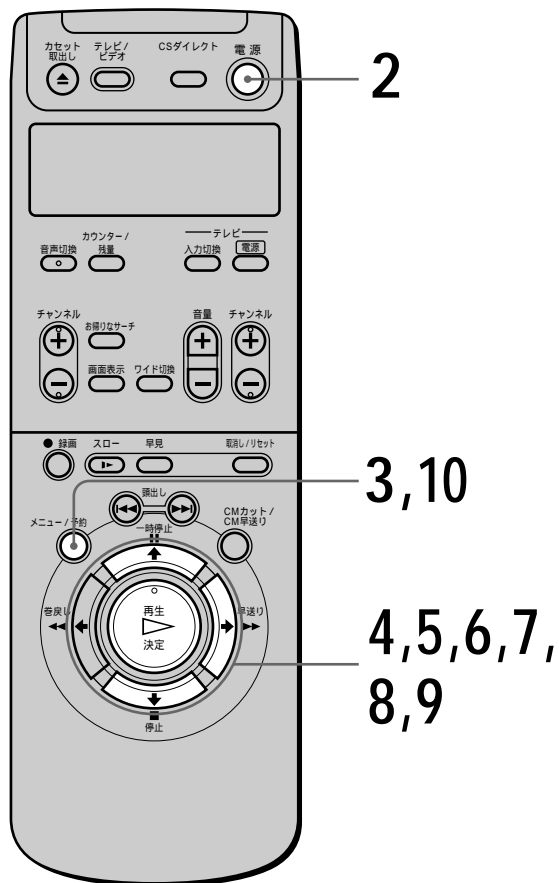
4 ➡で「ガイドチャンネル」の項目を選び、⬆/⬇でGコード予約したい放送局のガイドチャンネルを「BS放送およびCATVのガイドチャンネル表」（☞19ページ）から選んで入れ、決定ボタンを押す。

ちょっと一言

- 数字ボタンを使ってガイドチャンネルを入れることもできます。1桁の番号（08など）は0も押します。1桁の番号の頭の0は表示されません（08と押すと、「8」と表示）。

ご注意

- 同じ番号のガイドチャンネルは設定できません。設定しようとしている番号が他のチャンネルで使われているときは、先に入れた番号または現在設定しようとしている番号を変更してください。

受信できる放送局を追加する

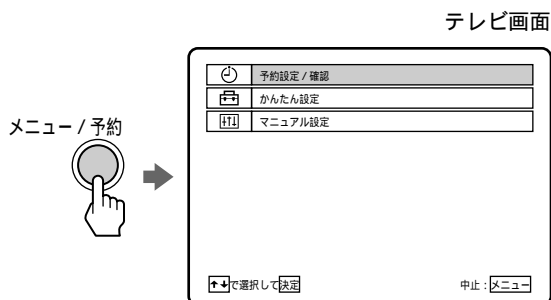
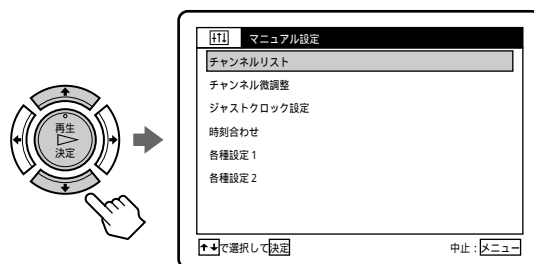
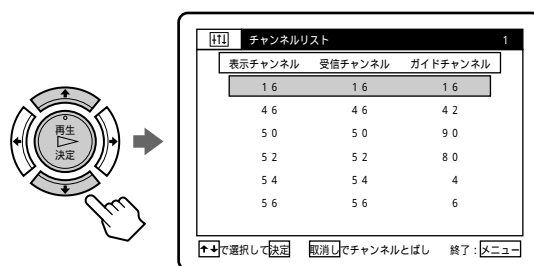
「手順**6**：かんたん設定をする」（☞16ページ）で受信できなかった放送局のチャンネルを、手動で追加することができます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

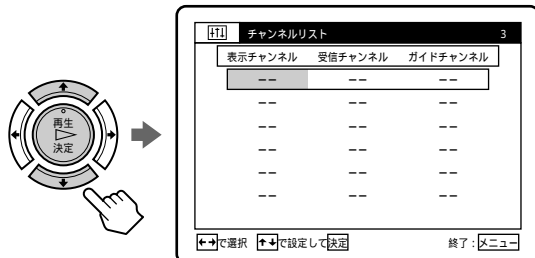
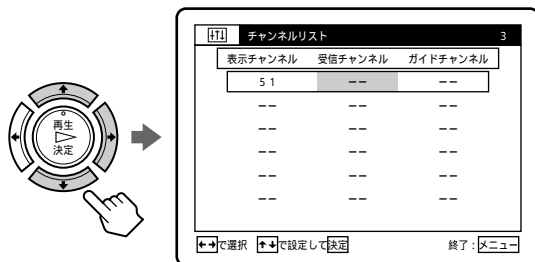
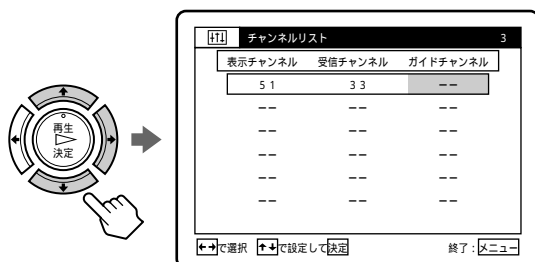
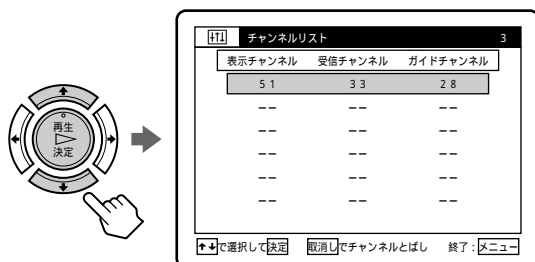
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「チャンネルリスト」を選び、決定ボタンを押す。**

次のページにつづく

受信できる放送局を追加する（つづき）

6 **↑/↓で何も設定されていない行（「-- -- --」）を選び、決定ボタンを押す。**

7 **↑/↓で「表示チャンネル」に表示チャンネルを入れ、→を押す。**

8 **↑/↓で「受信チャンネル」に受信チャンネルを入れ、→を押す。**

9 **↑/↓で「ガイドチャンネル」にガイドチャンネルを入れ、決定ボタンを押す。**

10 **メニュー/予約ボタンを押す。**
メニューが消えます。

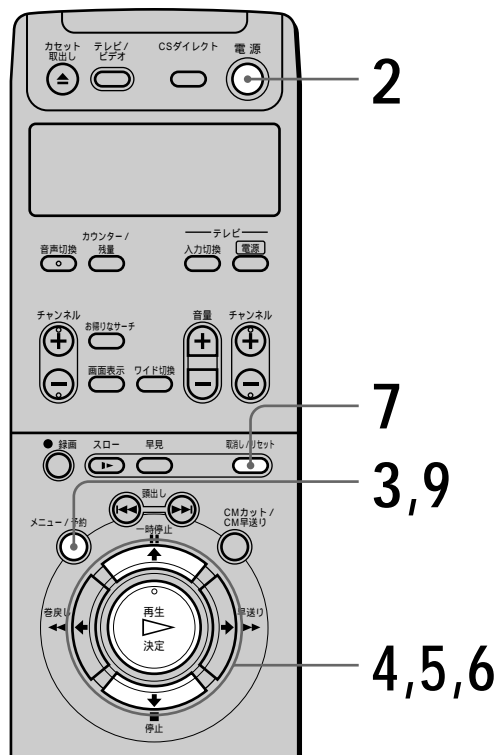
メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

ご注意

- 同じ番号の表示チャンネルは設定できません。設定しようとしている番号が他のチャンネルで使われているときは、先に入れた番号または現在設定しようとしている番号を変更してください。

不要なチャンネルをとばす

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル+/−ボタンでチャンネルを選ぶときに、映るチャンネルだけ見ることができます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

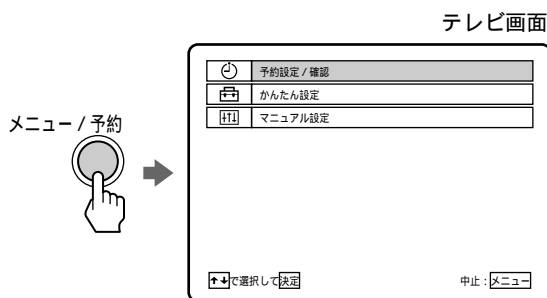
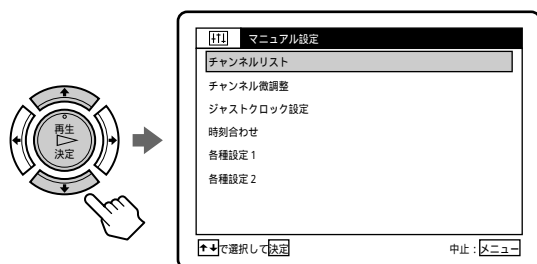
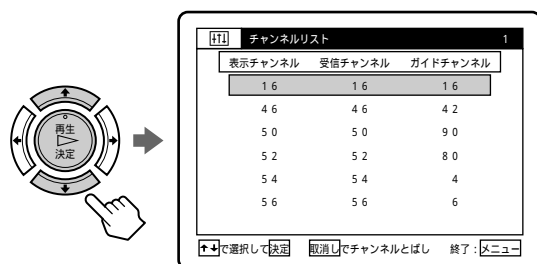
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

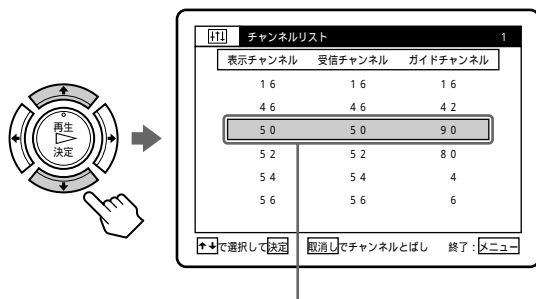
3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

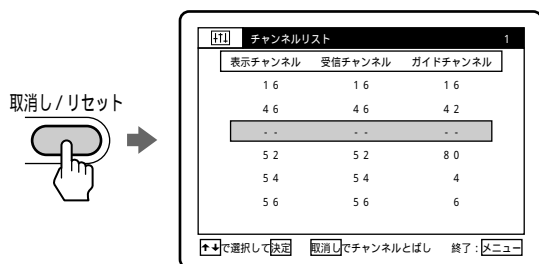
テレビ画面

4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「チャンネルリスト」を選び、決定ボタンを押す。**

次のページにつづく

不要なチャンネルをとばす（つづき）

6 ↑/↓でとばしたいチャンネルの行を選ぶ。

例：50チャンネルをとばしたいときは、この行を選ぶ

7 取消し/リセットボタンを押す。

8 他のチャンネルをとばすときは、手順6と7を繰り返す。

9 終わったらメニュー/予約ボタンを押す。

メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

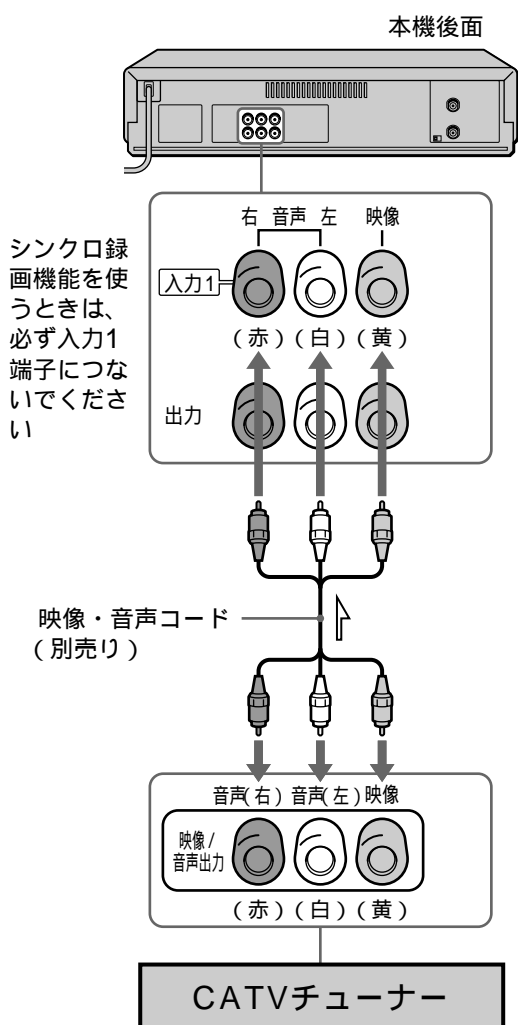
メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

ご注意

- 予約した番組のチャンネルをとばすと、その番組を録画できなくなります。予約を確認・変更してください（☛52ページ）。
- 時計の自動補正（ジャストクロック☛37ページ）を設定しているチャンネル（NHK教育テレビ）をとばすと、自動補正ができなくなります。このときはNHK教育テレビを受信できるように追加して（☛29ページ）から、ジャストクロックの設定をやり直してください。

別売りのチューナーをつなぐ

ケーブルテレビ（CATV）をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと、CATVを受信することができます。なお、CATVは受信できない地域もあります。詳しくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。
本機とCATVチューナーの接続のしかたがわからないときは、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

⟹：映像・音声信号の流れ

CATVを受信するには

1 CATVチューナーで、受信したいチャンネルを選ぶ。

2 本機のビデオチャンネル＋/－ボタンを押して、ビデオ本体の表示窓に「L1」または「L2」を出す。
CATVチューナーを入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を出します。

CATVのVHF/UHF放送のチャンネルを本機で受信するには

CATVのVHF/UHF放送の中には、本機で受信できるチャンネルもあります。

1 F型コネクター付き同軸ケーブル（別売り）で本機のVHF/UHF入力端子とCATVチューナーのVHF/UHF出力端子をつなぐ。

2 かんたん設定（☞16ページ）をする。手順**7**（☞21ページ）で「CATV」を選ぶ。
- **手動で**CATV**のチャンネルを設定したいときは**
「受信できる放送局を追加する」（☞29ページ）にしたがって設定する。手順**8**（☞30ページ）で受信したいチャンネルの番号（例：C30）を入れる。

ちょっと一言

- CATVチューナーに番組予約機能があるときは、チューナーの電源と連動した予約録画ができます（シンクロ録画☞71ページ）。シンクロ録画するには、必ず本機の入力1端子につないでください。入力1端子につながないと、シンクロ録画できません。

次のページにつづく

デジタルBSやCSチューナーをつなぐ

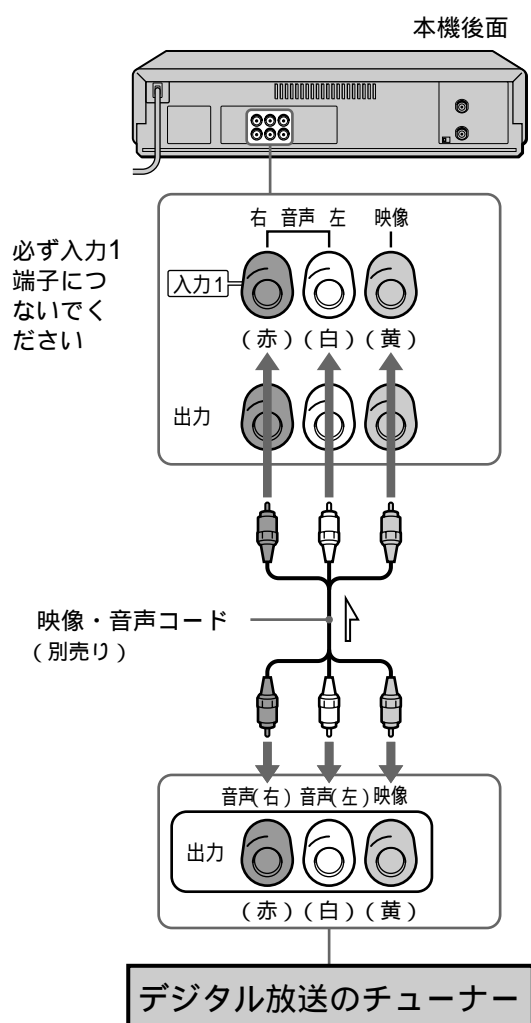
デジタルBSやCSチューナーをつなぐと、本機でデジタルBSやCS放送を録画できます。デジタルCS放送の受信には、デジタルCS放送局との受信契約が必要です。
本機は録画防止機能（コピーガード）に対応していますので、コピーガードされた番組は、正しく録画できません。デジタルBSやCSチューナーを本機に接続して番組を視聴する場合、番組によっては録画機能の作動の有無にかかわらず視聴のみでも画面が乱れます。この場合、デジタルBSやCSチューナーを直接テレビにつないでください。
デジタルBSやCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

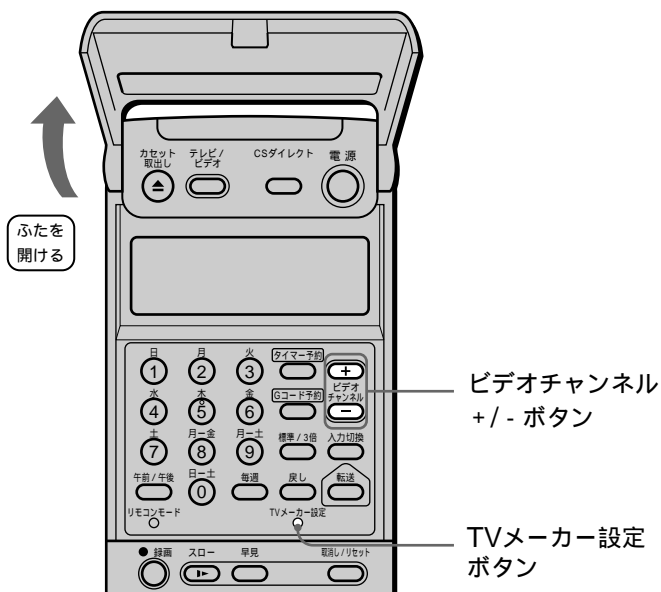
：映像・音声信号の流れ

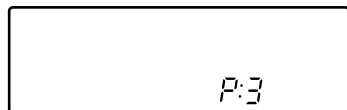
ソニーのデジタルCSチューナーは、本機の近くに設置してください

リモコンのCSダイレクトボタンを押すと、本機とデジタルCSチューナーにリモコン信号を同時に送り、両方の電源を入れ、デジタルCS放送を見ることができます（☞70ページ）。本機とソニーのデジタルCSチューナーが離れていると、リモコン信号が届きません。設置後にリモコンのCSダイレクトボタンを押して、本機とデジタルCSチューナーの電源が入ることを確認してください。

ちょっと一言

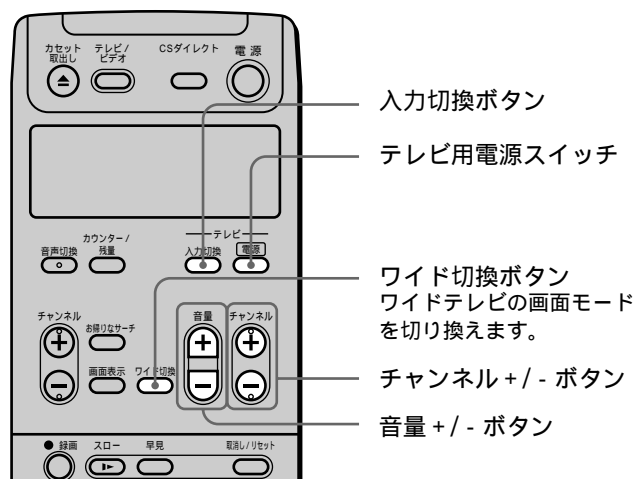
- デジタルBSやCSチューナーに番組予約機能があるときは、チューナーの電源と連動した予約録画ができます（シンクロ録画☞71ページ）。CSダイレクトおよびシンクロ録画するには、必ず本機の入力1端子につないでください。入力1端子につながないと、CSダイレクトおよびシンクロ録画できません。

リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。お買い上げ時はソニーのⓇマーク付きテレビを操作できるよう設定されています。

TVメーカー設定ボタンをボールペンの先などで押したまま、ビデオチャンネル+/−ボタンを押して、テレビのメーカー番号を選ぶ。

テレビのメーカー番号は次の表の通りです。

例： メーカー番号をP：3に合わせるときは、「P：3」をリモコンの表示窓に出す

テレビのメーカー	メーカー番号
ソニー（Ⓡマーク付き）	P：1（お買い上げ時の設定）
松下電器1*1	P：2
東芝	P：3
日立製作所	P：4
三菱電機	P：5
日本ビクター	P：6
三洋電機1*1	P：7
シャープ1*1	P：8
NEC	P：9
パイオニア *2	P：10
富士通ゼネラル	P：11
ソニー（Ⓡマーク無し）*2	P：12
松下電器2 *1	P：13
フナイ（PRECIOUS）	P：14
三洋電機2 *1	P：15
シャープ2 *1	P：16
アイワ	P：17
三星（SAMSUNG）	P：18

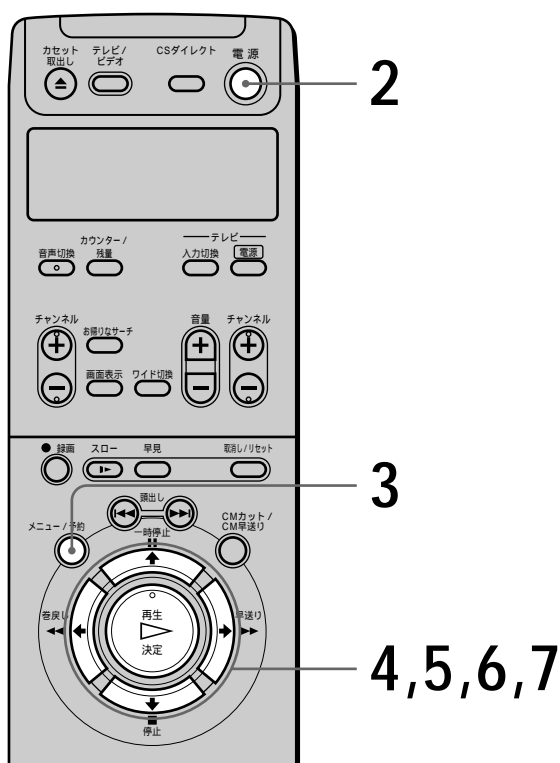
*1 メーカー番号「P：2」「P：7」「P：8」で操作できないときは同じメーカーのもう1つの番号（「P：13」「P：15」「P：16」）にしてください。
*2 入力切換ボタンは使えません。

各社のテレビに使えるボタン

ご注意

- テレビによっては、メーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- リモコンの乾電池を交換したときは、リモコンモード（☛6ページ）およびテレビのメーカー番号を合わせ直してください。

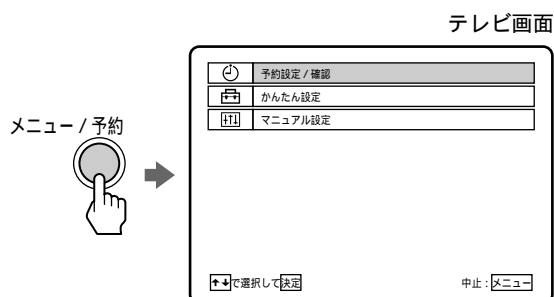
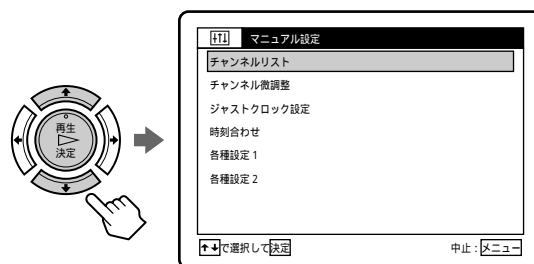
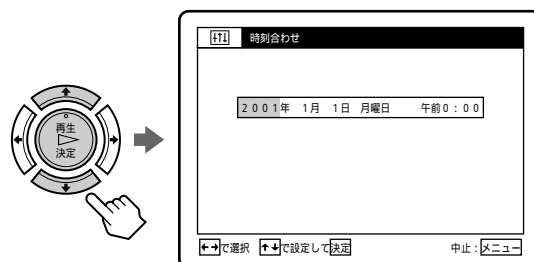
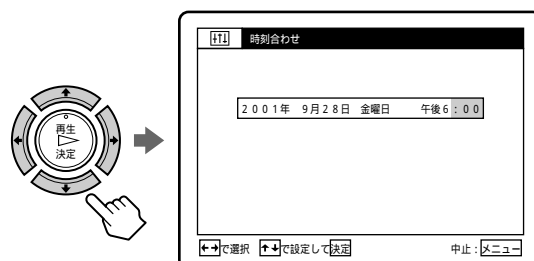
時計を合わせる

予約するには、時計を正しく合わせておく必要があります。時計は自動補正することができます（☛37ページ）。

かんたん設定を行った場合は、時計合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません（☛20ページ）。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

テレビ画面

4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「時刻合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。**
年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

7 **時報と同時に決定ボタンを押す。**
メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

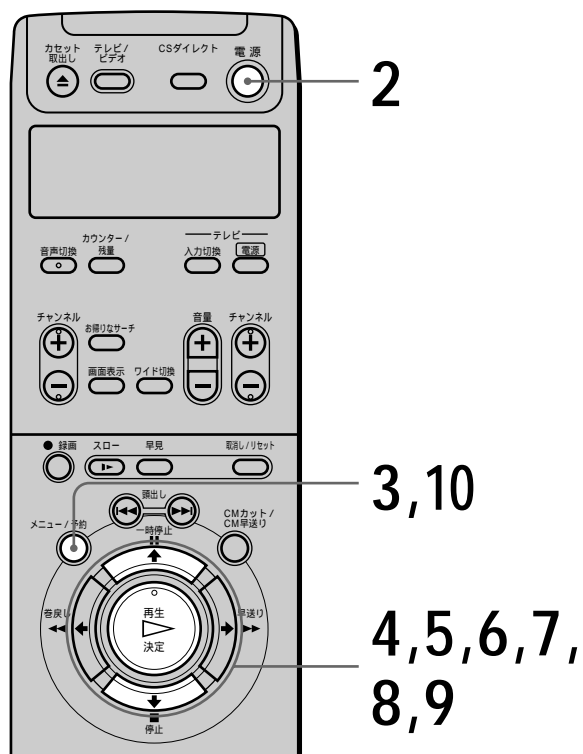
メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。

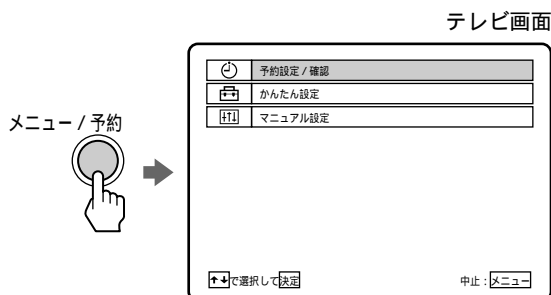
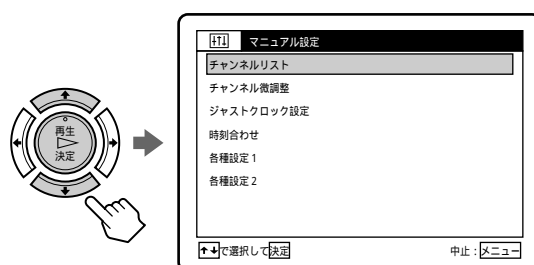
時計を自動補正する
（ジャストクロック）

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を補正します（ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません）。時計が2分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。

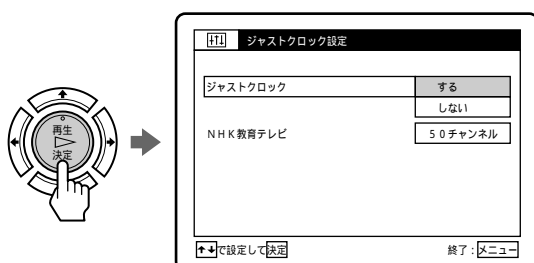
かんたん設定を行った場合は、受信したNHK教育テレビで時計の自動補正をするので、この操作は必要ありません（☞20ページ）。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

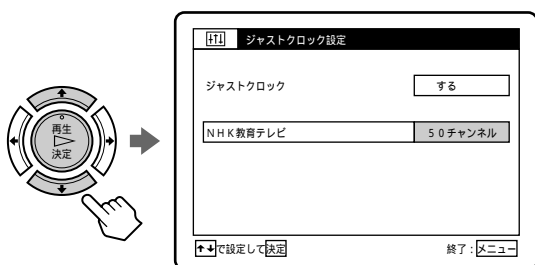
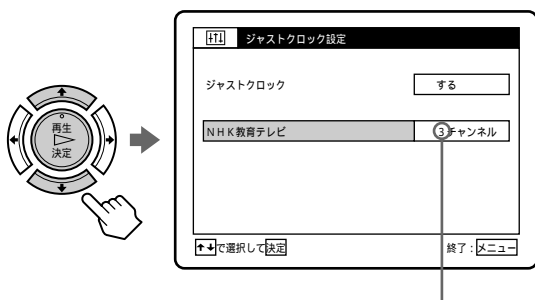
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

テレビ画面

4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「ジャストクロック設定」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **決定ボタンを押す。**

次のページにつづく

7 **↑/↓で「する」を選び、決定ボタンを押す。**

8 **↑/↓で「NHK教育テレビ」を選び、決定ボタンを押す。**

9 **↑/↓でNHK教育テレビの表示チャンネルに合わせ、決定ボタンを押す。**

例：「NHK教育テレビ」の表示チャンネルが
3チャンネルのときは、ここを「3」にする

10 **メニュー/予約ボタンを押す。**
メニューが消えます。

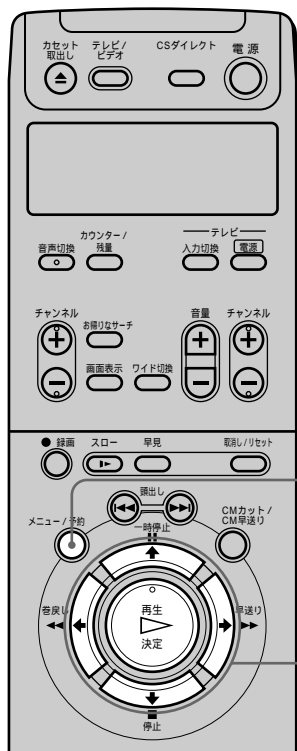
メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

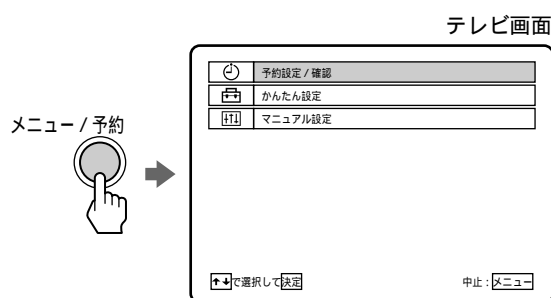
ご注意

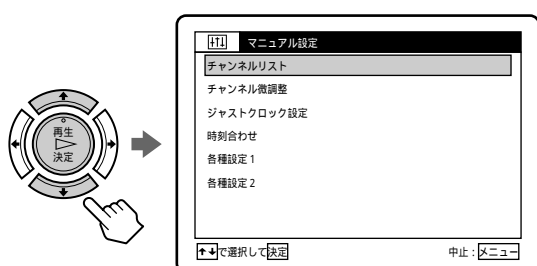
- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
  ー本機の電源が入っている
  ーシンクロ録画予約待機中
- 録画中にジャストクロックの設定はできません。
- NHK教育テレビのチャンネルを、不要なチャンネルとしてとばす（☞31ページ）と、時計の自動補正ができなくなります。このときは、NHK教育テレビを受信できるように追加して（☞29ページ）から、ジャストクロックの設定をやり直してください。

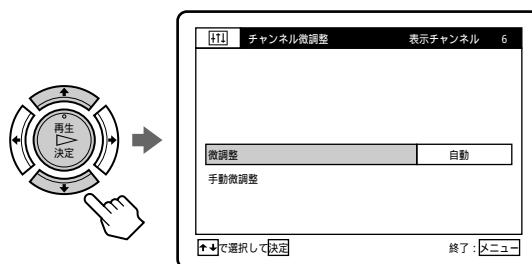
受信状態を調整する

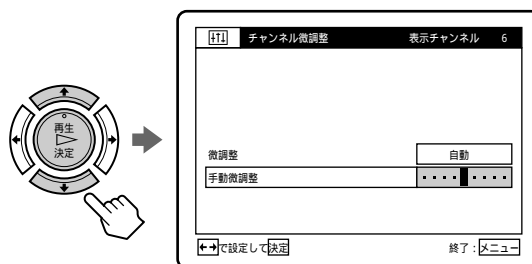
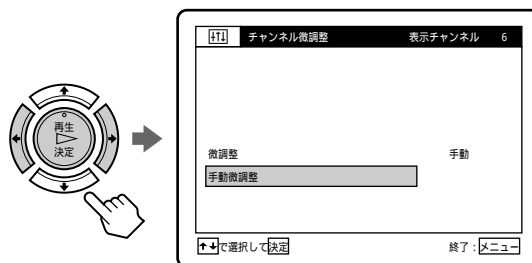
本機ではテレビ放送の受信状態を自動的に調整するので、何もしなくてもきれいな画像をお楽しみいただけます。それでも映りが悪いときは、手動で調整してください。

1

映りの悪いチャンネルを見ているときに、メニュー/予約ボタンを押す。

2

↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。

3

↑/↓で「チャンネル微調整」を選び、決定ボタンを押す。

4

↑/↓で「手動微調整」を選び、決定ボタンを押す。

5

←/→で画面を見ながらきれいに映るように調整し、決定ボタンを押す。

6

終わったらメニュー/予約ボタンを押す。

メニューが消えます。

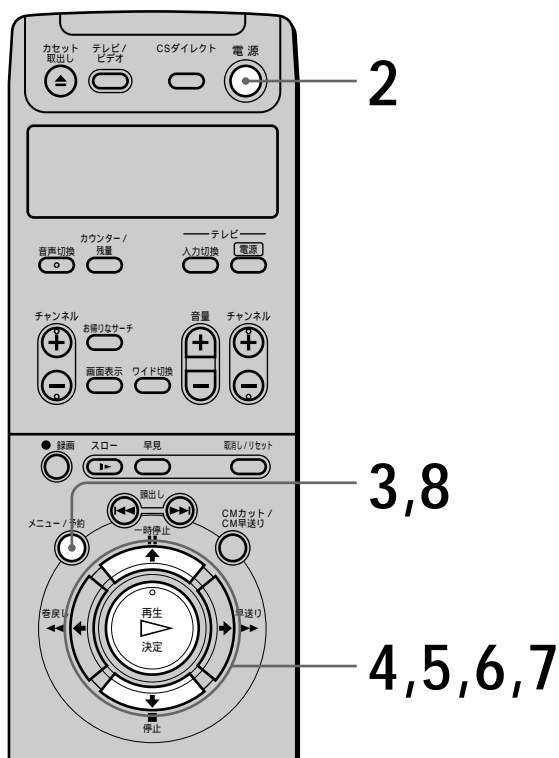
メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

受信状態を自動調整に戻すには

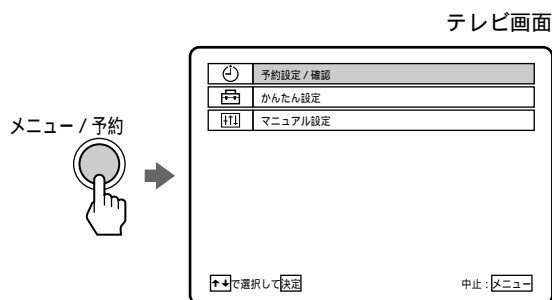
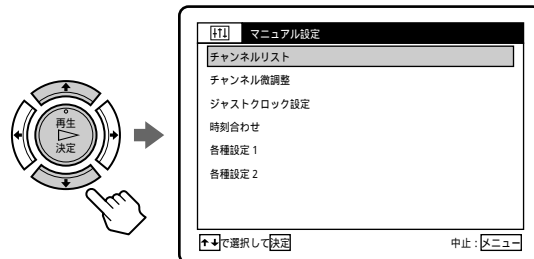
手順**4**で、↑/↓で「微調整」を選び、決定ボタンを押します。そのあと、↑/↓で「自動」を選び、決定ボタンを押します。

お買い上げ時の設定を変える

画面表示やアンテナ切り換えなどの設定を変えることができます。通常はお買い上げ時の設定で使えます。編集するときや、アンテナ線だけでテレビとつないだときなど、必要に応じて変えてください。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

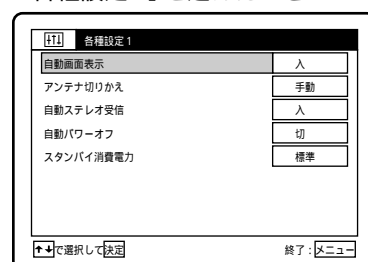
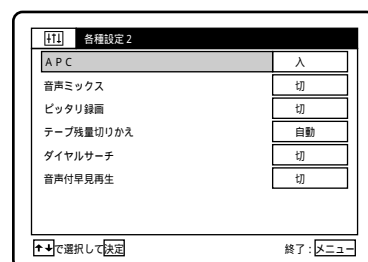
3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

テレビ画面

4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「各種設定1」または「各種設定2」を選び、 決定ボタンを押す。**

「各種設定1」を選んだとき

「各種設定2」を選んだとき

各種設定２	
APC	入
音声ミックス	切
ピッタリ録画	切
テープ残量切りかえ	自動
ダイヤルサーチ	切
音声付早見再生	切

で選択して決定　終了：メニュー

6 **↑/↓で設定したい項目を選び、 決定ボタンを押す。**

7 **↑/↓で設定し、決定ボタンを押す。**

8 **メニュー/予約ボタンを押す。**

メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

各設定の内容

●はお買い上げ時の設定です。

各種設定1

自動画面表示

●入	再生や早送り再生などの走行表示やお知らせガイドが出る（約3秒間出て消える）。
切	走行表示やお知らせガイドが出ない（他機での録画時に走行表示を入れたくないときにこの位置にする）。

アンテナ切りかえ

自動	映像・音声端子のないテレビとつないだときにこの位置にする。
●手動	映像・音声コードでテレビとつないだときにこの位置にする。

自動ステレオ受信

●入	ステレオ放送がステレオで聞ける（通常はこの位置にする）。
切	ステレオ放送でもモノラルになる（雑音が多いときにこの位置にする）。

自動パワーオフ

2時間	2時間使用しないと、自動的に電源が切れる。予約が設定されていると、予約待機になる。
6時間	6時間使用しないと、自動的に電源が切れる。予約が設定されていると、予約待機になる。
●切	電源は自動的に切れない。

スタンバイ消費電力*1

●標準	電源を切ると、ビデオ本体の表示窓の表示が点灯して、表示窓が暗くなる。
低	電源を切ると、ビデオ本体の表示窓の表示が消え、消費電力を減らす。

各種設定2

APC*2

●入	テープとヘッドの状態を自動判別し、最適な画質で再生、録画*3する（通常はこの位置にする）。
切	APCは働かない。

音声ミックス

入	アフレコした音声と元の音声を同時に聞くときにこの位置にする。
●切	通常はこの位置にする。

ピッタリ録画

入	録画モードを標準で録画中の1件の予約について、テープ残量が足りなくなると、録画モードが自動的に3倍になる。ただし、録画モードを3倍にしてもテープ残量が足りないときは、テープの終わりで録画が止まる。
●切	常に選んだ録画モードで録画する。

テープ残量切りかえ*4

●自動	通常はこの位置にする。
180	180分または140分テープ使用時にこの位置にする。

ダイヤルサーチ

入	ダイヤル予約録画つまみを使って、ダイヤルサーチが使える。録画した番組を頭出しできる。
●切	ダイヤルサーチは使えない。

音声付早見再生

入	早見ボタンを押すと、1.5倍速で再生し、音声が聞こえる。音声はモノラルになり、本来の音声・音調とは異なる。
●切	早見ボタンを押すと、2倍速で再生し、音声は出ない。

次のページにつづく

お買い上げ時の設定を変える（つづき）

*1 メニューの「各種設定1」の「スタンバイ消費電力」を「低」にしても、予約待機中は、時計などの表示が点灯します。

*2 Adaptive Picture Control（アダプティブ・ピクチャー・コントロール）の略です。

*3 録画一時停止中にビデオ本体の「APC」表示が点滅するときは、録画●ボタンを押します。「APC」表示が点滅から点灯に変わります。これを確かめてから録画を始めてください。点滅した状態で録画を始めても、APCは働きません。

*4 テープの種類によっては残量表示が正しく表示されないことがあります。

操作音を鳴らす

以下の動作のときに、操作音を鳴らすことができます。

動作	操作音
電源が入る	「ピッ」
電源が切れる	「ピピッ」
録画が始まる	「ピッ」
チャンネルを切り換えているときに入力1（L1）になった	「ピッ」
録画モードを切り換えているときに「標準」を選んだ	「ピッ」
ダイヤルで録画予約をしているときに録画チャンネルを入力1（L1）にした	「ピッ」
録画●ボタンを繰り返し押してクイックタイマー録画が解除され、通常の録画にもどった	「ピピッ」
カセットが入っていない状態で予約待機になった	「ピピピ」
テープが終わりまで進んでいる状態で予約待機になった	「ピピピ」

カセット取出し⏏ボタン

ビデオ本体のカセット取出し⏏ボタンを3秒以上押す。

「ピッ」と音がして、操作音が鳴る状態になります。

カセットが入っているときは、カセットを取り出してから、カセット取出し⏏ボタンを押してください。

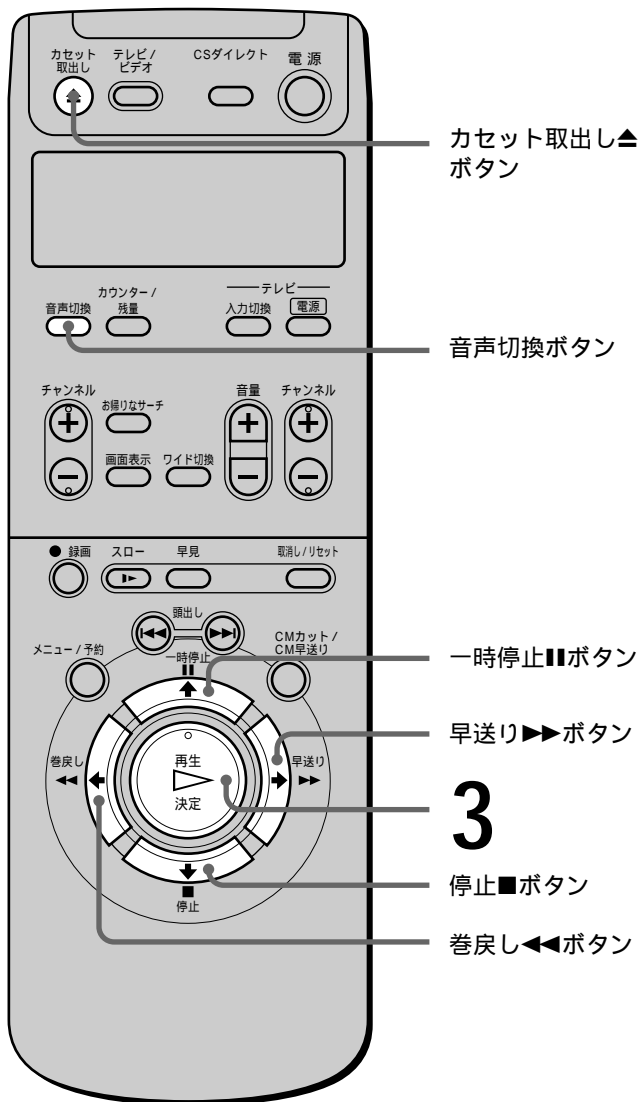
操作音を消すには

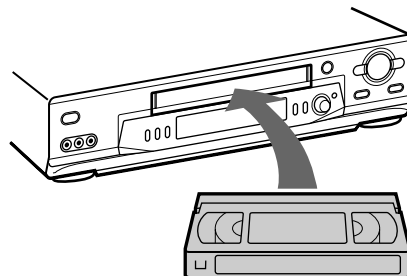
ビデオ本体のカセット取出し⏏ボタンを3秒以上押します。
「ピピッ」と鳴って、操作音が鳴らなくなります。

ご注意

- 録画●ボタンを押しても、すぐには「ピッ」と鳴りません。本機の録画の準備が終わり、録画が始まるときに「ピッ」と鳴ります。

ビデオを見る

S-VHSまたはVHSのビデオテープを再生して見ることができます。ただし、S-VHSの本来の解像度は得られません（簡易再生）。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

3 **再生▷ボタンを押す。**

再生を止めるには

停止■ボタンを押します。

再生を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。
もう一度押すか5分以上たつと、再生に戻ります。

巻き戻し・早送りするには

停止中に巻戻し◀◀ボタンまたは早送り▶▶ボタンを押します。
巻き戻し中または早送り中にもう一度押すと、押している間、画像が見られます。

カセットを取り出すには

カセット取出し⏏ボタンを押します。

⚠注意

小さなお子様がカセット挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがをすることがあります。

ちょっと一言

- ツメの折れたカセットを入れると、自動的に再生が始まります。
- 二か国語放送などの音声を切り換えるには、音声切換ボタンを押します（☛56ページ）。

ご注意

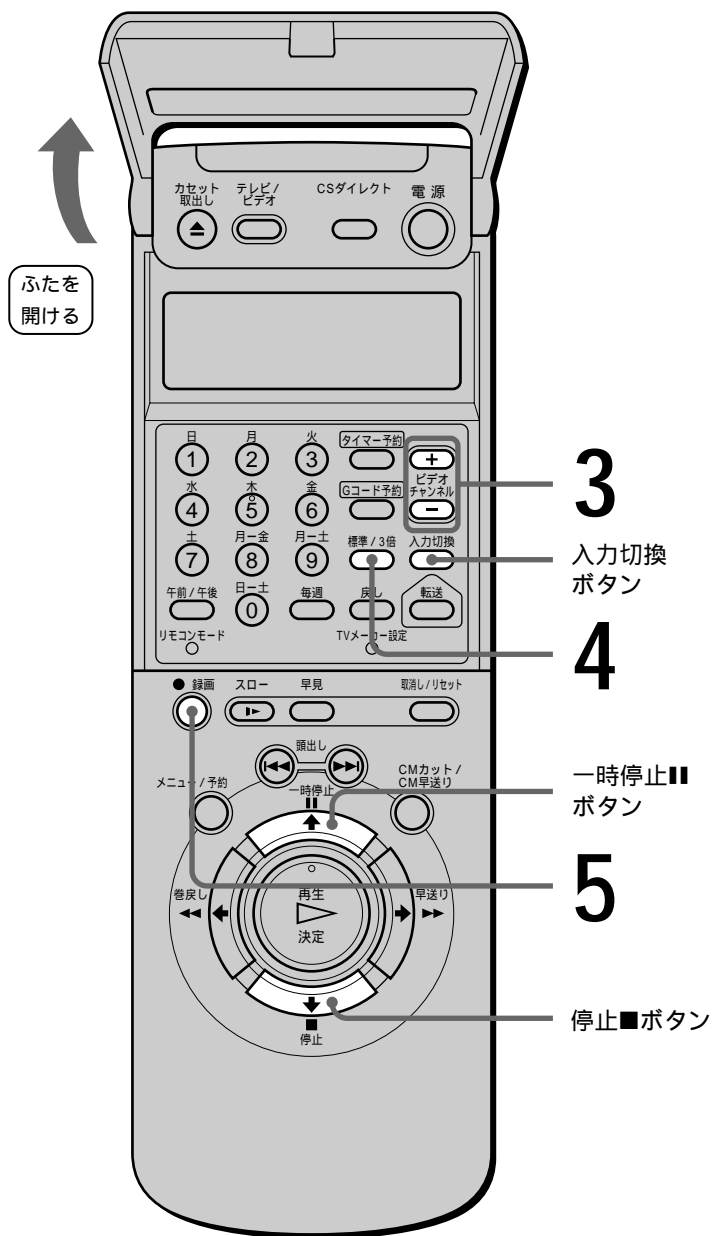
- カセット挿入口にS-VHSまたはVHSカセット以外のものを入れないでください。故障の原因になります。

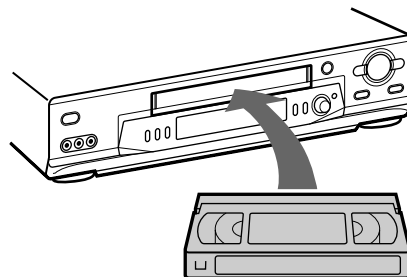
ここだけ読んでも 使えます

こんなときは

- **リモコンで操作できない。**
  →リモコンモードを確認してください（☛6ページ）。

録画する

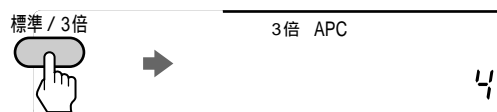
テレビで見ている番組を録画したり、裏番組を録画したりできます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

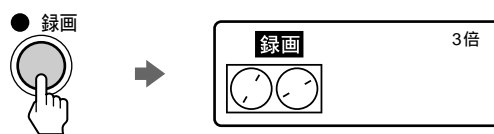
2 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

3 **（ビデオ）チャンネル＋/－ボタンを押して録画するチャンネルを選ぶ。**
＋ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（1、3、…）→入力1（L1）→入力2（L2）

ビデオ本体の表示窓

- **BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を録画するには**
  「L1」または「L2」（テレビのBS出力とつないでいる本機の入力端子）を選びます。その後、テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、録画したいBSチャンネルをテレビで選びます。

4 **標準/3倍ボタンを押して、録画モードを選ぶ。**
長時間録画したいときは、ビデオ本体の表示窓に「3倍」を出します。標準の3倍長く録画できます。画質は「標準」の方が優れています。

5 録画●ボタンを押す。

このあとテレビの電源を切っても、録画に影響はありません。

- **BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を録画しているときは**
  BSチャンネルを変えないでください。録画されるチャンネルが変わってしまいます。またBSチューナー内蔵テレビの種類によっては、テレビの電源を切ると録画できない場合もあります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

録画中に裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

録画を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。録画一時停止が5分以上続くと自動的に停止します。

録画中に録画を止めるまでの時間を決めるには

録画中に、30分単位で録画を止めるまでの時間を決めることができます（「決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）」☞65ページ）。

録画中に録画●ボタンを押します。
押すたびに30分ずつ時間が増えます。時間は30分後（0:30）から6時間後まで選べます。
途中で録画を止めるには、停止■ボタンを押します。

ちょっと一言

- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順**3**で入力切換ボタンを押して「L1」または「L2」を選ぶこともできます。
- ビデオチャンネル＋/－ボタンなどを押して、録画するチャンネルを選ぶときは、「チャンネルリスト」の「表示チャンネル」の並び順で、VHF/UHFチャンネルが切り換わります。

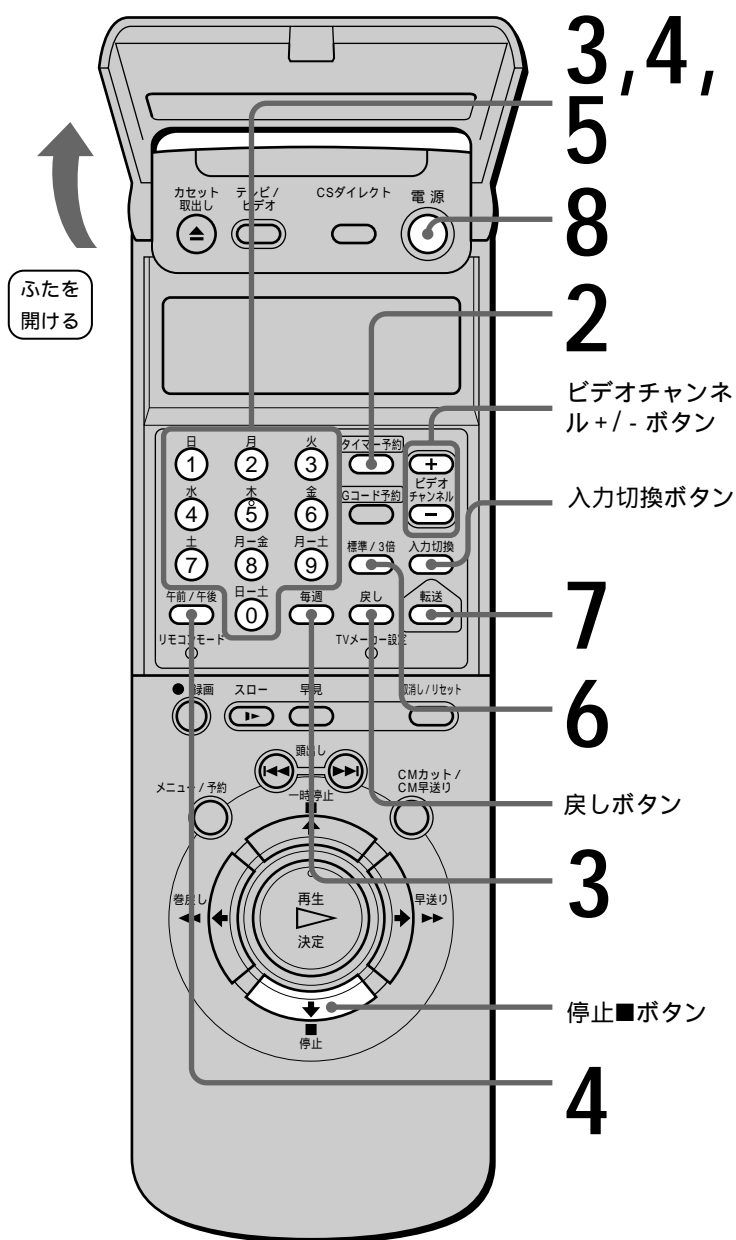
ご注意

- 数字ボタンでビデオのチャンネルは選べません。
- 本機の3倍モードで録画したテープは、標準モード専用のVHSビデオデッキでは再生できません。
- 3倍モード付きのVHSビデオデッキでも、他機では再生時にノイズが出ることがあります。

こんなときは

- **録画●ボタンを押すと、カセットが出てくる。**
  →カセットのツメが折れています。セロハンテープなどを貼ってツメの穴をふさいでください（☞96ページ）。
- **リモコンで操作できない。**
  →リモコンモードを確認してください（☞6ページ）。

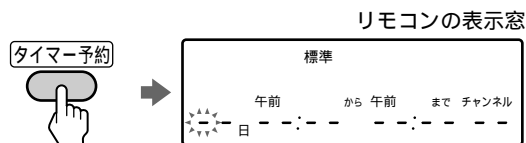
リモコンで予約する

1か月先までの番組や、毎日または毎週の番組をタイマーで予約できます。それ以外に、Gコードを使った予約（☞50ページ）やかんたん予約ダイヤルを使った予約（☞62ページ）、テレビ画面を使った予約（☞66ページ）もできます。
合わせて8番組まで予約できます。

1 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

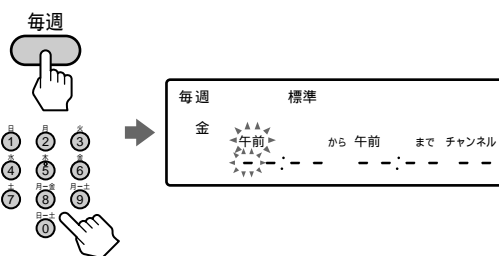
2 **タイマー予約ボタンを押す。**

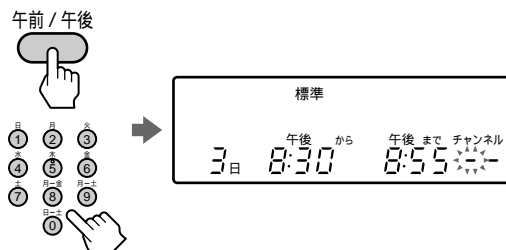
リモコンの表示窓

タイマー予約

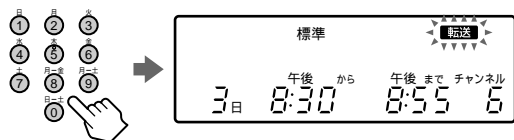
標準
午前 から 午前 まで チャンネル
日

3 **日付を入れる。**

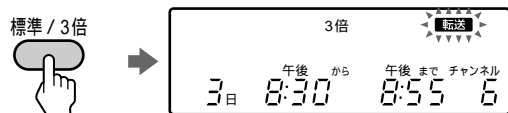
- **日付を入れるには**
  数字ボタンで日付を2桁で入れます。
  3日は03を押します。

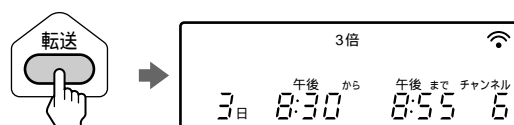
- **毎週または毎日同じ番組を予約するには**
  毎週ボタンを押してから、数字ボタンで曜日を入れます。
  毎週金曜は毎週ボタンのあと6（金）を押します。

- **間違えたときは**
  戻しボタンを押して戻ります。
- **途中でやめるときは**
  タイマー予約ボタンを押します。

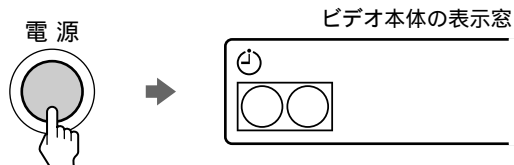
4 **録画開始時刻と録画終了時刻を入れる。**
午前/午後ボタンで「午前」または「午後」を選んでから、数字ボタンで時刻を入れます。
午後8時30分は「午後」を選び、0830を押します。
昼の12時は「午後」を選び、0000を押します。
夜の12時は「午前」を選び、0000を押します。

5 数字ボタンでチャンネルを2桁で入れる。

6チャンネルは06を押します。
チャンネルはビデオチャンネル＋/－ボタンで選ぶこともできます。＋ボタンを押すたびに次のように切り換わります。
VHF/UHFチャンネル（1、2、…）→入力1（L1）→入力2（L2）

リモコンの「転送」表示が点滅し、予約内容を転送できる状態になります。

- **本機の入力端子につないだ機器を予約するには**
  入力切換ボタンで「L1」または「L2」を選びます。
- BS**チューナー内蔵テレビで受信した**BS**放送を予約するには**
  入力切換ボタンで「L1」または「L2」（テレビのBS出力とつないでいる本機の入力端子）を選びます。その後、テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、録画したいBSチャンネルをテレビで選びます。

6 標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準または3倍）を選ぶ。

7 リモコンをビデオ本体に向けて、転送ボタンを押す。

「ピー」と鳴って、ビデオ本体に予約内容が送られます。ビデオ本体に、予約内容（日付、録画開始/終了時刻、チャンネル番号、CMカット設定）が表示されます。

8 電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。

ビデオ本体の ⏻ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。

予約録画中に録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

予約待機中にビデオを使うには

電源スイッチを押して電源を入れます（⏻ 表示が消えます）。この状態でビデオが使えます。予約開始時刻になる前に、予約用のカセットを入れて、電源を切っておきます（⏻ 表示が点灯）。電源が入った状態では、予約録画できません。

ちょっと一言

- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。
- CMカットを設定して予約できます（☞68ページ）。
- カセットが入っているときは、ビデオ本体の電源が切れていても予約できます。手順**2**から操作してください。

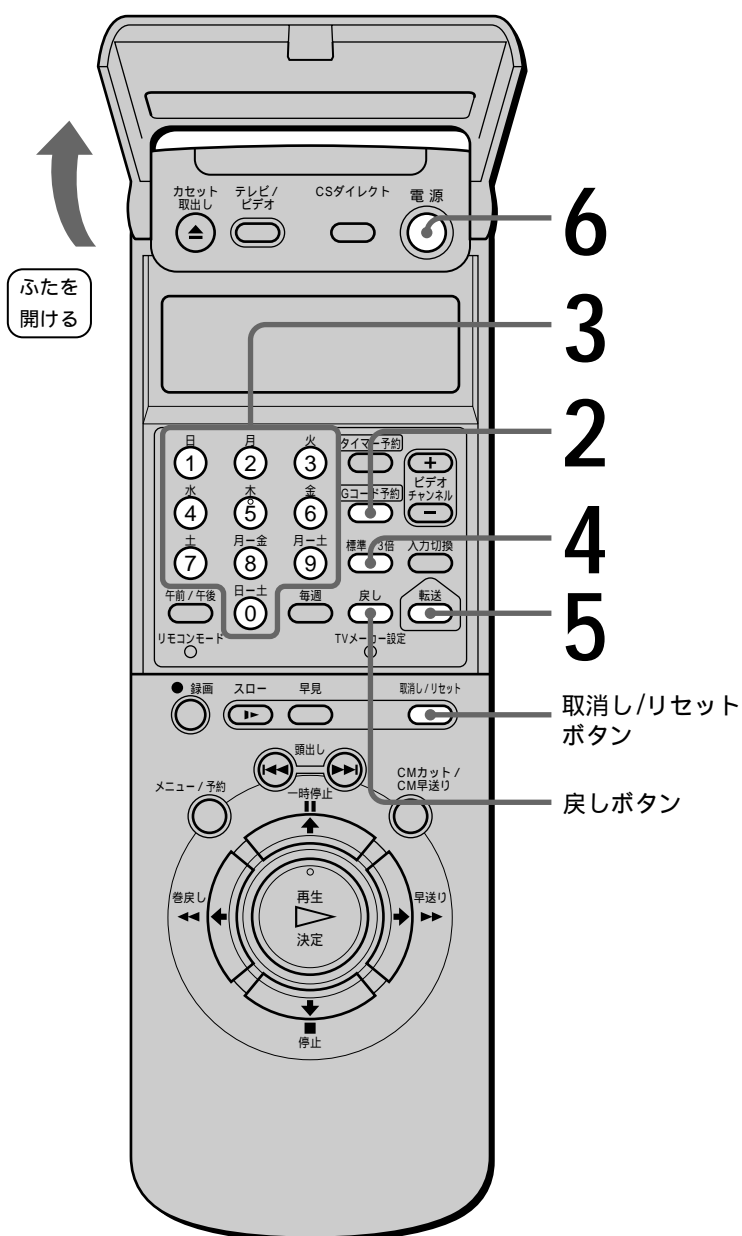
ご注意

- BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を予約した後で、テレビのBSチャンネルを変えたときは、予約開始時刻になる前に、テレビのチャンネルを予約したBS放送のチャンネルに戻してください。他のBSチャンネルになっていると、予約録画されるチャンネルが変わってしまいます。
- 次の場合、手順**7**で「ピピピピピ」と鳴ります。
  － すでに8番組が予約されているとき
  － 存在しない日付を設定したとき

こんなときは

- **手順8でビデオの電源を切ったあと、カセットが出てくる。**
  → カセットのツメが折れています。セロハンテープなどを貼ってツメの穴をふさいでください（☞96ページ）。
- **予約したのに録画されていない。**
  → ビデオの時計で日付と時刻を正しく合わせてください（☞36ページ）。
- **タイマー予約ボタンを押してもリモコンの表示が出ない。**
  → リモコンの乾電池が消耗しています。2個とも新しい乾電池に交換してください（☞5ページ）。
- **リモコンで操作できない。**
  → リモコンモードを確認してください（☞6ページ）。

Gコードで予約する

新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されているGコードを使う予約録画です。予約したい番組の日時とチャンネルを自動的に設定できます。他の予約と合わせて、8番組まで予約できます。

1 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

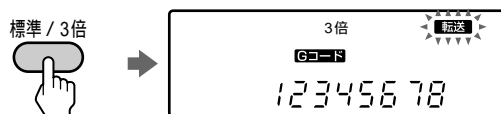
2 **Gコード予約ボタンを押す。**

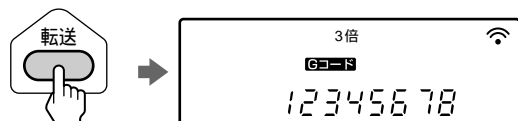
リモコンの表示窓

3 **数字ボタンを押して、Gコードの番号を入れる。**

- **間違えたときは**
  – 戻しボタンを押すと1つ前の桁に戻ります。
  – 取消し/リセットボタンを押すとすべての番号が消えます。
  正しい番号を入れ直します。

例：Gコードが「12345678」のとき

4 **標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準または3倍）を選ぶ。**

5 リモコンをビデオ本体に向けて、転送ボタンを押す。

「ピー」と鳴って、ビデオ本体に予約内容が送られます。ビデオ本体に、予約内容（日付、録画開始/終了時刻、チャンネル番号、CMカット設定）が表示されます。

- **取り消したいとき、または途中で止めるときは**
  Gコード予約ボタンを押します。
- **続けて予約するときは**
  手順**2**から繰り返します。

6 電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。

ビデオ本体の ⏲ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。

本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」（☞28ページ）にしたがって、つないだ機器のGコードを設定しておきます。

ちょっと一言

- CMカットを設定して予約できます（☞68ページ）。
- カセットが入っているときは、ビデオ本体の電源が切れていても予約できます。手順**2**から操作してください。

ご注意

- Gコード予約中に3分以上ボタンを押さないと、リモコン表示窓のGコード表示が消えます。
- 次の場合、手順**5**で「ピピピピピ」と鳴ります。
  - Gコードを間違えて入れたとき（手順**3**からやり直してください）
  - すでに8番組が予約されているとき
  - 時計が正しく合っていないとき（年、月、日も確認してください ☞36ページ）
  - 本機の入力端子につないだ機器の番組のGコードにCMカットを設定したとき
  - Gコード予約する番組の放送局のガイドチャンネルが設定されていないとき（ガイドチャンネルを追加してください ☞26ページ）
- Gコード予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。したがってスポーツ中継の延長などで放送時間が変わっても、あらかじめ設定された時間どおりに録画されます。

予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」（☞52ページ）をご覧ください。

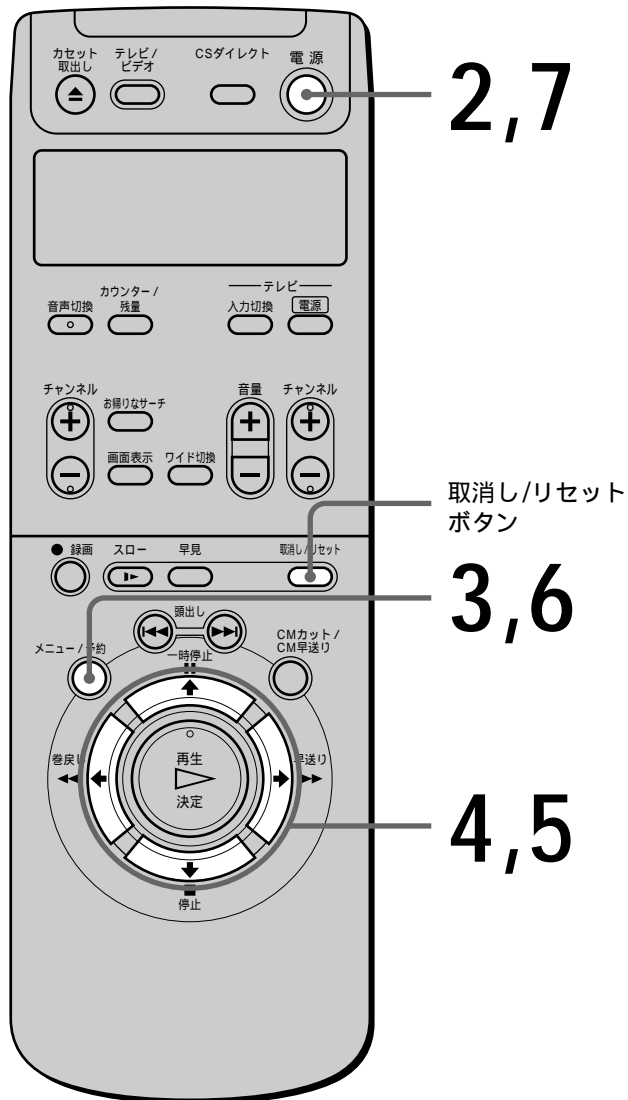
BSチューナー内蔵テレビからBS放送をGコードで予約するには

BSチューナー内蔵テレビとつなぐと、BS放送をGコードで予約できます（「BSチューナー内蔵テレビなどとつなぐ」☞13ページ）。このとき「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」（☞28ページ）にしたがって、BS放送のGコードを設定しておきます。

こんなときは

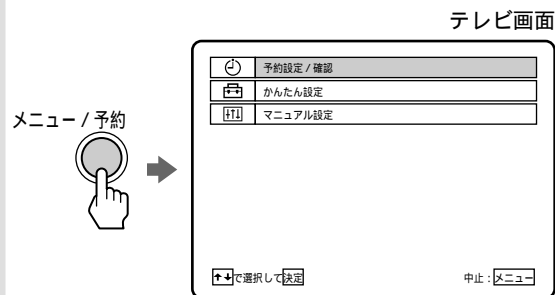
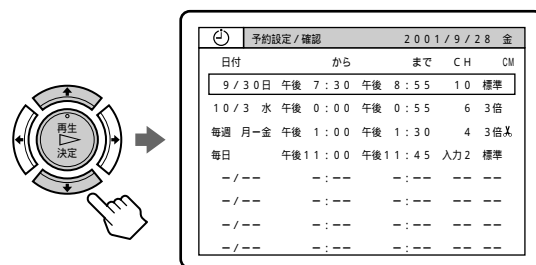
- **手順6でビデオの電源を切ったあと、カセットが出てくる。**
  → カセットのツメが折れています。セロハンテープなどを貼ってツメの穴をふさいでください（☞96ページ）。
- **予約したのに録画されていない。**
  → ビデオの時計で日付と時刻を正しく合わせてください（☞36ページ）。
- G**コード予約ボタンを押してもリモコンの表示が出ない。**
  → リモコンの乾電池が消耗しています。2個とも新しい乾電池に交換してください（☞5ページ）。
- **リモコンで操作できない。**
  → リモコンモードを確認してください（☞6ページ）。

予約を確認する・変更する・取り消す

テレビ画面を使って、予約の確認、変更、取り消しができます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

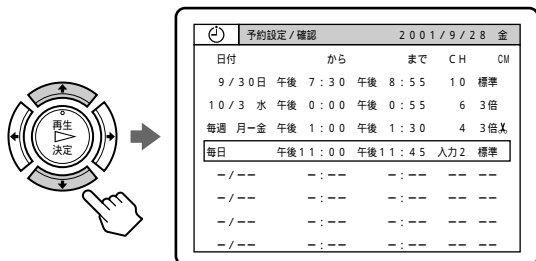
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

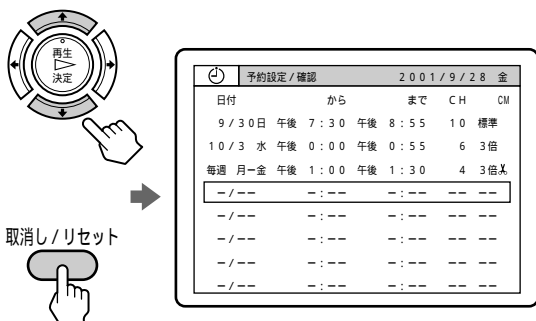
予約待機が解除されます。

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「予約設定/確認」を選び、決定ボタンを押す。**

5

- **予約を確認するには**
  予約の内容がテレビ画面に表示されています。確認してください。

- **予約を変更するには**
  1 ↑/↓で変更する予約内容を選ぶ。

予約設定／確認		2001／9／28 金		
日付	から	まで	CH	CM
9／30日	午後 7：30	午後 8：55	10	標準
10／3 水	午後 0：00	午後 0：55	6	3倍
毎週 月ー金	午後 1：00	午後 1：30	4	3倍✂
毎日	午後11：00	午後11：45	入力2	標準
–／––	–：––	–：––	––	––
–／––	–：––	–：––	––	––
–／––	–：––	–：––	––	––
–／––	–：––	–：––	––	––

2 ←/→で変えたい項目を選び、↑/↓で変更する。

- **予約を取り消すには**
  ↑/↓で取り消す内容を選び、取消し/リセットボタンを押す。

続けて別の予約を変更または取り消すときは、手順**5**を繰り返します。

6

メニュー/予約ボタンを押す。
メニューが消えます。

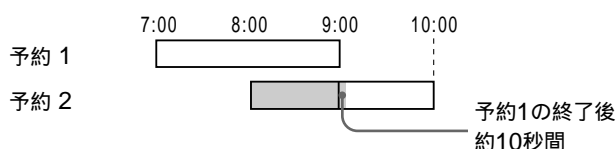
7

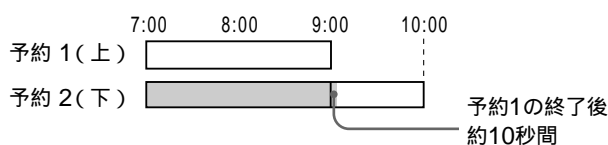
電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。
予約待機に戻ります。ただし、予約をすべて取り消した場合は予約待機にはなりません。

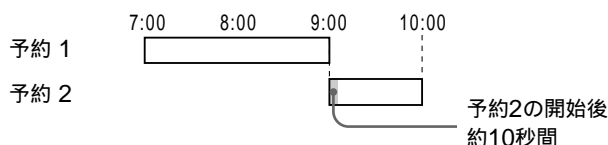
予約が重なったり連続したときは

▭ で示した部分は録画しません。

予約時間帯が重なっているとき

先に始まる予約が優先されます。

予約開始時刻が同じとき

「予約設定/確認」画面で、上に表示される予約が優先されます。

一方の予約の終了時刻と、もう一方の予約の開始時刻が同じとき

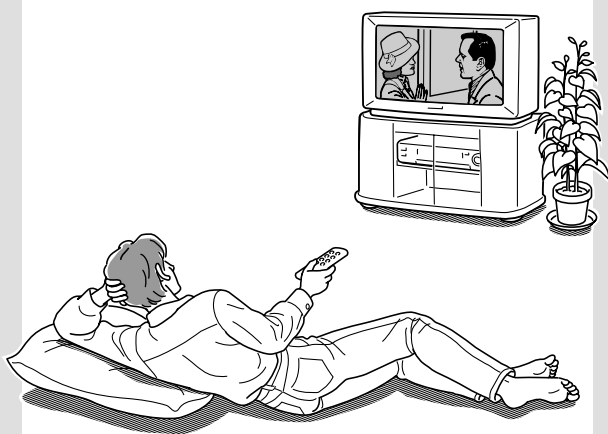
後から始まる予約の最初の約10秒間が録画されません。

ちょっと一言

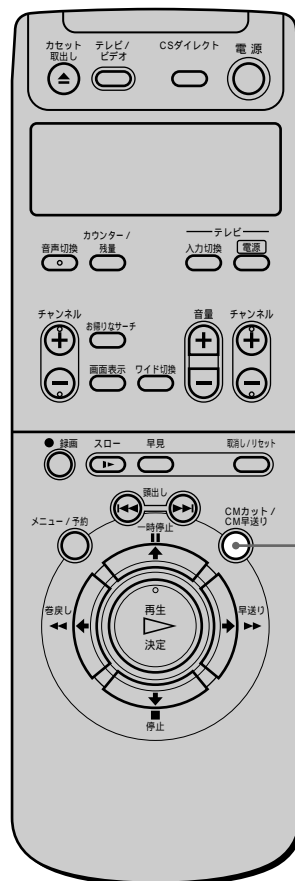
- 手順**5**の「予約を変更するには」の**2**でCMカットの設定（✂表示）を変更することができます。CMカットについて詳しくは、「CMをとばして録画する」（☞68ページ）をご覧ください。

こんなときは

- **リモコンで操作できない。**
  →リモコンモードを確認してください（☞6ページ）。

再生

ここでは、再生するときに使えるいろいろな機能について説明します。
スロー・2倍速などの変速再生ができるほか、録画した番組のとばしたい部分（CMなど）を早送りしたり、1本のテープに録画した各番組を頭出ししたりできます。
また、二か国語放送などの主音声・副音声の切り換え、テープカウンターやテープ残量の表示、画像と音声の調整、画質の補正など、再生に役立つ機能もあります。

CMをとばして再生する（CM早送り）

録画したテープを見ているときに、CMなど、とばしたい部分を早送りすることができます。

再生中にとばしたい部分で、CMカット/CM早送りボタンを押す。

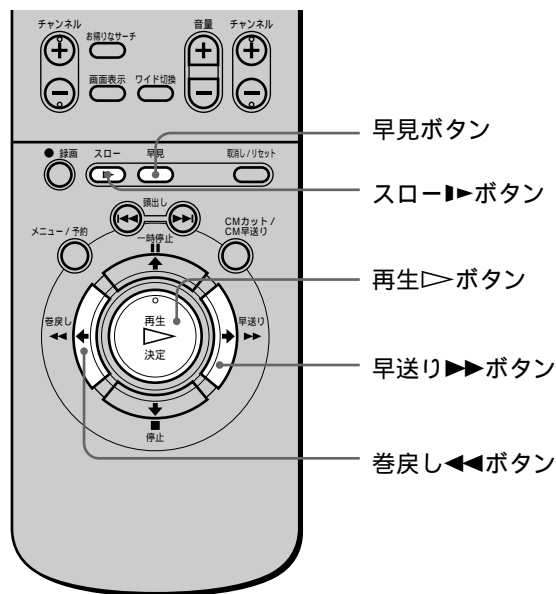
テープの30秒ぶんを早送り再生したあと、自動的に再生に戻ります。早送り中は、音声は出ません。

続けて1分以上早送りするには

CMカット/CM早送りボタンを2回以上押します。押すたびに30秒ずつ、最長2分間（4回押したぶん）まで早送りします。

速さを変えて見る

いろいろな速さで画像を見たり、1コマずつ送って見ることができます。

速さを変える

再生中に変えたい画像の速さのボタンを押す。

画像の速さ	操作
スロー	スロー▮►ボタンを押す。
2倍速	早見ボタンを押す。
早送り再生*	• **連続早送り再生** 早送り▶▶ボタンを短く押す（リモコンのみ）。 • **押している間だけ早送り再生** 早送り▶▶ボタンを1秒以上押し続けると、押している間早送り再生する。
巻き戻し再生*	• **連続巻き戻し再生** 巻戻し◀◀ボタンを短く押す（リモコンのみ）。 • **押している間だけ巻き戻し再生** 巻戻し◀◀ボタンを1秒以上押し続けると、押している間巻き戻し再生する。

*リモコンの電池の消耗をおさえたいときは、連続早送り/巻き戻し再生をおすすめします。

音声を聞きながら早見再生するには

メニューの「各種設定2」で「音声付早見再生」を「入」にしておきます（☞41ページ）。再生中に早見ボタンを押します。1.5倍速の再生になり、音声が聞こえます。
ただし、音声付早見再生中の音声は、本来の音声・音調とは異なります。ステレオ放送の音声はモノラルになり、二か国語放送の音声は主音声になります。

ふつうの再生に戻すには

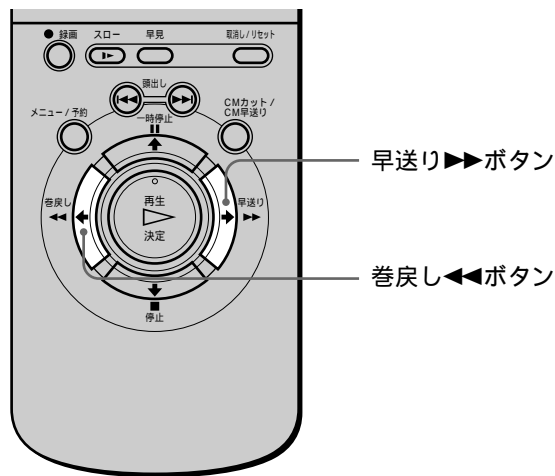
再生▷ボタンを押します。

ちょっと一言

- スローで見ているときに、2分以上たつと自動的にふつうの再生になります。

ご注意

- 再生の速さを変えると、画像が乱れます。
- 音声付早見再生をすると、画像が乱れます。画像が縦ゆれするときは、早見再生中にビデオ本体のトラッキング＋/－ボタンを押して調整できます（☞61ページ）。このとき、画像がチラつくことがあります。

コマ送りで見る

再生一時停止中にリモコンの早送り▶▶または巻戻し◀◀ボタンを押す。

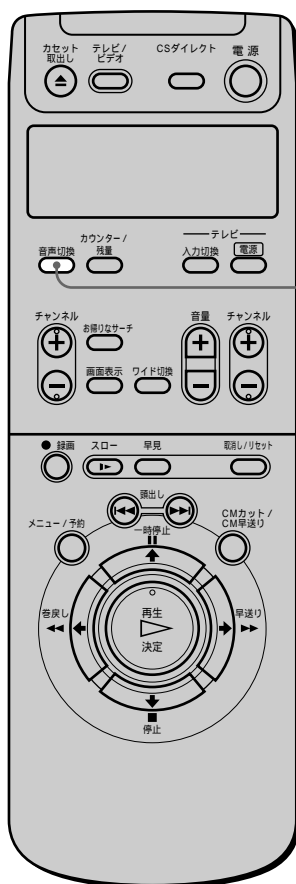
早送り方向は早送り▶▶ボタン、巻き戻し方向は巻戻し◀◀ボタンを押します。押し続けると連続してコマ送りします。

ご注意

- コマ送りすると、画像が乱れます。

再生

二か国語放送などの音声を切り換える

二か国語放送などを録画したテープを再生するとき、主音声や副音声など聞きたい音声に切り換えることができます。ステレオ放送を録画したテープは、自動的にステレオで聞こえます。

再生中に音声切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに、画面に出る表示と聞こえる音声が次のように切り換わります。

画面に出る表示	聞こえる音声	
	二か国語放送	**ステレオ放送**
ステレオ*	主音声と副音声の混合	ステレオ
主/左*	主音声	左チャンネル
副/右*	副音声	右チャンネル
表示なし	主音声	モノラル

* ビデオ本体に「ステレオ」または「二重音声」表示が出ます。

ちょっと一言

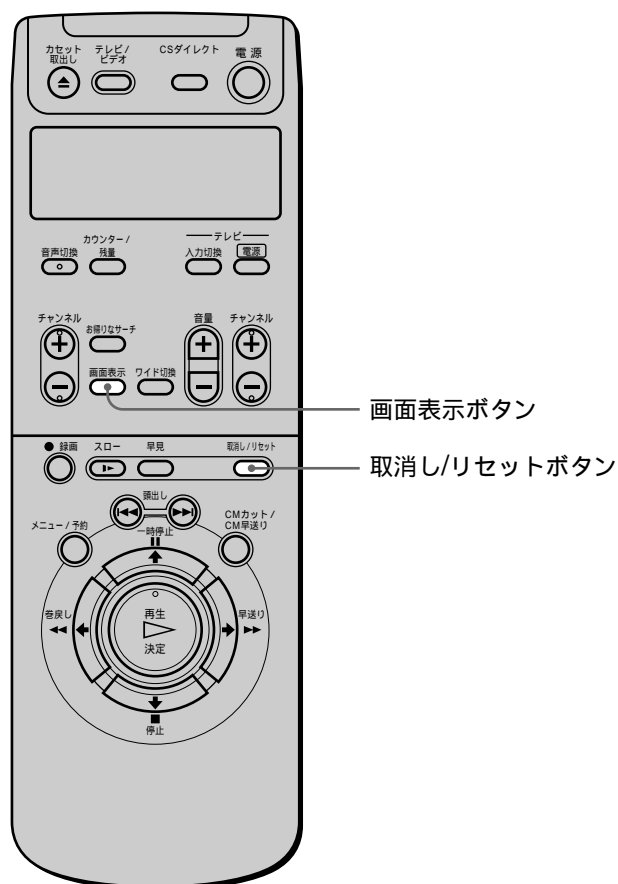
- 本機で受信している二か国語放送の音声も、音声切換ボタンで切り換えることができます。

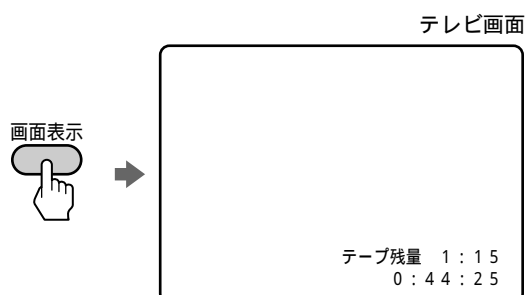
ご注意

- 音声切換ボタンは、次のとき働きません。
  - ー モノラルまたは主音声だけで録画したテープを再生したとき（常にモノラルまたは主音声のみ）
  - ー ステレオ放送を受信しているとき
  - ー 本機の入力端子につないだ機器の音声を切り換えるとき（つないだ機器で切り換えてください）
  - ー メニューの「各種設定2」で「音声ミックス」を「入」にしたとき（☛41ページ）

画面表示やテープ残量を見る

テープカウンターとテープ残量をテレビ画面で見たり、テープ残量を時間表示することができます。残量表示はテープの残りを知る目安としてお使いください。

画面表示を見る

画面表示ボタンを押す。

テープカウンターおよびテープ残量が出ます。
もう一度押すと、元の画面に戻ります。

テープカウンターを「0:00:00」に戻すには

取消し/リセットボタンを押します。テープを入れ換えたときも「0:00:00」になります。ビデオ本体では「0H00M00S」表示になります。

ちょっと一言

- 「再生」や「早送り」など操作時に自動的に出てくる走行表示を消したいときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「切」にしてください（☛41ページ）。

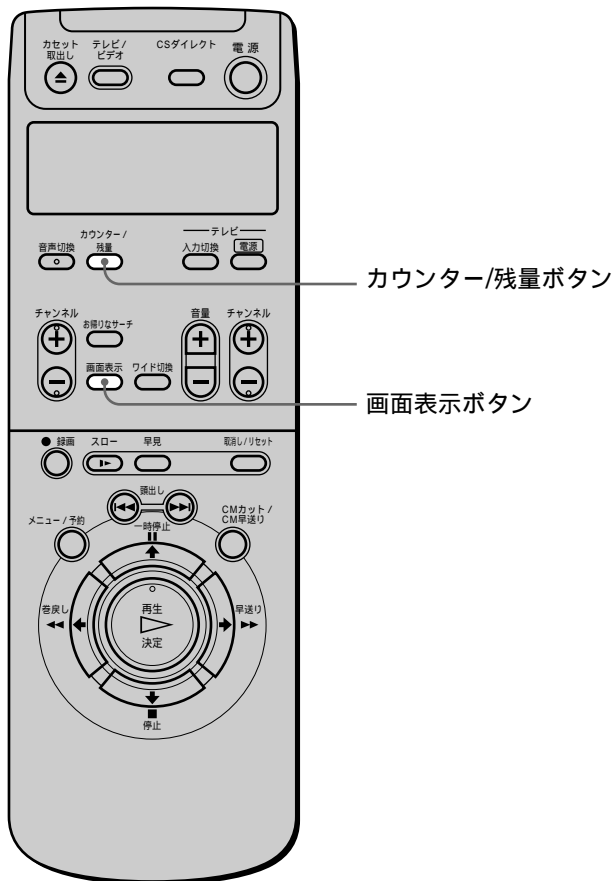
再生

次のページにつづく

画面表示やテープ残量を見る（つづき）

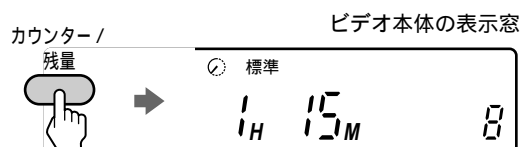
テープ残量を時間表示する

カウンター/残量ボタンを押す。

もう1度押すとカウンター表示に戻ります。

ちょっと一言

- テープ残量を時間表示にするには、あらかじめメニューの「各種設定2」の「テープ残量切りかえ」（☛41ページ）でテープの長さを選んでください。
- テープ残量を時間表示しているとき、画面表示ボタンを押すと、テレビ画面でも表示を見ることができます。

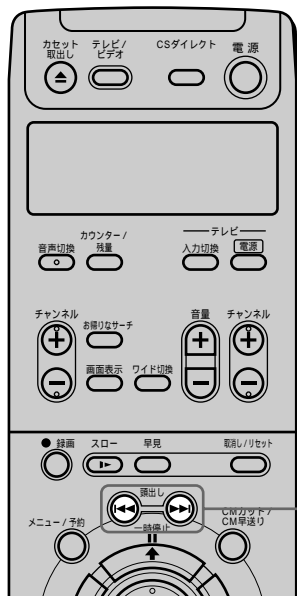
ご注意

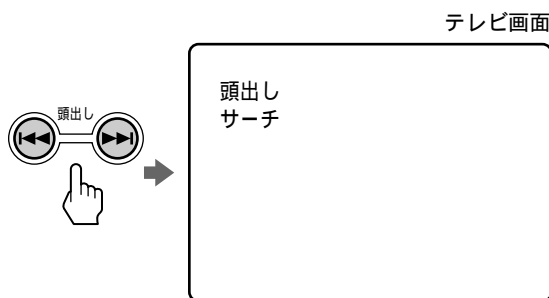
- VHS-Cカセットアダプターを使用した場合、残量表示は正しく表示されません。
- テープの種類によっては、残量が正しく表示されないことがあります。
- テープ残量の時間表示が出ないときは、しばらく再生などの操作をしてください。

番組を頭出しする

番組の頭出しや、テープの頭まで巻き戻して自動的に再生することができます。

番組の頭から再生する

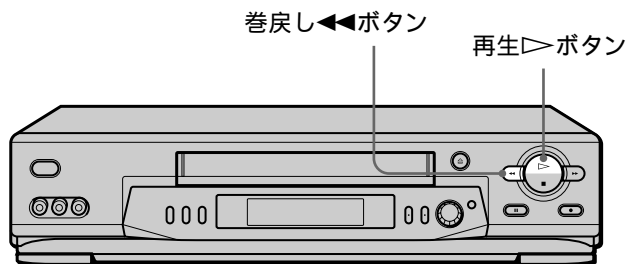
いくつかの番組を1本のテープに録画したときは、前後の番組の頭出しができます。
頭出し信号は次のときに自動的に付きます。

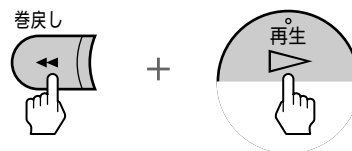
- 録画●ボタンを押したとき
- 録画一時停止中にチャンネルを変えて、再び録画を始めたとき
- 予約録画が始まったとき

頭出しI◀◀/▶▶Iボタンを押す。

▶▶Iで次の番組を、I◀◀で前の番組を頭出しして再生します。

ちょっと一言

- 「頭出し」表示が画面に出ないときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「入」にしてください（☞41ページ）。
- 他機で録画した頭出し信号の付いたテープも、本機で頭出しできます。

テープの頭から自動的に再生する

（オートプレイ）

停止中にビデオ本体の巻戻し◀◀ボタンを押しながら、再生▷ボタンを押す。

テープの頭まで巻き戻り、自動的に再生が始まります。

予約録画した番組を頭出しする（ダイヤルサーチ）

ビデオ本体のダイヤル予約録画つまみを使って、予約録画した番組の頭出しができます。留守中に予約録画した番組を、帰ってきてすぐに見たいときに便利です。
ダイヤルサーチで検索できるのは、直前に録画した最大9番組までです。ダイヤルサーチを使うと、次のようなことができます。

- 電源を入れずに、ダイヤルを回して押すだけで番組の頭出しができる
- 録画済みの番組数がビデオ本体の表示窓に点滅し、番組をいくつ録画したかがわかる

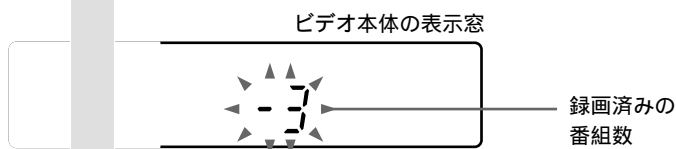
ビデオ本体の表示窓に録画済み番組数が点滅しているときは、ビデオの電源を入れたり、カセットを取り出したりしないでください。ダイヤルサーチモードが解除されます。

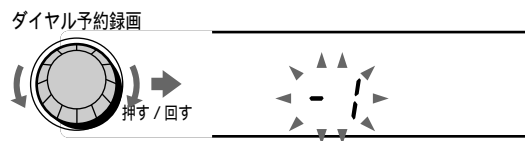
ダイヤルサーチを使うには

録画の前に、メニューの「各種設定2」の「ダイヤルサーチ」を「入」にしておきます（☞41ページ）。お買い上げ時の設定では、「切」になっています。

1 録画後に、ビデオ本体の表示窓に録画済み番組数が点滅しているのを確認する。

このとき、ビデオの電源は入れないでください。ダイヤルサーチが使えなくなります。

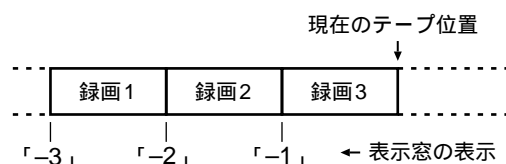
3番組録画したときは、「–3」が点滅します。

2 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

3 ダイヤル予約録画つまみを回して、見たい番組の番号を選ぶ。

右へ回すと、日時の古い番組から新しい番組の順に表示が変わります。

「–（録画済み番組数：最大9）」→ … →「–2」→「–1」

左へ回すと、日時の新しい番組から古い番組の順に表示が変わります。

「–1」→「–2」→ … →「–（録画済み番組数：最大9）」

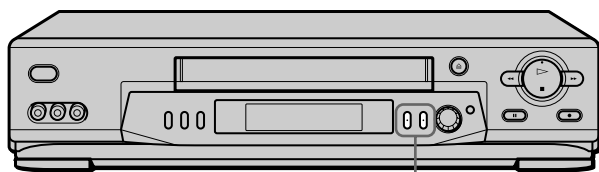
たとえば、留守中に3番組を録画したとき、「–3」を選ぶと、最初に録画した番組が選ばれます。「–1」を選ぶと、最後に録画した番組が選ばれます。

4 ダイヤル予約録画つまみを押す。

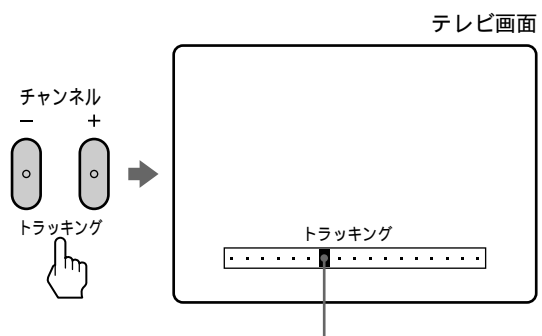
ビデオの電源が自動的に入り、選んだ番組を頭出しして、再生が始まります。

ご注意

- ビデオ本体の表示窓に録画済み番組数が点滅しているときに、次のようなことをすると、ダイヤルサーチモードは解除されます。
  – 本体の電源を入れる
  – 電源プラグをコンセントからはずす
- ダイヤルサーチが使えるのは、ビデオ本体の表示窓に番組数が点滅しているときだけです。一度番組の頭出しをすると、ダイヤルサーチモードは解除されます。
- ビデオ本体の表示窓に録画済み番組数が点滅しているときは、ダイヤル予約録画つまみで予約の設定はできません。

画像と音声を調整する（トラッキング）

再生画像が乱れたり雑音が出るときは、手動でトラッキングを調整してください。通常はトラッキング自動調整が働いて、きれいな画像で見ることができます。

再生中にトラッキング+/−ボタンを押して調整する。

ビデオ本体の⊠表示が点灯します。

トラッキングを自動調整に戻すには

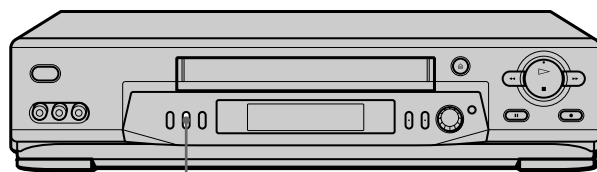
カセットを入れ直し、再生します。ビデオ本体の⊠表示が点滅し、調整が終わると消えます。

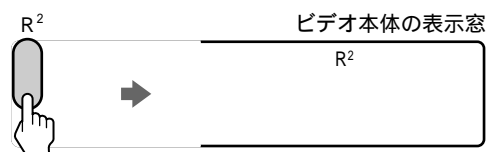
ご注意

- 他のビデオで録画したカセットや録画状態の悪いカセットでは、チラつきが充分に消えないことがあります。
- ハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
- スロー再生や音声付早見再生中のチラつきや、再生一時停止中の縦ゆれは、変速再生や一時停止中にトラッキング+/−ボタンを押して調整してください。このとき、テレビ画面にはトラッキング表示は出ません。

画質を補正する（R^2）

再生画像の画質を補正し、本来の画質に近づけることができます。

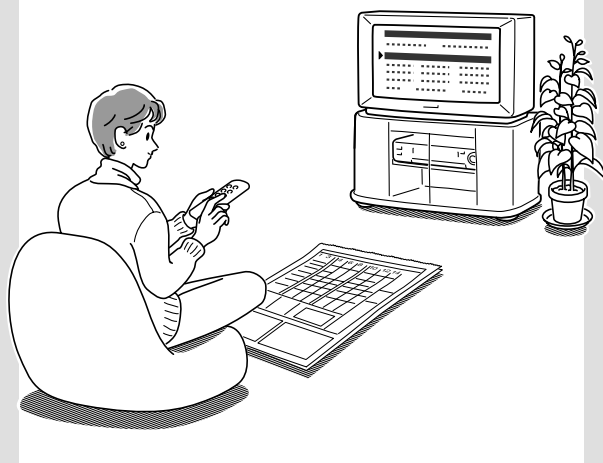
R^2 はReality Regenerator（リアリティー・リジェネレーター）の略です。

R^2ボタンを押す。

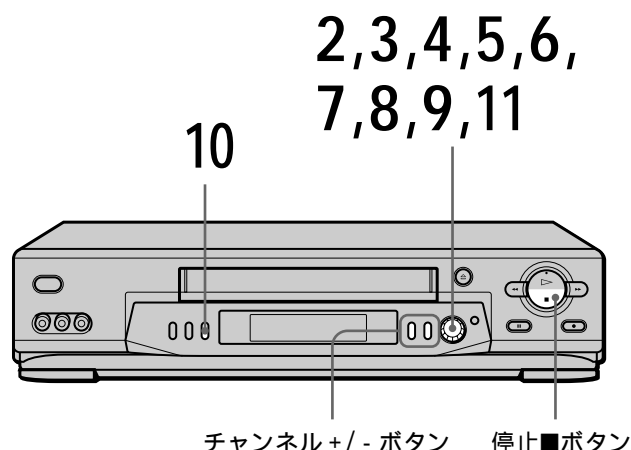
ビデオ本体のR^2表示が点灯します。

通常の再生画質に戻すには

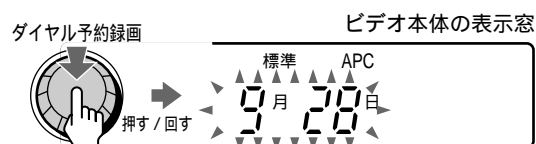
R^2ボタンを押し、ビデオ本体のR^2表示を消灯します。

録画・予約

ここでは、次のような録画と予約について説明します。

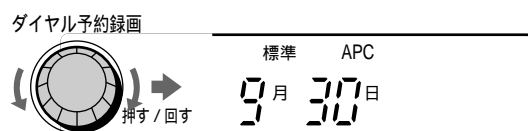
- テレビの電源を入れずに、ダイヤル予約録画つまみを操作するだけで設定できる予約。
- 何時間後に録画を止めるかを決めるクイックタイマー。
- テレビ画面を使う予約録画。
- CMをとばす録画。
- 別売りのチューナーとのシンクロ録画。

かんたん予約 ダイヤルで予約する

テレビの電源を入れなくても、ビデオ本体のダイヤル予約録画つまみで、1か月先までの番組を予約できます。
リモコンやGコード、テレビ画面を使った予約と合わせて、8番組まで予約できます。

1 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

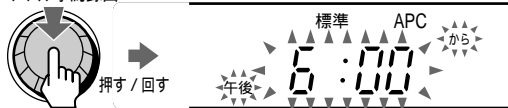
2 **ダイヤル予約録画つまみを押す。**
今日の日付が点滅します。

3 **ダイヤル予約録画つまみを回して、日付を選ぶ。**
右方向に回すたびに、日付が1日ずつ進みます。

今日（9/28）→ 9/29 →………→ 1か月先の日（10/27）→ 今日（9/28）

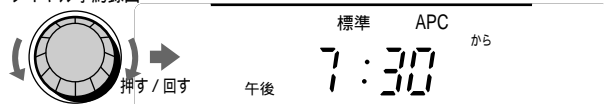
左方向に回すたびに、日付が1か月先の日から1日ずつ戻ります。

今日（9/28）→ 1か月先の日（10/27）→ 10/26 →………→ 今日（9/28）

4

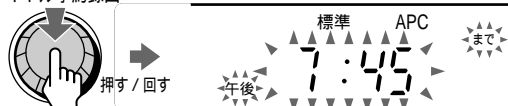
ダイヤル予約録画つまみを押す。

現在の時刻から一番近い先の15分単位の時刻が点滅します。
たとえば、5時48分のときは、「6：00」が表示されます。

5

ダイヤル予約録画つまみを回して、録画開始時刻を選ぶ。

時刻は15分単位で変わります。
ビデオ本体のチャンネル＋/−ボタンを押すと、1分きざみで時刻を変えられます。

6

ダイヤル予約録画つまみを押す。

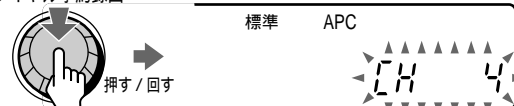
設定した録画開始時刻から一番近い先の15分単位の時刻が点滅します。

7

ダイヤル予約録画つまみを回して、録画終了時刻を選ぶ。

時刻は15分単位で変わります。
ビデオ本体のチャンネル＋/−ボタンを押すと、1分きざみで時刻を変えられます。

8

ダイヤル予約録画つまみを押す。

現在のチャンネルが点滅します。

9

ダイヤル予約録画つまみを回して、チャンネルを選ぶ。

右方向に回すたびに、以下のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（1、3、…）→ L1（入力1）→ L2（入力2）

左方向に回すと、逆の順番で切り換わります。

- **本機の入力端子につないだ機器を予約するには**
  「L1」または「L2」を選びます。
- BS**チューナー内蔵テレビで受信した**BS**放送を予約するには**
  「L1」または「L2」を選びます。（テレビのBS出力とつないでいる本機の入力端子）を選びます。その後、テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、録画したいBSチャンネルをテレビで選びます。

10

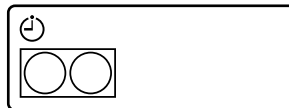
標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準または3倍）を選ぶ。

録画・予約

次のページにつづく

かんたん予約ダイヤルで予約する（つづき）

11 **ダイヤル予約録画つまみを押す。**

「ピーッ」と鳴って、ビデオ本体に予約内容（日付、録画開始/終了時刻、チャンネル番号）が確認のため表示されます。
その後、⏲ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。

1つ前の手順に戻るには

設定中にビデオ本体のチャンネル＋/－ボタンを同時に押します。

設定の途中でキャンセルするには

停止■ボタンを押します。

予約録画中に録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」（☞52ページ）をご覧ください。

ちょっと一言

- CMカットを設定して予約できます（☞68ページ）。
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。
- ビデオチャンネル＋/－ボタンなどを押して、録画するチャンネルを選ぶときは、「チャンネルリスト」の「表示チャンネル」の並び順で、VHF/UHFチャンネルが切り換わります。

ご注意

- 設定中に3分以上ダイヤル予約録画つまみを操作しないと、設定は取り消されます。
- 時計を合わせていないと、ダイヤル予約録画つまみを押したときに「ピピピ」と鳴ります。時計を正しく合わせてください（☞36ページ）。
- すでに8番組が予約されていると、ダイヤル予約録画つまみを押したときに、ビデオ本体に「FULL」と出ます。
- 次のときは、ダイヤル予約録画つまみで予約することはできません。
  - ビデオ本体のお帰りなサーチボタンが点灯または点滅しているとき（☞87ページ）
  - メニューの「各種設定2」の「ダイヤルサーチ」を「入」にしている場合（ダイヤルサーチモード）で、ビデオ本体の表示窓に録画した番組数が点滅しているとき（☞41ページ）
- BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を予約した後で、テレビのBSチャンネルを変えたときは、予約開始時刻になる前に、テレビのチャンネルを予約したBS放送のチャンネルに戻してください。他のBSチャンネルになっていると、予約録画されるチャンネルが変わってしまいます。

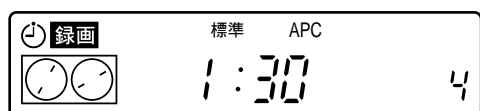
決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）

何時間後に録画を止めるかを決められます。急用で出かけるときや、眠くなったときに便利です。

録画中に録画●ボタンを繰り返し押して、録画を止めるまでの時間を選ぶ。

ビデオ本体の ◴ 表示が点灯します。
押すたびに、30分ずつ時間が増えます。時間は30分後（0:30）から6時間後（6:00）まで選べます。

1時間30分後に録画を止めたいとき

ビデオ本体の表示窓

指定した時間がたつと、自動的に録画が止まり電源が切れます。

録画を止めるまでの時間を変えるには

録画●ボタンを繰り返し押して、その時点から録画を止めるまでの時間を選びます。

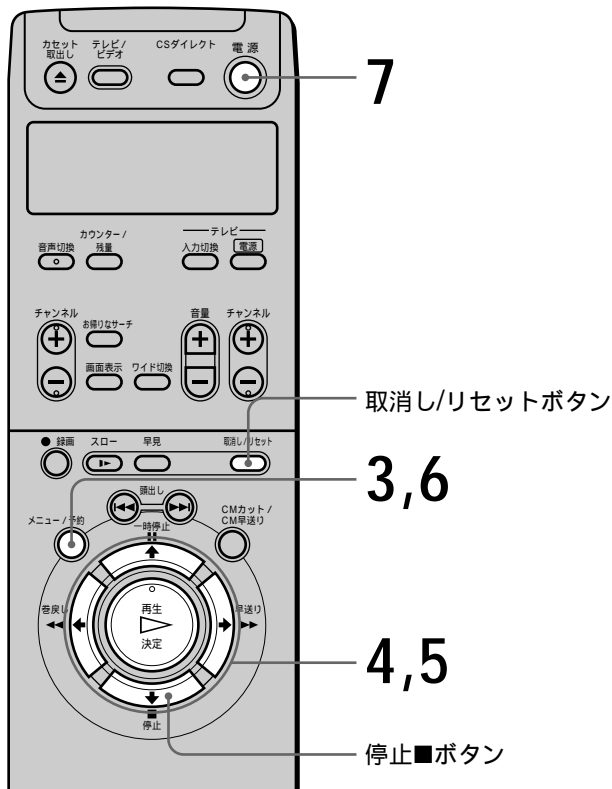
クイックタイマーの途中で録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

設定した時間を取り消すには

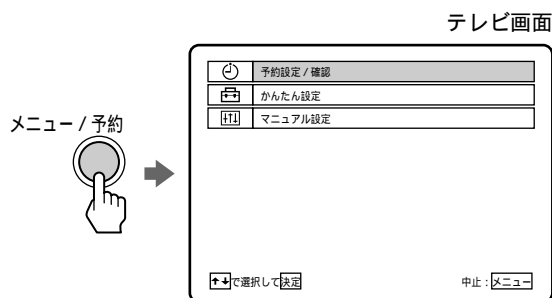
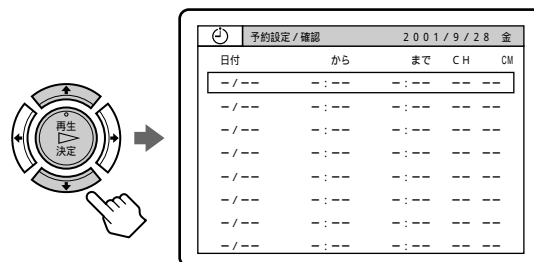
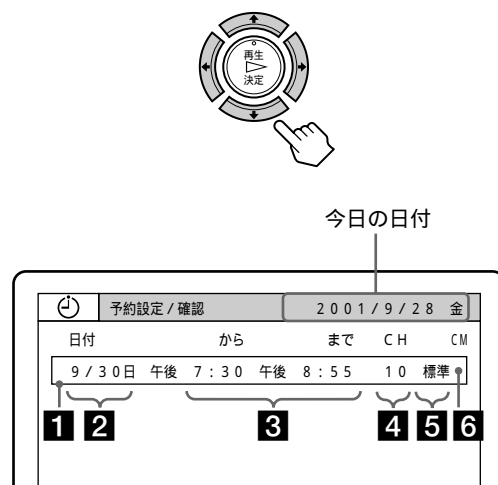
録画●ボタンを繰り返し押して、ビデオ本体の表示窓にテープカウンターを出します。

テレビ画面で予約する

テレビ画面を使って、1か月先までの番組や、毎日または毎週の番組を予約できます。
他の予約と合わせ、8番組まで予約できます。

1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 カセットを入れる。

ビデオの電源が自動的に入ります。

3 メニュー/予約ボタンを押す。

4 ↑/↓で「予約設定/確認」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓/←/→で日時とチャンネルを選ぶ。

1 ↑/↓で予約を入れる行を選び、→を押す。

2 ↑/↓で日付を選び、→を押す。
毎日または毎週同じ番組を予約するときは、↓を押して選びます。

今日（9/28）→ 毎日 → 毎週月〜土 → 毎週月〜金 → 毎週土 →……→ 毎週日 → 1か月先の日（10/27）→………→ 今日（9/28）

- **間違えたときは**
  ←を押して前の項目に戻ります。
- **途中でやめるときは**
  取消し/リセットボタンを押します。

3 ↑/↓で時刻を選び、→を押す。

4 ⬆/⬇でチャンネルを選び、➡を押す。
⬆を押すたびに以下のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（CH1、CH3、…）→ 入力1 → 入力2

- **本機の入力端子につないだ機器を予約するには**
  「入力1」または「入力2」を選びます。
- BS**チューナー内蔵テレビで受信した**BS**放送を予約するには**
  「入力1」または「入力2」（テレビのBS出力とつないでいる本機の入力端子）を選びます。その後、テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、録画したいBSチャンネルをテレビで選びます。

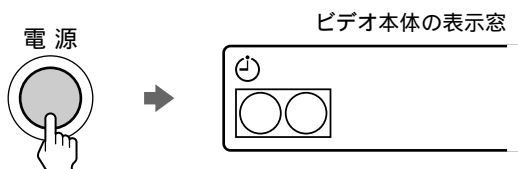
5 ⬆/⬇で録画モード（標準/3倍）を選び、➡を押す。
長時間録画したいときは「3倍」にします。

6 ⬆/⬇でCM**カット（✂/表示なし）を選ぶ。**
二か国語放送またはモノラル放送の番組のCMをとばして録画したいときは「✂」にします（☛68ページ）。

7 ➡を押す。
選んだ行に予約が入ります。

8 続けて予約するときは、手順1～7を繰り返す。

6 メニュー/予約ボタンを押す。
メニューが消えます。

7 電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。
ビデオ本体の ⏻ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。

予約録画中に録画を止めるには
停止■ボタンを押します。

ちょっと一言
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。
- ビデオチャンネル＋/－ボタンなどを押して、録画するチャンネルを選ぶときは、「チャンネルリスト」の「表示チャンネル」の並び順で、VHF/UHFチャンネルが切り換わります。

ご注意
- BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を予約した後で、テレビのBSチャンネルを変えたときは、予約開始時刻になる前に、テレビのチャンネルを予約したBS放送のチャンネルに戻してください。他のBSチャンネルになっていると、予約録画されるチャンネルが変わってしまいます。

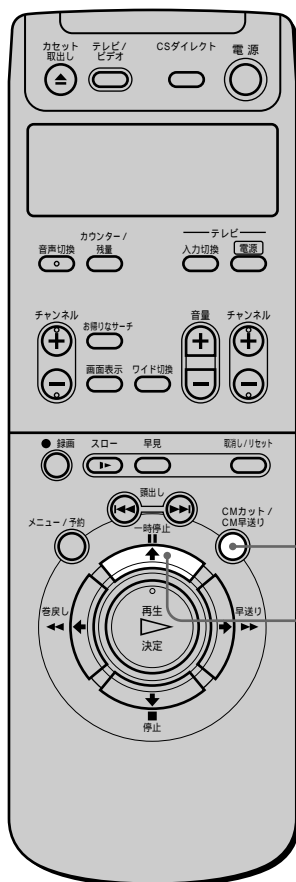
CMをとばして録画する（CMカット）

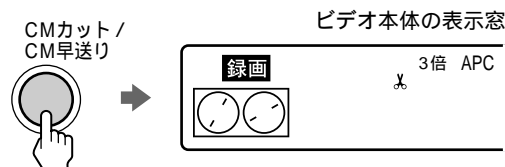
CMカットでは、ステレオ放送の部分をとばして録画することができます。ほとんどのCMはステレオ放送です。したがって二か国語放送またはモノラル放送の番組を録画するときのみ、ステレオ放送のCMを自動的にとばすことができます。

番組（二か国語/モノラル）	CM（ステレオ）	番組（二か国語/モノラル）
録画	一時停止	録画

⇨：放送の流れ

CMカットができるのは
- 二か国語放送の番組
- モノラル放送の番組

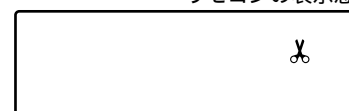
CMカットができないのは
- ステレオ放送の番組
- 本機の入力端子につないだ機器からの録画

録画中にCMカット/CM早送りボタンを押す。

ビデオ本体の✂表示が点灯します。
CM（ステレオ放送）が始まると自動的に録画を一時停止します。番組（二か国語放送またはモノラル放送）が始まると録画を再開します。

CMカットをやめるには

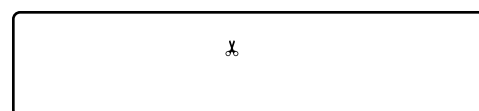
CMカット/CM早送りボタンを押し、ビデオ本体の✂表示を消灯します。

CMカットを設定して予約するには

まず、予約する番組が二か国語放送または、モノラル放送であることを確認します。
その後、次の手順でCMカット/CM早送りボタンを押します。リモコンまたはビデオ本体に✂表示が出ます。

－「リモコンで予約する」（☞49ページ）の手順**7**で、転送ボタンを押す前
－「Gコードで予約する」（☞51ページ）の手順**5**で、転送ボタンを押す前

－「かんたん予約ダイヤルで予約する」（☞64ページ）の手順**11**で、ダイヤル予約録画つまみを押す前

ビデオ本体の表示窓

✂

ちょっと一言

- 予約した番組に、CMカットを設定することができます（☞53ページ）。
- テレビ画面を使って予約するときに、CMカットを設定することができます（☞67ページ）。
- 録画を始める前に、CMカット/CM早送りボタンを押して、CMカットを設定することができます。ただし、チャンネルを変えると、CMカットは解除されます。
- 二か国語放送およびステレオ放送は、新聞や雑誌などのテレビ番組表で調べることができます。

ご注意

- 電波の弱い地域では、CMカットが正しく働かないことがあります。
- ステレオ放送を行っていない放送局の番組はCMカットをすることができません。
- CMカットを設定しても、モノラル放送のCMは録画されます。
- CMカットを設定して録画しているとき、一時停止❚❚ボタンを押すと、CMカットは解除されます。
- CMの放送中にCMカットを設定した録画が始まると、その回のCMは録画されます。次の回のCMから、CMカットが働きます。
- CMカットを設定して録画しているとき、CMが5分以上続くと、CMカットは解除され録画が始まります。次の回のCMからは、CMカットは働きません。

別売りのチューナーから録画する

別売りのチューナー(BSデジタルチューナー、デジタルCSチューナー、CATVチューナーなど）をつなぐと、チューナーからの番組を録画できます。番組予約機能の付いたチューナーと組み合わせると、予約録画もできます。別売りのチューナーは、必ず本機の入力1端子につないでください（☞34ページ）。

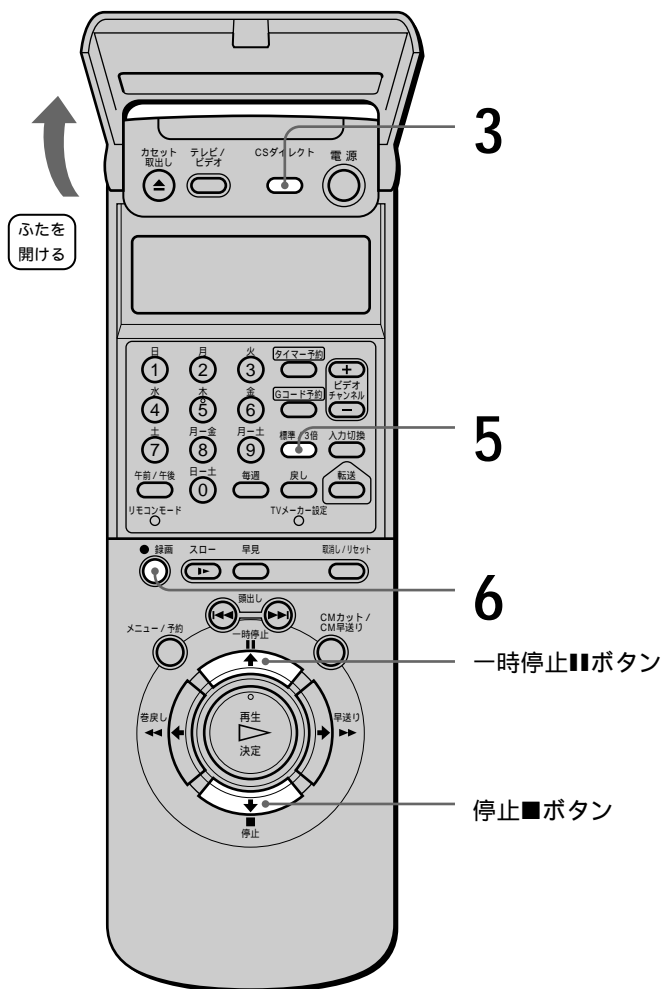
ご注意

- 録画防止機能（コピーガード）がかかっている番組は録画できません。詳しくは、チューナーに付属の取扱説明書をご覧ください。

チューナーからの番組を録画する

本機の入力1端子につないだチューナーから、番組を録画することができます。

録画・予約

次のページにつづく

別売りのチューナーから録画する（つづき）

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

3
- **ソニーのデジタルCSチューナーをつないでいる場合**
  CSダイレクトボタンを押す。
  ビデオの入力が「L1」に切り換わり、デジタルCSチューナーの電源が入ります（CSダイレクト）。

  CSダイレクト

- **他のチューナーをつないでいる場合**
  1 **CSダイレクトボタンを押す。**
  ビデオの入力が「L1」に切り換わります。

  CSダイレクト

  2 **チューナーの電源を入れる。**

4 **つないだチューナーで番組を選ぶ。**

5 **標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準/3倍）を選ぶ。**

6 **録画●ボタンを押す。**
ビデオ本体の「録画」表示が点灯して、録画が始まります。

録画中にテレビで裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画を止めるには

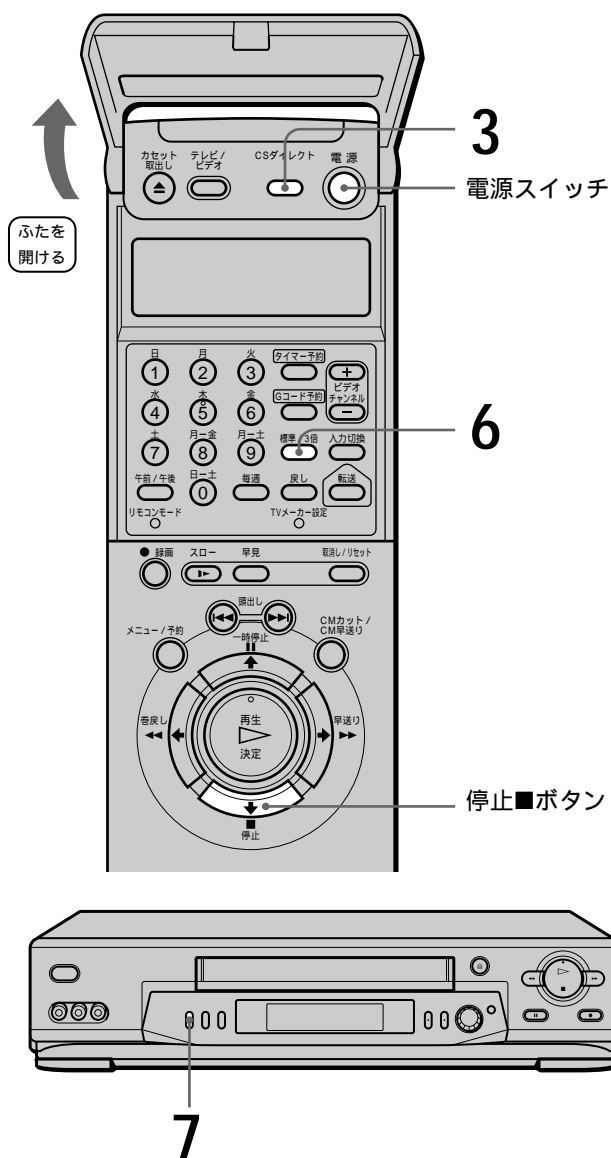
停止■ボタンを押します。

録画を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。録画一時停止が5分以上続くと自動的に停止します。

ご注意
- チューナーからの番組を録画中は、チューナーの電源を入れたままにしておいてください。

チューナーからの番組を予約録画する（シンクロ録画）

本機の入力1端子につないだチューナーに、番組予約機能があるときは、チューナーの電源と連動させて予約録画ができます。予約開始時刻にチューナーの電源が入ると、本機が感知し、自動的にビデオ入力「L1」の録画が始まります。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

3
- **ソニーのデジタルCSチューナーをつないでいる場合**
  CSダイレクトボタンを押す。
  ビデオの入力が「L1」に切り換わり、デジタルCSチューナーの電源が入ります（CSダイレクト）。

  CSダイレクト

- **他のチューナーをつないでいる場合**
  1 **CSダイレクトボタンを押す。**
  ビデオの入力が「L1」に切り換わります。

  CSダイレクト

  2 **チューナーの電源を入れる。**

4 **つないだチューナーで番組予約をする。**

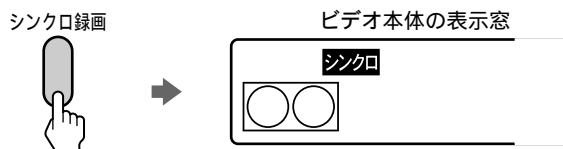
5 **チューナーの電源を切る。**

6 **標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準/3倍）を選ぶ。**

標準／3倍

録画・予約

次のページにつづく

7 **シンクロ録画ボタンを2秒以上押す。**
ビデオ本体の「シンクロ」表示が点灯して表示窓が暗くなり、シンクロ録画予約待機になります。

シンクロ録画中に録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

シンクロ録画予約待機を取り消すには

シンクロ録画ボタンを押して、ビデオ本体の「シンクロ」表示を消灯します。（録画が終わっても、シンクロ録画予約待機は解除されません。）

シンクロ録画予約待機中にビデオを使うには

電源スイッチを押して電源を入れ、ビデオ本体の「シンクロ」表示を消灯させます。この状態でビデオが使えます。
予約開始時刻になる前に、予約用のカセットを入れて、シンクロ録画ボタンを2秒以上押します（「シンクロ」表示が点灯）。電源が入った状態では、予約録画できません。

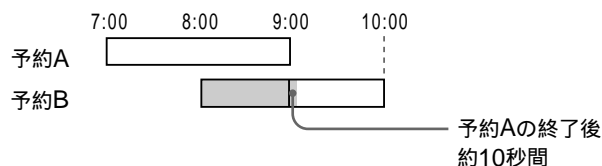
シンクロ録画予約待機中につないだチューナーを使うには

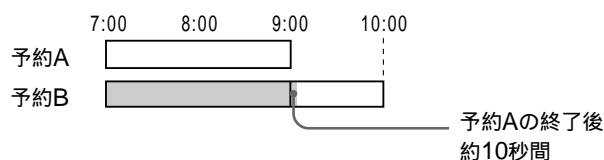
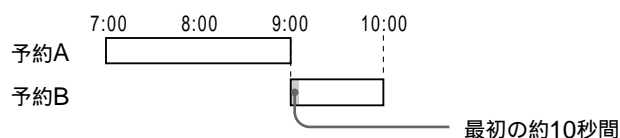
シンクロ録画ボタンを押して、ビデオ本体の「シンクロ」表示を消灯させます。この状態でチューナーが使えます。「シンクロ」表示が点灯中に、チューナーの電源を入れると、録画が始まってしまいます。
予約開始時刻になる前に、チューナーの電源を切り、シンクロ録画ボタンを2秒以上押します（「シンクロ」表示が点灯）。

シンクロ録画とビデオ本体の予約が重なったり連続したときは

先に始まる予約が優先されます。
で示した部分は録画しません。

シンクロ録画の予約時間にビデオ本体の予約が重なっているとき

先に始まる予約の録画が終わってから、次の予約が録画されます。

予約開始時刻が同じとき

先に信号を受けた予約が録画されます。

シンクロ録画の終了時刻と、ビデオ本体の予約の開始時刻が同じとき

ご注意

- ビデオマウス付チューナーをつないだ場合、本機のシンクロ録画を使うときは、ビデオマウスを使わないでください。
- シンクロ録画予約待機中は、ジャストクロックは働きません。
- ビデオ本体の「シンクロ」表示が点灯中に、つないだチューナーの電源を入れると、録画が始まってしまいます。
- シンクロ録画予約待機中またはシンクロ録画中に、メニューの設定の変更はできません。

お帰りなサーチ

ここでは、録画した番組の情報を画面に表示して、簡単に頭出し再生するためのサーチ機能について説明します。最多12本ぶんのテープの情報を記録できるので、どのテープに何を録画していたのかがすぐに分かり、見たい番組が探せます。

お帰りなサーチとは

お帰りなサーチとは、**録画データ**（録画した番組の放送日時・チャンネル・ジャンル）をテレビ画面に表示する機能です。録画した後でお帰りなサーチボタンを押すだけで、録画した番組を一覧で見たり、見たい番組を探すことができます。

録画データは、**メモリー**に保存できます。メモリーは、いつでも呼び出して見ることができます。テープ12本ぶんの録画データを保存できるので、カセットを入れなくても、どのテープに何を録画したのかがわかります。

お帰りなサーチには、2種類の使い方があります。ご自分に合った使い方を選んで操作してください。

メモリーを使わずにお帰りなサーチする
（☞74ページ）

Aさんの場合

- 直前に録画した番組の一覧だけを見たい
- 1本のテープを入れたまま使っている

マイテープメモリーでお帰りなサーチする
（☞76ページ）

Bさんの場合

- どのテープに何を録画しているのか知りたい
- 複数のテープを番組のジャンルごとに使い分けている
- 家族で別々のテープを使っている

さらにこんなこともできます

- 次週放送の録画予約　（☞82ページ）
- 録画番組にジャンルをつける（☞84ページ）
- メモリーにタイトルをつける（☞86ページ）
- ビデオ本体のダイヤルを使ってお帰りなサーチする　（☞87ページ）

ご注意

- お帰りなサーチの録画データは、テープにではなく、本機中に記録されます。他機で録画した番組を、お帰りなサーチで探すことはできません。

メモリーを使わずにお帰りなサーチする

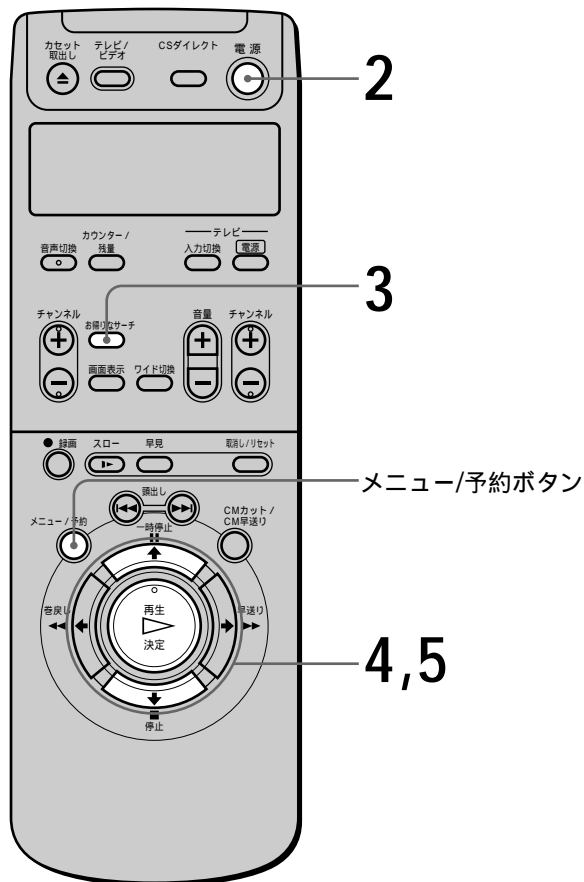
カセットを入れてから取り出すまでに録画した、番組の録画データを見ることができます。1本のテープを入れたまま使っているときなどに便利です。
ただし、一度カセットを取り出すと、録画データは消去され、表示できなくなります。録画データを見たいときは、録画したカセットは入れたままにしておきます。

操作の流れは次のようになります。

カセットを入れる
↓
録画する/予約録画する
↓
カセットを入れたままにしておき、
録画後に電源を入れ、
お帰りなサーチボタンを押す

↓
カセットを取り出すと
録画データが消去される

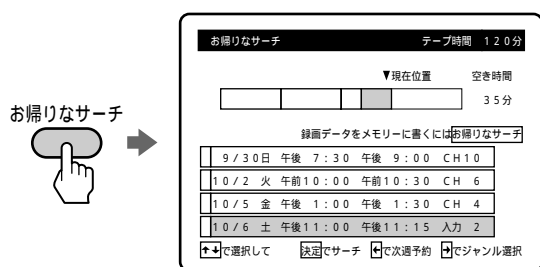
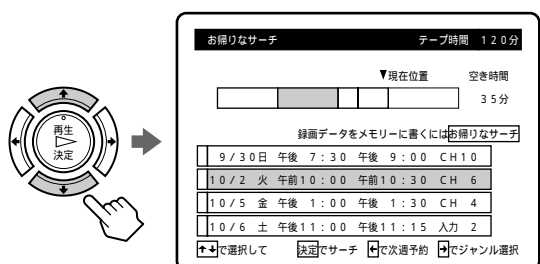
録画データを保存しておきたいときは、「マイテープメモリーでお帰りなサーチする」（☞76ページ）をご覧ください。

録画終了後、カセットを入れたままにしておきます。
カセットを取り出すと、録画データが消去されるのでご注意ください。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 お帰りなサーチボタンを押す。

お帰りなサーチ画面が出ます。録画データ（日時、チャンネル）が表示されます。

テレビ画面

4 番組の頭出しをするときは、↑/↓で頭出ししたい番組を選ぶ。

- **再生せずに画面を閉じるには**
  メニュー/予約ボタンを押します。

5 決定ボタンを押す。

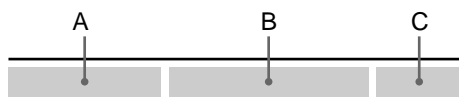
選んだ番組を頭出しして再生します。

番組を録画していない部分を探すには

録画を始める位置まで、テープを送ることができます。手順**4**で空白の行を選び、決定ボタンを押します。選んだ部分の頭まで早送りまたは巻き戻しをして、停止します。

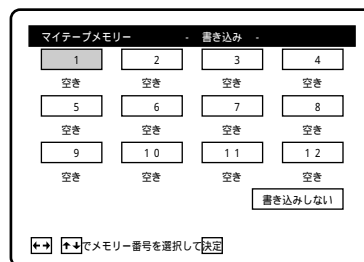
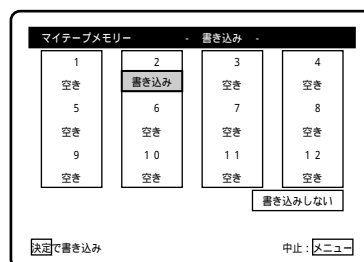
録画した番組に他の番組を重ねて録画したときは

番組の頭に重ねて録画すると、その録画データはお帰りなサーチ画面から消えます。

お帰りなサーチで録画した番組

番組Dを重ねて録画すると、番組Bはお帰りなサーチ画面から消える

録画データを保存したいときは

録画データを保存して、マイテープメモリーを使った操作に切り替えることができます。マイテープメモリーについて詳しくは、「マイテープメモリーでお帰りなサーチする」（☞76ページ）をご覧ください。

1. 手順**3**の後で、もう一度お帰りなサーチボタンを押す。
   マイテープメモリー画面が出ます。

2. ↑/↓/←/→で録画データを保存するメモリー番号を選び、決定ボタンを押す。
   録画データが何も入っていないメモリー番号には「空き」と表示されています。
   すでに録画データがあるメモリー番号を選ぶと、メモリーは新しい録画データで置き換わり、保存していたデータがすべて消去されます。

3. もう一度決定ボタンを押す。
   選んだメモリー番号に録画データが保存されます。

次のページにつづく

メモリーを使わずにお帰りなサーチする（つづき）

ちょっと一言

- お帰りなサーチ画面で、次週の番組の予約ができます（☛82ページ）。
- 録画データに番組のジャンルをつけることができます（☛84ページ）。
- リストには最大24番組まで表示されます。
- テープ時間を表示するには、あらかじめメニューの「各種設定2」の「テープ残量切りかえ」（☛41ページ）でテープの長さを選んでください。
- 録画中にお帰りなサーチボタンを押すと、お帰りなサーチ画面を表示できます。ただし番組を選んで頭出しすることはできません。録画を止めるときは、メニュー/予約ボタンを押してお帰りなサーチ画面を消してから操作してください。
- 録画の方法（通常の録画や予約など）にかかわらず、録画情報はお帰りなサーチ画面に表示されます。

ご注意

- 時計が設定されていないと、お帰りなサーチはできません。
- テープの種類によっては、テープ時間および空き時間が正しく表示されないことがあります。
- 番組の録画時間が短いとき（テープ時間の24分の1未満のとき）は、お帰りなサーチで頭出しができないことや、リストに表示されないことがあります。また、一度リストに表示された番組でも、次の番組を録画すると、リストから消えることがあります。
  お帰りなサーチで頭出しができないときでも、「番組を頭出しする」（☛59ページ）で頭出しができます。
- 空き時間は、リストの最後に表示された番組の終わりからテープの終わりまでの時間です。
- 210分テープまたは30分以下のテープで、お帰りなサーチの頭出しをすると、正しい位置で頭出しできないことがあります。
- CMカットを設定して録画した番組は、リストに表示されないことがあります。
- 録画した後で、その放送局の表示チャンネルを変えると（☛24ページ）、リストに表示されるチャンネルの番号も変わります。チャンネルをとばすと（☛31ページ）、チャンネルは「– –」になります。

マイテープメモリーでお帰りなサーチする

マイテープメモリーを使って、テープ12本ぶんまでの録画データを本機のメモリーに保存できます*。たとえば、ある連続ドラマを1本のテープに録画する場合、録画の前にいつも「2」のメモリー番号を選んでおくと、連続ドラマの録画データが、「2」のメモリー番号に追加保存されていきます。

* 本機は、テープの録画データを、メモリー番号1から12のどのメモリーに保存しているのか、自動で判別しません。マイテープメモリー機能を使うときは、カセットラベルに印をつけるなどして、テープに対応するメモリー番号を必ず覚えておいてください。

操作の流れは次のようになります。

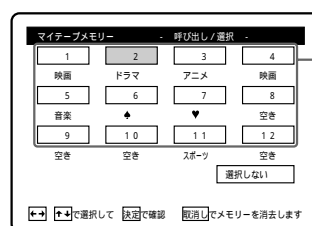
カセットを入れる

↓

お帰りなサーチボタンを押す

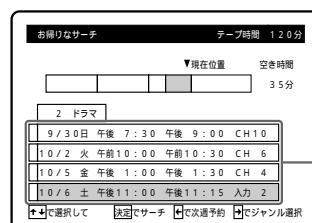
↓

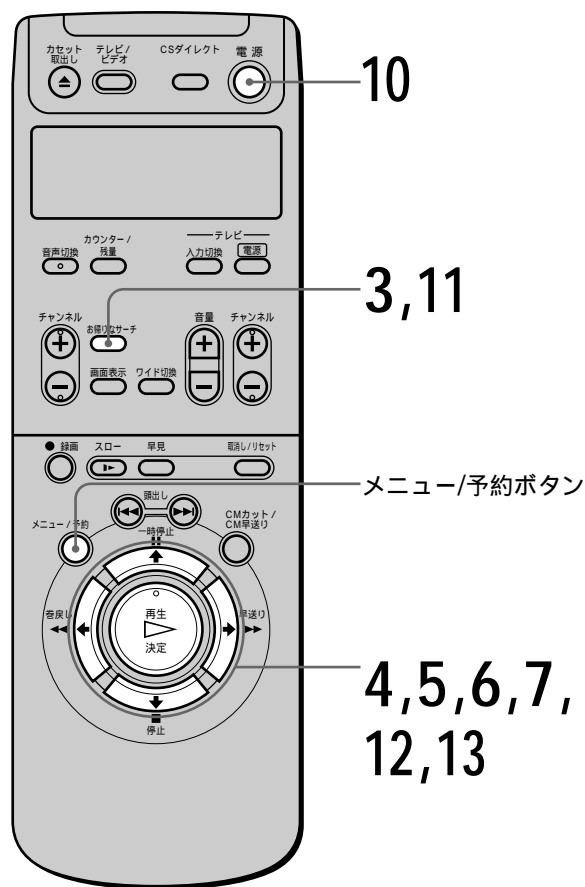
メモリー番号を選ぶ

↓

録画する/予約録画する

↓

録画後に電源を入れ
お帰りなサーチボタンを押す

↓

カセットを取り出しても
いつでも呼び出して見られる

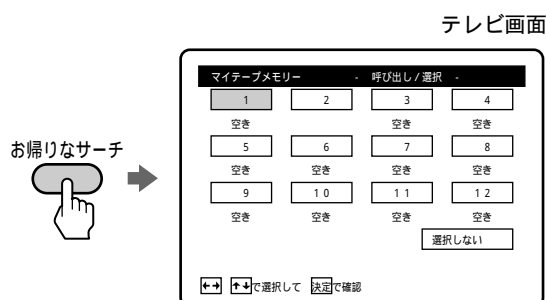
録画の前に、次の手順で必ずメモリー番号を選んでください。録画後に、同じメモリー番号や、すでに録画データのある番号を選んで書き込みすると、直前の録画データに置き換わり、入っていたメモリーがすべて消去されます。

1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

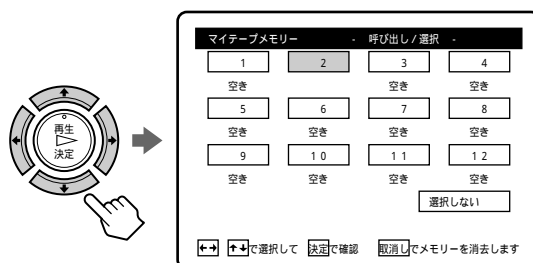
2 録画したいカセットを入れる。

録画データを保存したいメモリー番号に対応するカセットを入れます。あらかじめ、カセットに使いたいメモリー番号を控えておくか、印をつけておくと便利です。
ビデオの電源が自動的に入ります。

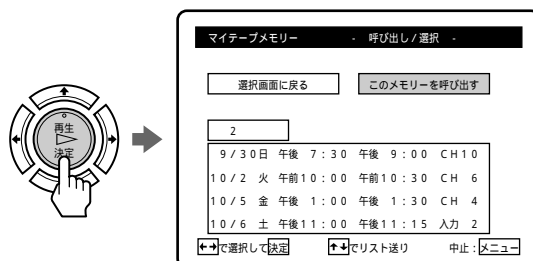
3 お帰りなサーチボタンを押す。

マイテープメモリー画面が出ます。

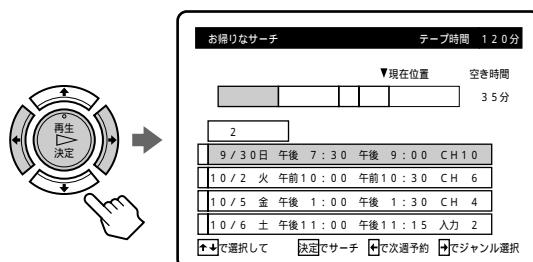
テレビ画面

4 ♠/♣/♦/♥で、これから録画する番組の録画データを保存するメモリー番号を選ぶ。

録画データが何も入っていないメモリー番号には「空き」と表示されています。
すでに録画データがあるメモリーを選ぶと、これから録画する番組の録画データが追加されます。

- **保存をやめたいときは**
  「選択しない」を選び、決定ボタンを押します。

5 決定ボタンを押す。

選んだメモリー番号の録画データが表示されます。↑/↓で録画データを追加保存するメモリー番号かどうかを確認します。
手順**4**で「空き」を選んでいるときは、録画データが空欄になります。

- **メモリー番号を間違えたときは**
  ←/→で「選択画面に戻る」を選び、決定ボタンを押します。番号を選び直します。

6 ←/→で「このメモリーを呼び出す」を選び、決定ボタンを押す。

お帰りなサーチ画面が出ます。

次のページにつづく

マイテープメモリーでお帰りなサーチする（つづき）

7 **↑/↓で録画を始める位置を選び、決定ボタンを押す。**
空白行を選ぶと、録画していない部分の頭まで早送りまたは巻き戻しをして停止します。

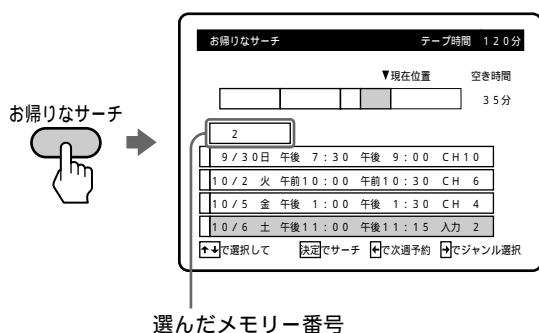
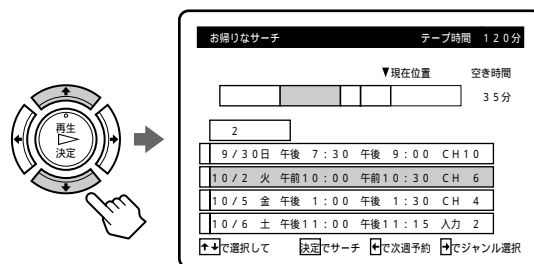
8 **録画する。**
マイテープメモリーで選んだメモリー番号に、録画データが保存されます。

録画後にカセットを入れたままにしているときは、手順**9**に進んで、メモリー中の録画データを見ることができます。
一度カセットを取り出したり、別のカセットの録画データを見たりするときは、「メモリーを呼び出す」（☞79ページ）をご覧ください。

9 **テレビの電源が入っていないときは、テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

10 **ビデオの電源が入っていないときは、電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

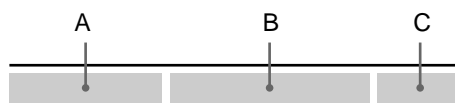
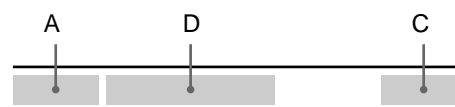
11 **お帰りなサーチボタンを押す。**
お帰りなサーチ画面が出ます。録画前に選んだメモリー番号の録画データ（日時、チャンネル）が表示されます。

選んだメモリー番号

12 **番組の頭出しをするときは、↑/↓で頭出ししたい番組を選ぶ。**

- **再生せずに画面を閉じるには**
  メニュー/予約ボタンを押します。

13 **決定ボタンを押す。**
選んだ番組を頭出しして再生します。

録画した番組に他の番組を重ねて録画したときは

番組の頭に重ねて録画すると、その録画データはお帰りなサーチ画面から消えます。

お帰りなサーチで録画した番組

番組Dを重ねて録画すると、番組Bはお帰りなサーチ画面から消える

録画前にメモリー番号を選び忘れたときは

「録画データを保存したいときは」（☞75ページ）の手順にしたがって、最新の録画データだけを別の**新しいメモリーとして**保存できます。
ただし、すでに録画データが入っているメモリーに追加することはできません。録画データのある番号を選んで書き込みすると、直前の録画データに置き換わり、入っていたメモリーがすべて消去されます。

例：ある連続ドラマをメモリー番号「2」に対応したテープに録画しているとき、録画の前に、メモリー番号「2」を選び忘れると、連続ドラマの録画データを「2」に追加することはできない

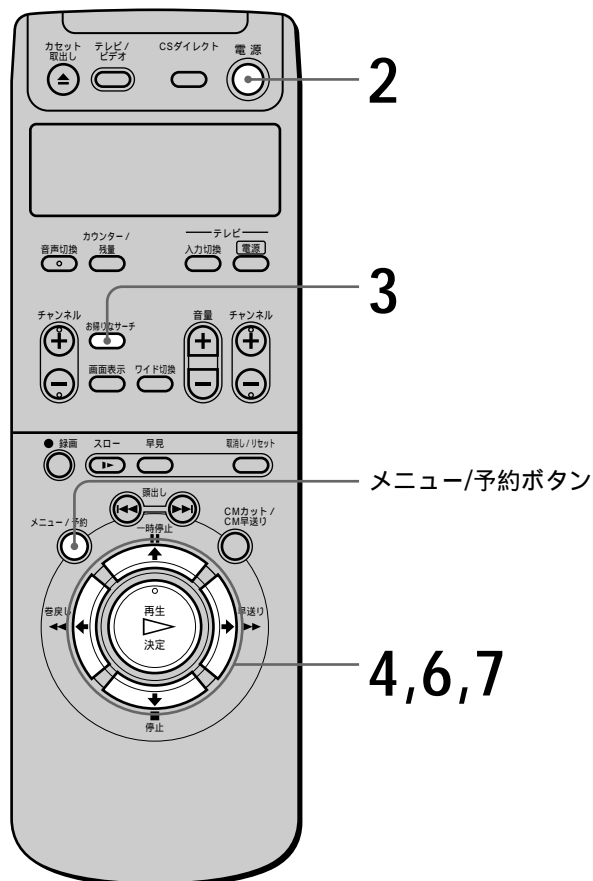
ちょっと一言

- カセットとメモリー番号の対応がわかりやすくなるように、メモリーにタイトルやマークをつけることができます（☛86ページ）。
- お帰りなサーチ画面で、次週の番組の予約ができます（☛82ページ）。
- 録画データに番組のジャンルをつけることができます（☛84ページ）。
- リストには最大24番組まで表示されます。
- テープ時間を表示するには、あらかじめメニューの「各種設定2」の「テープ残量切りかえ」（☛41ページ）でテープの長さを選んでください。
- 録画中にお帰りなサーチボタンを押すと、お帰りなサーチ画面を表示できます。ただし番組を選んで頭出しすることはできません。録画を止めるときは、メニュー/予約ボタンを押してお帰りなサーチ画面を消してから操作してください。
- 録画の方法（通常の録画や予約など）にかかわらず、録画情報はお帰りなサーチ画面に表示されます。
- お帰りなサーチ画面に「テープ時間」や「現在位置」、「空き時間」が表示されないときは、一度画面を閉じ、早送りなどでテープを走行してください。その後、もう一度お帰りなサーチボタンを押すと、表示されます。

ご注意

- 時計が設定されていないとお帰りなサーチはできません。
- テープの種類によっては、テープ時間および空き時間が正しく表示されないことがあります。
- 番組の録画時間が短いとき（テープ時間の24分の1未満のとき）は、お帰りなサーチで頭出しができないことや、リストに表示されないことがあります。また、一度リストに表示された番組でも、次の番組を録画すると、リストから消えることがあります。
  お帰りなサーチで頭出しができないときでも、「番組を頭出しする」（☛59ページ）で頭出しができます。
- 空き時間は、リストの最後に表示された番組の終わりからテープの終わりまでの時間です。
- 210分テープまたは30分以下のテープで、お帰りなサーチの頭出しをすると、正しい位置で頭出しできないことがあります。
- CMカットを設定して録画した番組は、リストに表示されないことがあります。
- 録画した後で、その放送局の表示チャンネルを変えると（☛24ページ）、リストに表示されるチャンネルの番号も変わります。チャンネルをとばすと（☛31ページ）、チャンネルは「– –」になります。

メモリーを呼び出す

マイテープメモリーを使ってお帰りなサーチしているときは、12本ぶんまでのテープごとの録画データをいつでも呼び出して、録画データの確認や番組の頭出しができます。カセットを入れなくても、12本ぶんのテープに、どのような番組をいつ録画したのかがわかります。

この操作は、カセットが入っていないときに行います。すでにカセットが入っているときは、取り出してから操作してください。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

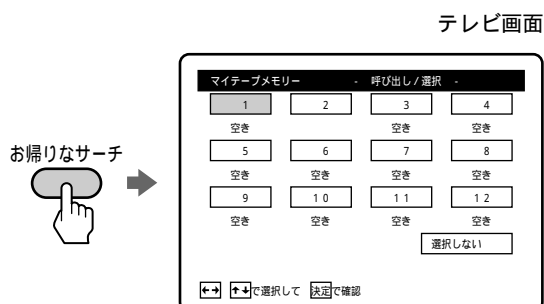
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

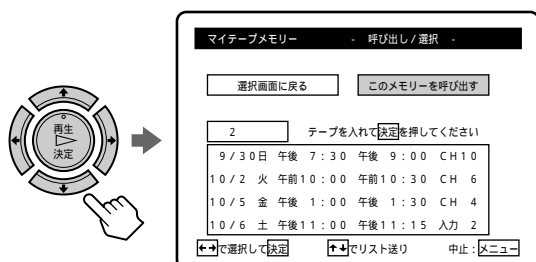
次のページにつづく

メモリーを呼び出す（つづき）

3 お帰りなサーチボタンを押す。

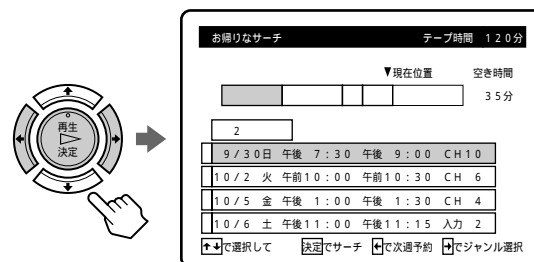
マイテープメモリー画面が出ます。

テレビ画面

4 ↑/↓/←/→で呼び出したいメモリー番号を選び、決定ボタンを押す。

選んだメモリー番号の録画データが表示されます。↑/↓でメモリー中の録画データを確認できます。

- **別のメモリー番号の録画データを見るには**
  ←/→で「選択画面に戻る」を選び、決定ボタンを押します。番号を選び直します。
- **画面を閉じるには**
  メニュー/予約ボタンを押します。

5 番組の頭出しをするときは、呼び出したメモリー番号に対応するカセットを入れる。

6 ←/→で「このメモリーを呼び出す」を選び、決定ボタンを押す。

選んだメモリー番号のお帰りなサーチ画面が出ます。

7 ↑/↓で頭出ししたい番組を選び、決定ボタンを押す。

選んだ番組を頭出しして再生します。

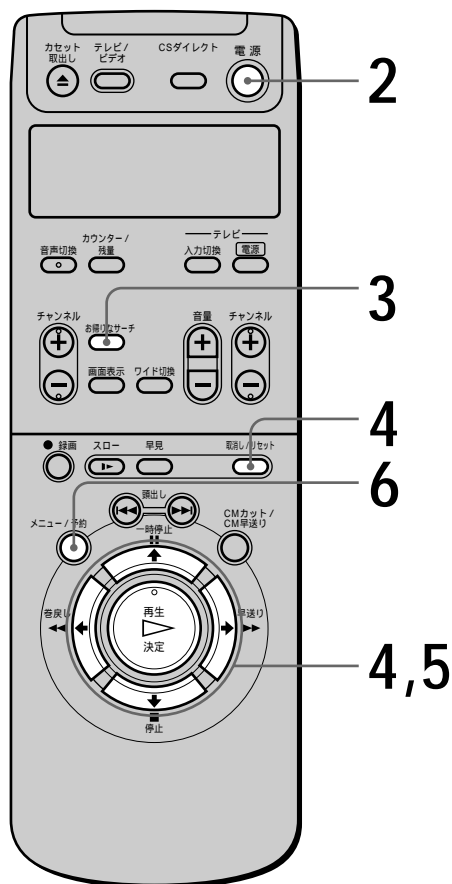
ご注意

- 選んだメモリー番号に対応していないカセットを入れた場合は、番組の頭出しはできません。

ちょっと一言

- カセットとメモリー番号の対応がわかりやすくなるように、メモリーにタイトルやマークをつけることができます（☞86ページ）。

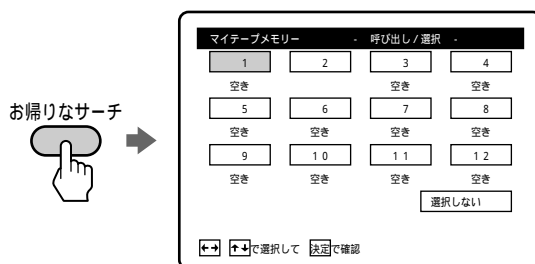
メモリーを消去する

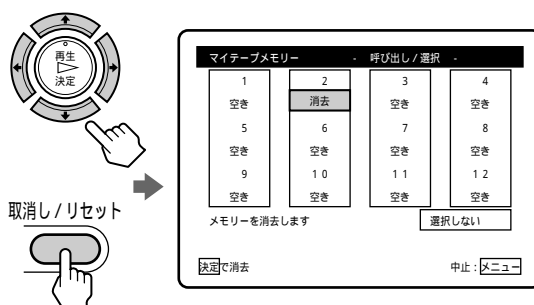
必要なくなったメモリーの録画情報はテープごとに消去することができます。

メモリーを消去する前に、メモリーを呼び出して、保存されている録画データを確認することをおすすめします（☞79ページ）。一度消去した録画データを元に戻すことはできません。

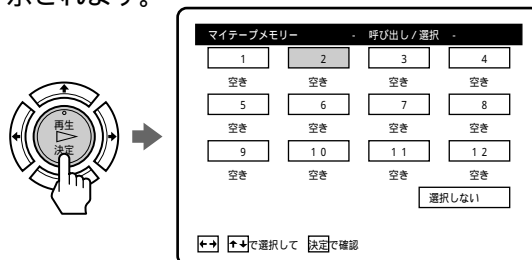
この操作は、カセットが入っていないときに行います。すでにカセットが入っているときは、取り出してから操作してください。

1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

3 お帰りなサーチボタンを押す。

マイテープメモリー画面が出ます。

4 ↑/↓/←/→で消去したいメモリー番号を選び、取消し/リセットボタンを押す。

5 決定ボタンを押す。

選んだメモリー番号の録画データが消去されます。
消去したメモリー番号の下には、「空き」と表示されます。

6 メニュー/予約ボタンを押す。

マイテープメモリー画面が消えます。

同じ曜日の番組を予約する（次週予約）

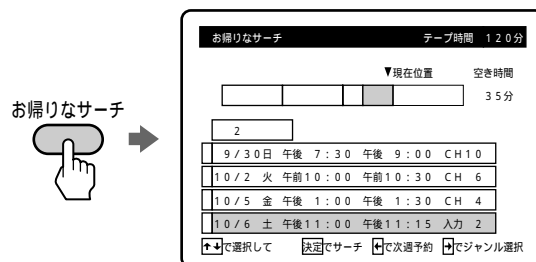
お帰りなサーチ画面で、同じ曜日と、時間、チャンネルの予約ができます。日付は、今日から7日以内の同じ曜日に設定されます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **お帰りなサーチボタンを押す。**

カセットの有無や録画の状態により、表示される画面が異なります（☞83ページ）。

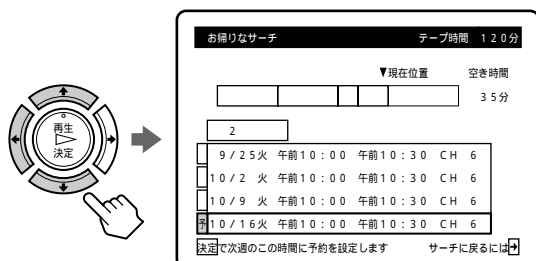
- **お帰りなサーチ画面が出たときは**
  手順**4**に進みます。

- **マイテープメモリー画面が出たときは**

1 **↑/↓/←/→で次週予約したい番組のあるメモリー番号を選び、決定ボタンを押す。**

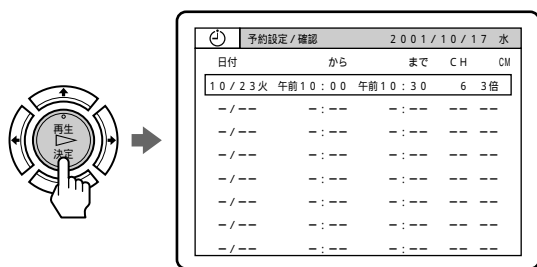
2 **メモリー番号に対応するカセットを入れる。**

3 **←/→で「このメモリーを呼び出す」を選び、決定ボタンを押す。**
お帰りなサーチ画面が出るので、手順**4**に進みます。

4 **↑/↓で次週予約したい番組を選び、←を押す。**

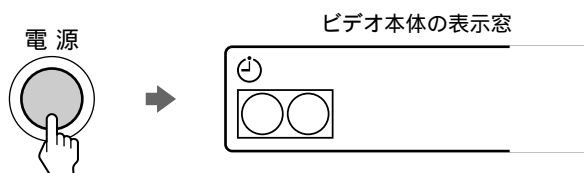
録画データの左に「予」が表示されます。

- **次週予約する番組を間違えたときは**
  →を押します。「予」が消えます。次週予約したい番組を選び直します。

5 決定ボタンを押す。

予約設定/確認画面が出ます。変更したいときは、←/→で変えたい項目を選び、↑/↓で変更します。

6 メニュー/予約ボタンを押す。

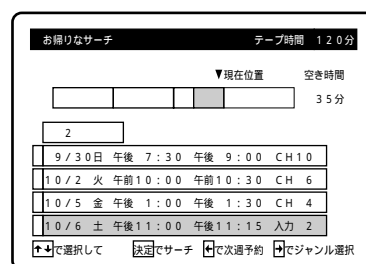
メニューが消えます。

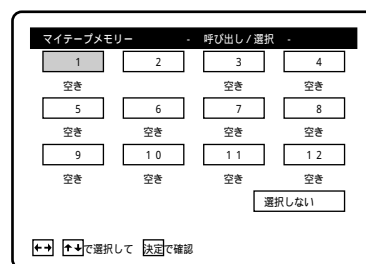
7 電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。

ビデオ本体の ◷ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。

ご注意

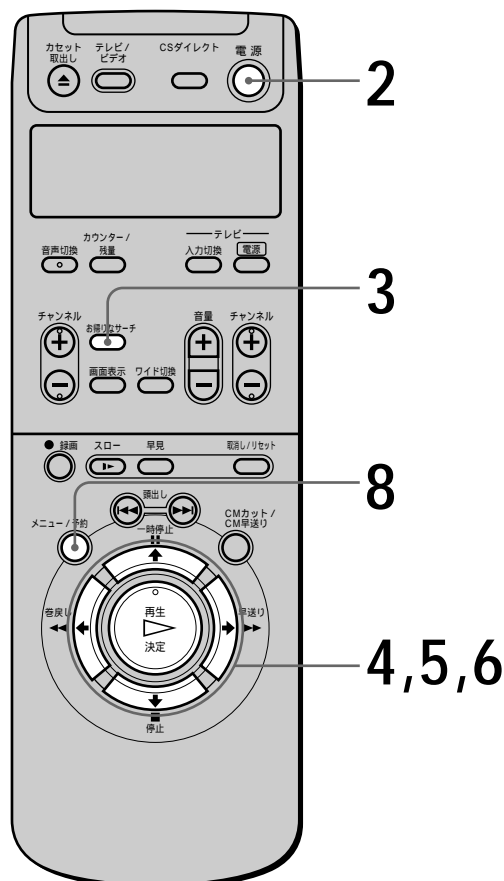
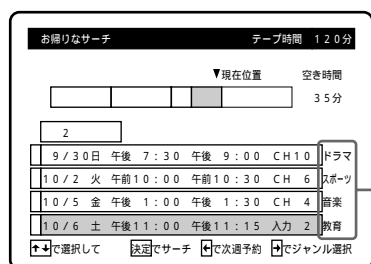
- 録画した後で、その放送局のチャンネルをとばすと（☛31ページ）、リストでチャンネルが「ーー」になります。このような番組での次週予約をするときは、手順**5**で録画したいチャンネルを設定してください。

お帰りなサーチボタンを押したときに表示される画面について

- **お帰りなサーチ画面が表示されるとき**

ー録画した後、カセットを入れたままにしているとき
ーカセットを入れた後、マイテープメモリーのメモリー番号を選び、一度録画データを呼び出したとき

- **マイテープメモリー画面が表示されるとき**

ーカセットが入っていないとき
ーカセットを入れた後、一度も録画していないとき
ーカセットを入れた後、マイテープメモリーの録画データを呼び出していないとき

番組にジャンルをつける

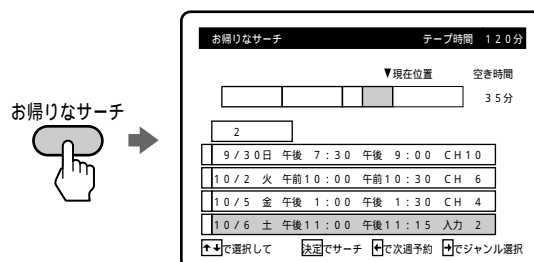
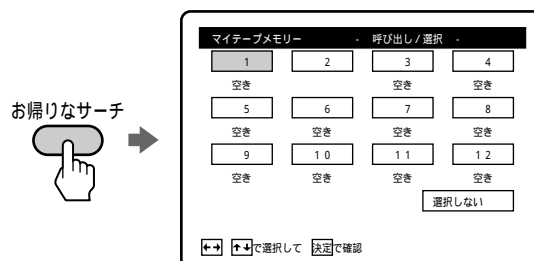
お帰りなサーチ画面で、録画した番組にジャンルをつけることができます。録画した番組のリストで、何の番組を録画したかがわかりやすく、検索しやすくなります。
たとえば、ドラマの録画データに「ドラマ」というジャンルをつけることができます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **お帰りなサーチボタンを押す。**

カセットの有無や録画の状態により、表示される画面が異なります（☞83ページ）。

- **お帰りなサーチ画面が出たときは**
  手順**4**に進みます。

テレビ画面

- **マイテープメモリー画面が出たときは**

1. **↑/↓/←/→でジャンルをつけたい番組のあるメモリー番号を選び、決定ボタンを押す。**
2. **メモリー番号に対応するカセットを入れる。**
3. **←/→で「このメモリーを呼び出す」を選び、決定ボタンを押す。**
   お帰りなサーチ画面が出るので、手順**4**に進みます。

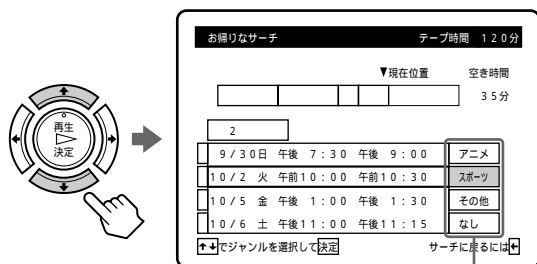
4 ↑/↓でジャンルをつけたい番組を選び、→を押す。

ジャンル選択表示が出ます。
8種類のジャンルのうち、4種類のジャンルが表示されています。

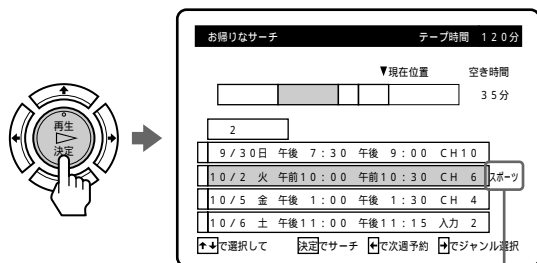
5 ↑/↓でジャンル名を選ぶ。

ジャンル名は次の順で選べます。

映画 ↔ 音楽 ↔ 教育 ↔ ドラマ
↕ ↕
なし ↔ その他 ↔ スポーツ ↔ アニメ

「なし」を選ぶと、ジャンルに何も表示されません。

↑/↓でジャンル名が上下に移動する

6 決定ボタンを押す。

選んだジャンルが表示されます。

選んだジャンル

- **ジャンル名を間違えたときは**
  手順**4**と**5**で、別のジャンル名を選び直します。

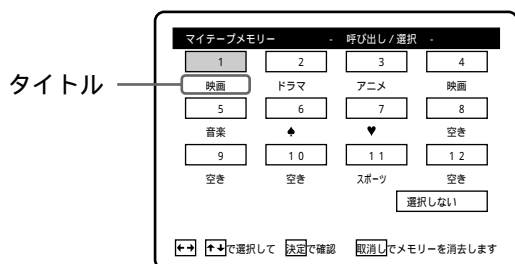
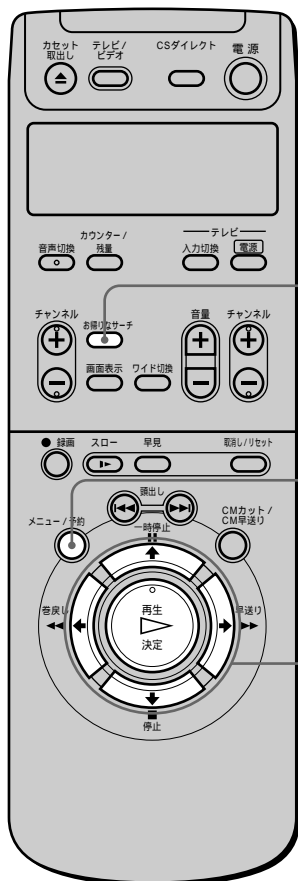
7 他の番組にジャンルをつけるには、手順4〜6を繰り返す。

8 メニュー/予約ボタンを押す。

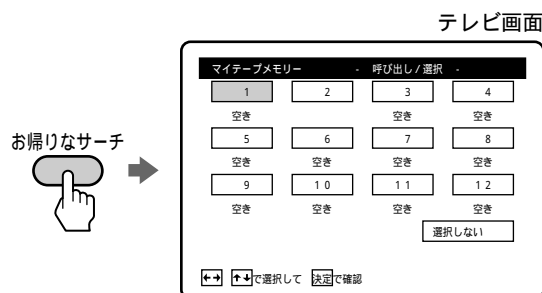
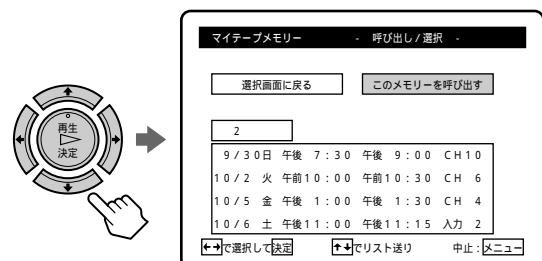
お帰りなサーチ画面が消えます。

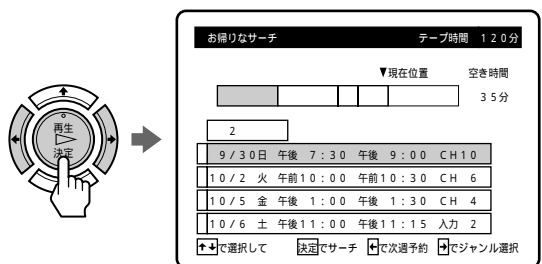
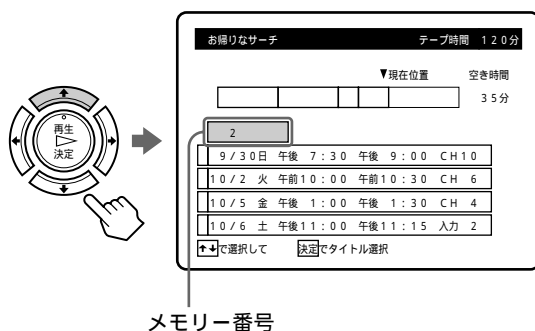
メモリーにタイトルをつける

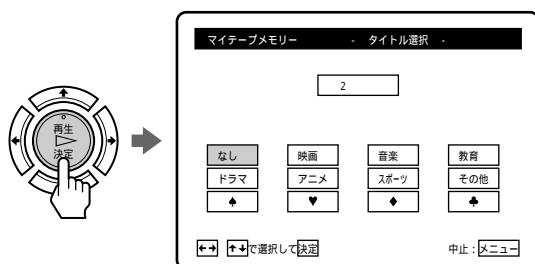
この操作は、マイテープメモリーでお帰りなサーチをしているときにだけ使えます。
録画済みのカセットと、そのカセットのメモリー番号の組み合わせを覚えやすくするために、メモリーにタイトルをつけることができます。

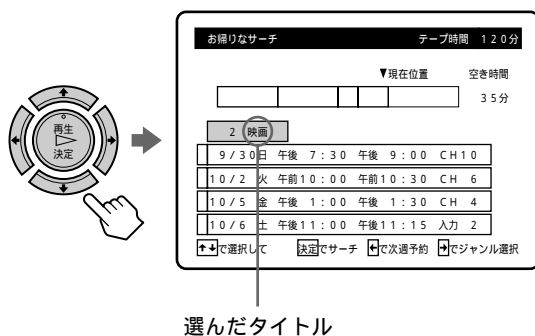
たとえば、映画を録画したテープのメモリーに、「映画」というタイトルをつけることができます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **タイトルをつけたいメモリー番号のカセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

3 **お帰りなサーチボタンを押す。**
マイテープメモリー画面が出ます。

4 **↑/↓/←/→で、タイトルをつけたいメモリー番号を選び、決定ボタンを押す。**
選んだメモリー番号の録画データが表示されます。

- **メモリー番号を間違えたときは**
  ←/→で「選択画面に戻る」を選び、決定ボタンを押します。番号を選び直します。

5 **←/→で「このメモリーを呼び出す」を選び、決定ボタンを押す。**
お帰りなサーチ画面が出ます。

6 ⬆でメモリー番号を選ぶ。

7 決定ボタンを押す。

タイトル選択画面が表示されます。

8 ⬆/⬇/⬅/➡でタイトルを選び、決定ボタンを押す。

選んだタイトルが表示されます。
「なし」を選ぶと、タイトルは何も表示されません。

9 メニュー/予約ボタンを押す。

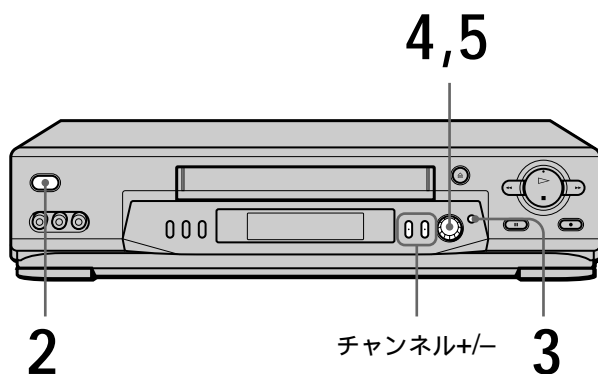
お帰りなサーチ画面が消えます。

ダイヤルを使ってお帰りなサーチする

ビデオ本体のお帰りなサーチボタンを押すと、ボタンが点灯し、お帰りなサーチ画面が表示されます。お帰りなサーチボタンが点灯しているときは、ダイヤルで簡単に番組の頭出しができます。

ビデオ本体のお帰りなサーチボタンが点灯しているときは、ダイヤル予約録画つまみとビデオ本体のチャンネル+/–ボタンが、お帰りなサーチ専用になります。

ダイヤルで番組を頭出しする

録画後に録画したカセットが入ったままになっているときは、ビデオ本体のお帰りなサーチボタンで録画データを表示し、ダイヤルで番組を選んで頭出しすることができます。

1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

お帰りなサーチ

次のページにつづく

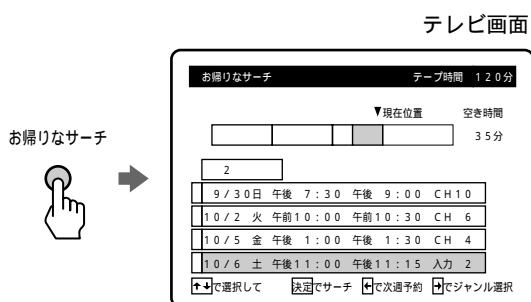
ダイヤルを使ってお帰りなサーチする（つづき）

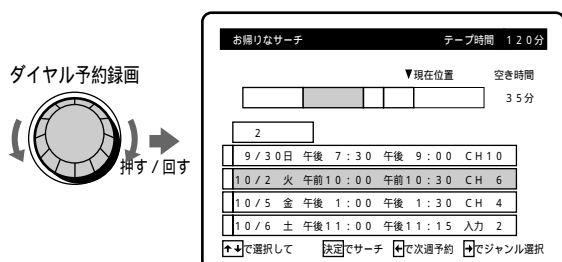
3 **ビデオ本体のお帰りなサーチボタンを押す。**

ボタンが点灯し、お帰りなサーチ画面に録画データが表示されます。

テレビ画面

お帰りなサーチ

お帰りなサーチ テープ時間 120分
▼現在位置 空き時間 35分
2
9／30日 午後 7：30 午後 9：00 CH10
10／2 火 午前10：00 午前10：30 CH 6
10／5 金 午後 1：00 午後 1：30 CH 4
10／6 土 午後11：00 午後11：15 入力 2
↑↓で選択して 決定でサーチ ←で次週予約 →でジャンル選択

4 **番組の頭出しをするときは、ダイヤル予約録画つまみを回して、頭出ししたい番組を選ぶ。**

ダイヤルを右に回すと、下の番組が選ばれます。左に回すと、上の番組が選ばれます。

- **再生せずに画面を閉じるには**
  リモコンのメニュー/予約ボタンを押します。ビデオ本体のお帰りなサーチボタンを押しても閉じます。

5 **ダイヤル予約録画つまみを押す。**

選んだ番組を頭出しして再生します。

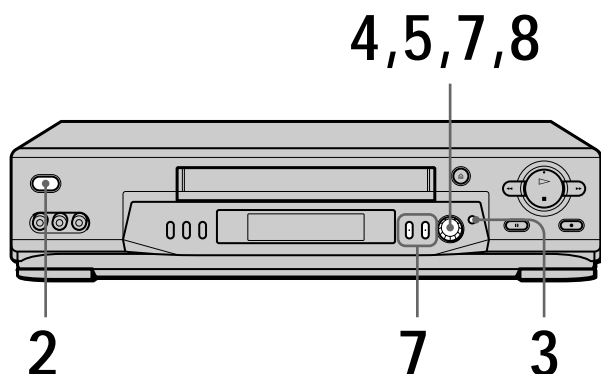
ダイヤルで次週予約するには

手順**4**で次週予約したい番組を選び、チャンネル－ボタンを押して「予」を表示します。番組を間違えたときは、チャンネル＋ボタンを押して「予」を消し、選び直します。ダイヤル予約録画つまみを押すと、予約設定/確認画面が出ます。リモコンを使って予約を設定します。（☞83ページ）

ダイヤルでジャンルをつけるには

手順**4**でジャンルをつけたい番組を選び、チャンネル＋ボタンを押します。番組を間違えたときは、チャンネル－ボタンを押して選び直します。ダイヤル予約録画つまみを回してジャンルを選び、押します。

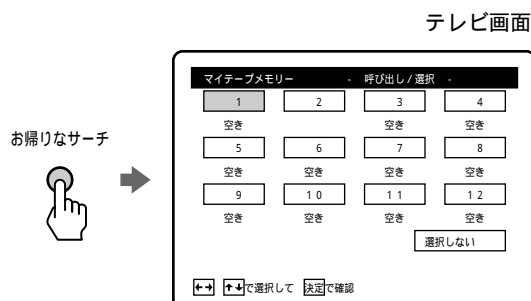
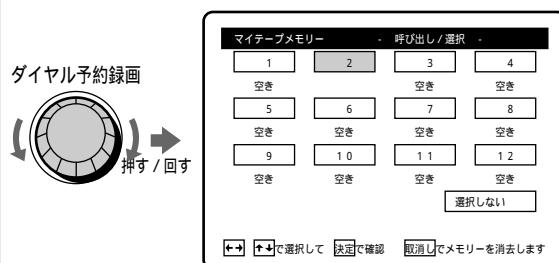
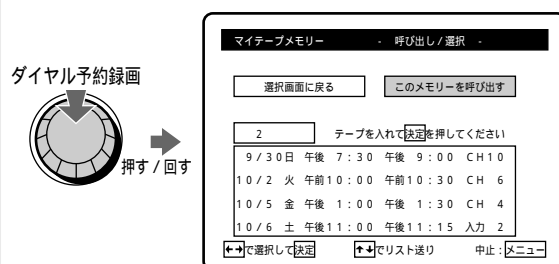
ダイヤルでメモリーを呼び出す

マイテープメモリーを使っているときは、ビデオ本体のお帰りなサーチボタンとダイヤルを使って、メモリーを呼び出すことができます。

この操作は、カセットが入っていないときに行います。すでにカセットが入っているときは、取り出してから操作してください。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **ビデオ本体のお帰りなサーチボタンを押す。**
ボタンが点灯し、マイテープメモリー画面が出ます。

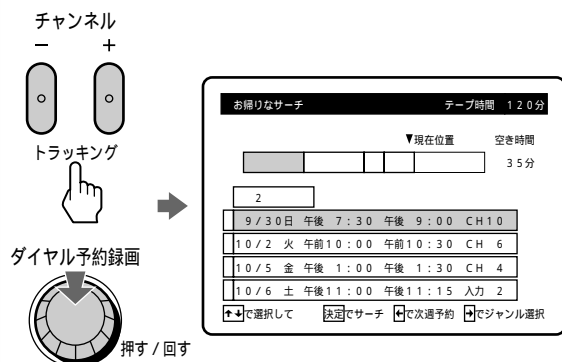
テレビ画面

4 **ダイヤル予約録画つまみを回して、呼び出したいメモリー番号を選ぶ。**
ダイヤルを左に回すと、左のメモリー番号が選ばれます。右に回すと、右のメモリー番号が選ばれます。ビデオ本体のチャンネル+/–ボタンで上下のメモリー番号を選ぶこともできます。

5 **ダイヤル予約録画つまみを押す。**
選んだメモリー番号の録画データが表示されます。ダイヤル予約録画つまみを回すと、メモリー中の録画データを確認できます。

- **別のメモリー番号の録画データを見るには**
  ビデオ本体のチャンネル+/ーボタンを押して、「選択画面に戻る」を選び、ダイヤル予約録画つまみを押します。番号を選び直します。
- **画面を閉じるには**
  リモコンのメニュー/予約ボタンを押します。ビデオ本体のお帰りなサーチボタンを押しても閉じます。

6 **番組の頭出しをするときは、呼び出したメモリー番号に対応するカセットを入れる。**

次のページにつづく

ダイヤルを使ってお帰りなサーチする（つづき）

7 **ビデオ本体のチャンネル+/–ボタンを押して、「このメモリーを呼び出す」を選び、ダイヤル予約録画つまみを押す。**

選んだメモリー番号のお帰りなサーチ画面が出ます。

8 **ダイヤル予約録画つまみを回して、頭出ししたい番組を選び、押す。**

選んだ番組を頭出しして再生します。

ダイヤルで次週予約するには

手順**7**で次週予約したい番組を選び、チャンネル－ボタンを押して「予」を表示します。番組を間違えたときは、チャンネル＋ボタンを押して「予」を消し、選び直します。ダイヤル予約録画つまみを押すと、予約設定/確認画面が出ます。リモコンを使って予約を設定します。（☞48ページ）

ダイヤルでジャンルをつけるには

手順**7**でジャンルをつけたい番組を選び、チャンネル＋ボタンを押します。番組を間違えたときは、チャンネル－ボタンを押して選び直します。ダイヤル予約録画つまみを回してジャンルを選び、押します。

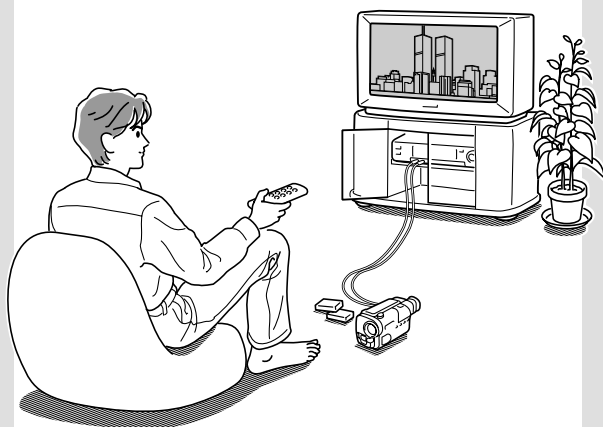
ダイヤルでメモリーにタイトルをつけるには

手順**7**で録画データの上に表示されているメモリー番号の欄を選び、ダイヤル予約録画つまみを押します。タイトル選択画面で、ダイヤル予約録画つまみを回してタイトルを選び、押します。

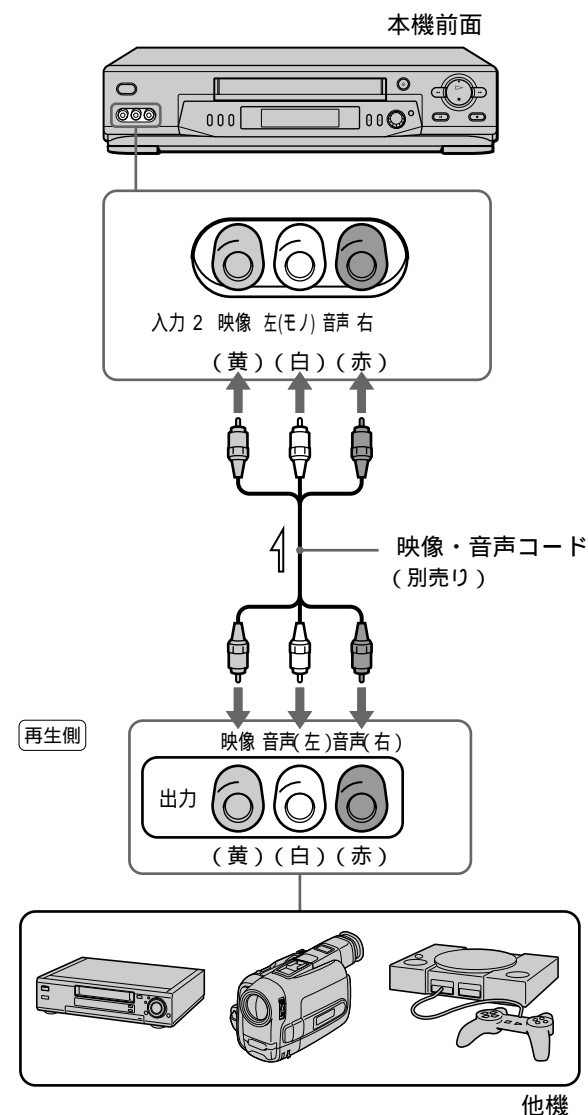
ご注意

- 次のときは、自動的にお帰りなサーチ画面が閉じ、お帰りなサーチボタンが消灯します。
  – お帰りなサーチ画面を表示したまま、3分以上何も操作しないとき
  – リモコンのお帰りなサーチボタンを押したとき
- ビデオ本体のお帰りなサーチボタンを押してお帰りなサーチしているとき、テープの早送りや巻戻しをすると、ボタンが点滅します。点滅中は、ダイヤル予約録画つまみとビデオ本体のチャンネル+/–ボタンが働きません。リモコンで操作するか、停止してから操作し直してください。
- ビデオ本体のお帰りなサーチボタンが点灯しているときは、ダイヤルを使った予約（☞62ページ）はできません。

他機をつないで行う操作

ここでは、本機にいろいろな機器をつないでできる操作について説明します。
ビデオカメラでとった画像を見たり、ゲームをするときは、本機の前面入力端子を使うと便利です。また、本機に他のビデオデッキやビデオカメラをつないで、テープをそのままダビングしたり、必要なところをつないで編集したりできます。
以下の機器の接続は（　）内のページをご覧ください。
- BSチューナー内蔵テレビ・BSチューナー（☞13ページ）
- ケーブルテレビ（CATV）（☞33ページ）
- デジタルBSやCSチューナー（☞34ページ）

ビデオ機器をつないで見る・ゲームをする

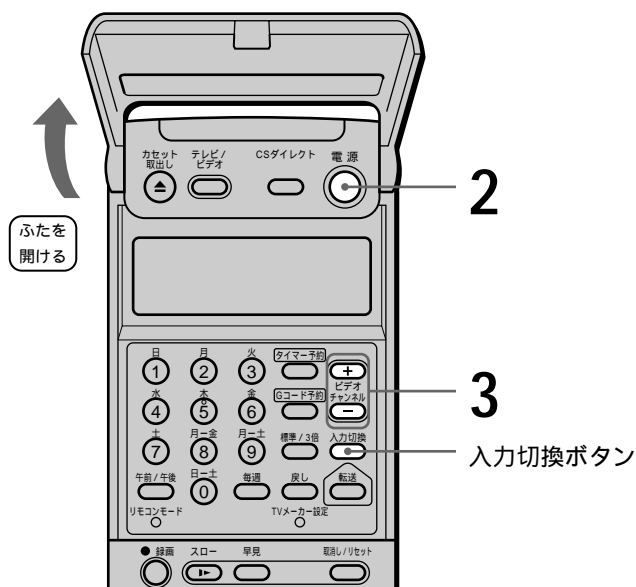
テレビに映像・音声入力端子がなかったり、後面にしかない場合、本機前面の入力2端子にビデオカメラやゲームなどをつなぐと便利です。

接続する

ご注意
- 本機の入力端子につないだ機器がモノラルのときは、音声コードを必ず音声左（モノ）端子につないでください。

他機をつないで行う操作

次のページにつづく

ビデオ機器をつないで見る・ゲームをする（つづき）

ビデオを見る・ゲームをする

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。**

3 **ビデオチャンネル＋/－ボタンを押して「L2」を選ぶ。**

＋ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（1、3、…）→ 入力1（L1）→ 入力2（L2）

4 **本機の入力端子につないだ機器の電源を入れて、その機器の再生をする。**

ちょっと一言

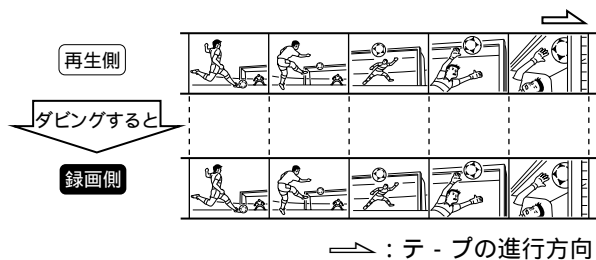
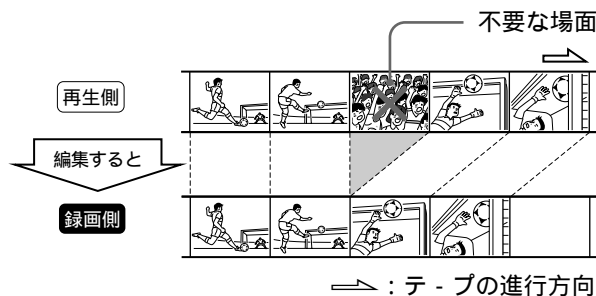
- 手順**3**で入力切換ボタンを押しても「L2」が選べます。押すたびに次のように切り換わります。
  VHF/UHFチャンネル → 入力1（L1）→ 入力2（L2）

ご注意

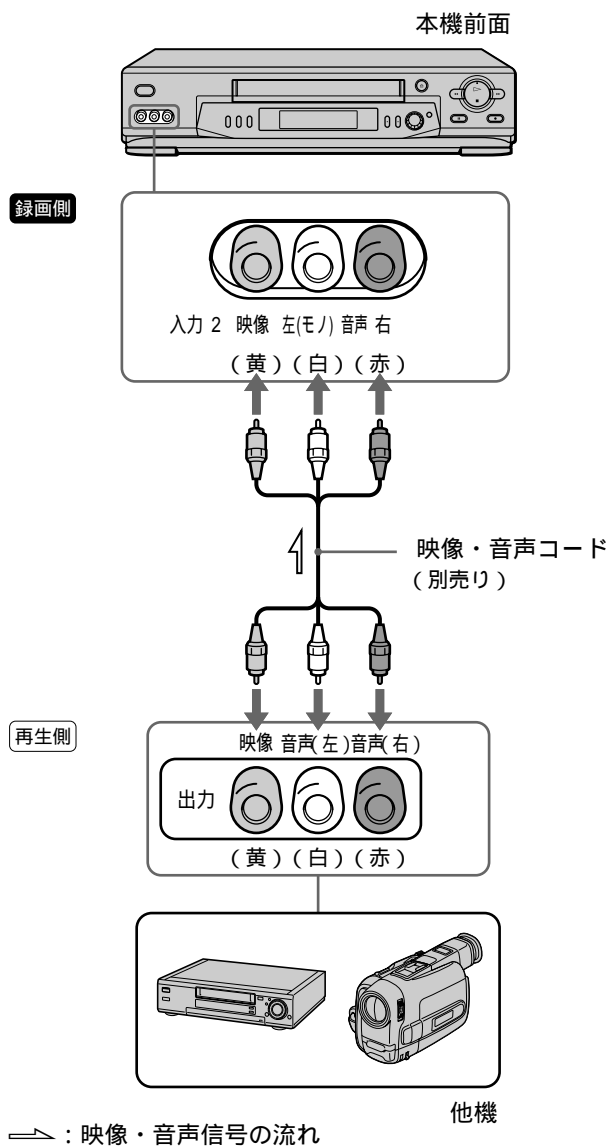
- ゲームの画面を録画すると、画像が乱れることがあります。

ダビング・編集する

テープの内容を別のテープに録画します。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

途中で止めずにそのままダビングするとき

好きな場面だけ編集するとき

接続する

テレビを録画側の機器につなぐと録画される画像が見られます。

本機で録画するとき

ちょっと一言

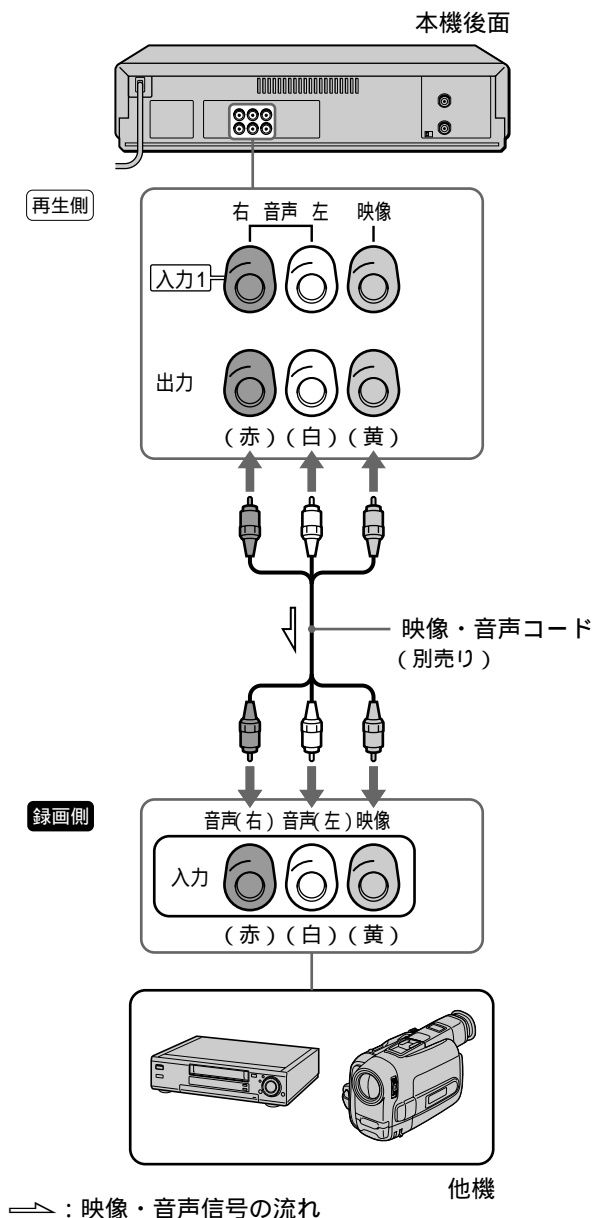
- 再生側の機器がモノラルのときは、音声コードは必ず音声左（モノ）端子につないでください（入力2のみ）。
- 本機で録画するときに、本機後面の入力1端子を使うこともできます。

ご注意

- 本機の出力端子を他機の入力端子へつないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子へつながないでください。ブーンという音が出ることがあります。

次のページにつづく

本機で再生するとき

⇒：映像・音声信号の流れ

ダビング・編集する

テープの内容をそのままダビングしたり、好きな場面だけ編集することができます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を録画側の機器に切り換える。**

2 録画側　再生側

両方のビデオデッキにカセットを入れる。

3 再生側

画面表示を消す。

画面表示を出したままにしておくと、画面表示もいっしょに録画されます。
本機が再生側のときは、メニューの「各種設定1」の「自動画面表示」を「切」にします（☛41ページ）。

4 再生側

二か国語放送などのテープからダビングするときは、録音したい音声を選ぶ。

本機が再生側のときは、あらかじめ再生し、音声切換ボタンを押して選びます。
音声切換ボタンが再生側の機器にないときは、この手順をとばします。

5 録画側

再生側の機器をつないでいる入力（「入力1」、「入力2」など）に切り換える。

本機が録画側のときは、再生側の機器をつないでいる入力端子を、ビデオチャンネル＋/−ボタンで選びます。

- 入力1端子のときは「L1」
- 入力2端子のときは「L2」

ビデオ本体の表示窓

＋
ビデオ
チャンネル
−
標準　APC
L 1

6

録画側

録画モードを選ぶ。

本機が録画側のときは、標準/3倍ボタンを押して選びます。

7

録画側

録画一時停止にする。

再生側

再生一時停止にする。

8

録画側 **再生側**

両方の一時停止を解除する。

録画が始まります。

9

好きな場面だけ編集するとき

録画側

画像を見ながら、不要な場面で録画一時停止にする。

再生側

録画を再開したい場面の直前で再生一時停止にする。

手順**8**と**9**を繰り返して、好きな場面だけ編集します。

10

録画側 **再生側**

録画が終わったら、両方の停止ボタンを押す。

ご注意

- 編集したテープを再生すると、場面のつなぎ目で画像が乱れることがあります。

その他

ここでは、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動かないときに解決する方法などについて説明します。
また、各部のなまえや索引を使って、知りたい情報を探すこともできます。

使えるテープと再生・録画方式について

本機はVHS方式です。VHSテープも、S-VHSテープも使えますが、S-VHS方式で録画することはできません。

再生について

録画済みテープの記録方式（S-VHS/VHS）と録画モード（標準/3倍）を自動判別して再生します。
S-VHS方式で録画したテープも再生できますが、S-VHS本来の解像度は得られません（簡易再生）。

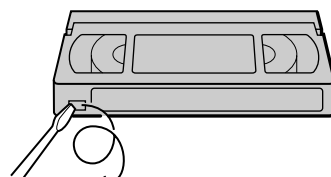
ご注意

- 日本と違うカラーテレビ方式の外国製ビデオソフトは再生できません。
- S-VHS方式で録画したテープをスローなど特殊再生すると画像が乱れることがあります。

録画について

VHSテープもS-VHSテープもVHS方式で録画されます。

ちょっと一言

- 録画内容を消したくないときは、ツメを折って取ります。再び録画するときは、セロハンテープなどでふさいでください。

ご注意

- 本機の3倍モードで録画したテープは、標準モード専用のVHSビデオデッキでは再生できません。
- 3倍モード付きのVHSビデオデッキでも、他機では再生時にノイズが出ることがあります。

使用上のご注意

ヘッドのお手入れ–きれいな画像にするために

次のような症状が出たら、ヘッドが汚れています。すぐに別売りの乾式クリーニングカセット（T-25CLD、T-25CLDRなど）で、ヘッドを連続1分間クリーニングしてください。クリーニングカセットは、お買い上げ店やお近くのソニーショップでお求めください。

- 画像がザラついたり、不鮮明になる。
- 「クリーニングカセットでヘッドをクリーニングしてください」と画面に表示される。

汚れはじめたとき → 汚れがひどいとき

ヘッドを良い状態で維持するには

- レンタルテープをお使いになったときは、ヘッドを10秒間クリーニングしてください。
- 約20時間使ったら、ヘッドを10秒間クリーニングしてください。

ちょっと一言

- 本機がヘッドの汚れを検知すると、「しばらくお待ちください」と画面に表示され、クリーニング動作をすることがあります。クリーニング中は、テープが走行したり、動作音がすることがあります。
- 画像が出るクリーニングカセットをお使いになると、10数秒で終了のメッセージが出ることがあります。連続1分間クリーニングするには、停止せずに、そのままクリーニングを続けてください。

ご注意

- クリーニングしても正常な画像に戻らないときは、繰り返しヘッドをクリーニングします。ただし、3回以上繰り返さないでください。それでも正常にならないときは、テープの録画状態がよくないか、ヘッドの摩耗が考えられます。別のテープを再生しても、正常な画像が出ないときは、ヘッド交換が必要なため、お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- ソニー製湿式クリーニングカセット（T-25CLW）以外の湿式のクリーニングカセットは使わないでください。故障の原因になることがあります。
- ソニー製湿式クリーニングカセット（T-25CLW）は、定期的なクリーニングでのご使用をおすすめします。お使いになるときは、クリーニングカセットの取扱説明書をご覧ください。

ビデオテープについて

- 落としたり、強い振動、ショックを与えないでください。
- ムラなく巻き取り、ケースに入れて立てて保管してください。
- ご使用後のテープは、所定のケースに入れ、高温多湿、磁気、直射日光、熱器具の近く、チリ、ホコリの多い場所およびカビの発生しやすい場所をさけて保管してください。
- 磁気を持ったものを近づけないでください。大切な記録が損なわれることがあります。
- 冷えた場所から暖かい場所に移すと、テープに水滴がつくことがあります。カビが生えたり、ビデオヘッドを傷める原因になりますので、乾燥するまで使用しないでください。

結露（露つき）について

部屋の暖房を入れた直後など、本機内部のドラムやテープに水滴がつくことがあります。これを結露（露つき）といいます。そのままにしておくと、テープがドラムに貼りついて本機の故障やテープを傷める原因となります。

結露が起きやすいのは下記のような場合です

- 本機を設置した直後
- 暖房した直後
- エアコンの冷風が直接本機にあたっているとき
- 寒いところから暖かいところに移動したとき
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多いとき
- 梅雨の時期

結露が起きそうなときは

ビデオ本体が部屋の温度になじむまで、電源を入れたまま2時間以上放置してください。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
保証期間中の接続・操作・故障に関するお問い合わせは、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

電源

電源が入らない。
- → 電源プラグをコンセントからはずす。約1分後、もう1度コンセントに電源プラグを差し込み、電源を入れる。

カセット

カセットが入らない。
- → 電源プラグをコンセントに差し込む。
- → テープの見える面を上にして入れる。
- → 他のカセットが入っている。カセット取出し⏏ボタンを押して取り出す。

画像

ビデオの画像が映らない。
- → テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビのチャンネルを1または2（放送のないほう）にし、テレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を点灯させる。
- → メニューが出ている。メニュー/予約ボタンを押して消す。
- → 予約画面が出ている。メニュー/予約ボタンを押す。
- → テープに何も記録されていない。
- → お帰りなサーチ画面またはマイテープメモリー画面が出ている。お帰りなサーチボタンを押す。

再生した画像がチラつく、汚い。
- → トラッキングがずれている。トラッキング＋/－ボタンで調整する（☞61ページ）。
- → ビデオヘッドが汚れている。別売りのソニーのクリーニングカセットでヘッドをクリーニングする（☞97ページ）。
- → テープに傷がある。

ビデオで受信しているテレビ放送が映らない。
- → アンテナやテレビを正しくつなぐ（☞7ページ）。
- → メニューの「マニュアル設定」で「チャンネルリスト」を選び、チャンネルを合わせる（☞24ページ）。
- → 外部入力になっている（ビデオ本体の表示窓に「L1」または「L2」が表示されている）。ビデオチャンネル＋/－ボタンを押して、テレビのチャンネルを表示させる。

ビデオで受信しているテレビ放送の画像が汚い。
- → 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。
- → アンテナの向きを調節する。
- → 画像を微調整する（☞39ページ）。
- → 本機とテレビを離して設置する。
- → 本機から離してアンテナ線をたばねる。

テレビのチャンネルを変えられない。
- → テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を消す。
- → アンテナ線を正しく接続する（☞8ページ）。接続が終わったら、かんたん設定をする（☞16ページ）。

本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない。
- → ビデオチャンネル＋/－ボタンを押して、入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」をビデオ本体の表示窓に出す。

本機につないだ他機で再生・受信している画像がゆがむ。
- → DVDプレーヤーやビデオデッキなどで再生しているソフトや、別売りのチューナーなどで受信している信号に、著作権保護のための信号が含まれている。プレーヤーやチューナーなどの機器を本機からはずして、テレビに直接つなぐ。

音声付早見再生中に画像が乱れる。
→ 早見再生中に、トラッキング+/−ボタンで調整する（☞61ページ）。このとき、画像がチラつくことがある。

早送りや巻き戻しが停止■ボタンを押してもすぐに止まらない。
→ 本機がテープを保護し、ゆるやかに停止するため。

音声

再生時に音声が途切れる。
→ テープに傷がある。

2つの音が混ざって聞こえる。
→ 音声切換ボタンを押す。
→ メニューの「各種設定2」で「音声ミックス」を「切」にする(☞41ページ)。

ステレオ放送または二か国語放送を録画したテープの音声が切り換えられない。
→ モノラル音声が選ばれている。音声切換ボタンを押してステレオ音声を選ぶ。
→ モノラルで録画されたテープは、常にモノラル音声になる。
→ 主音声だけで録画されたテープは、常に主音声になる。
→ テレビとビデオをアンテナ線だけでつないでいる。映像・音声入力端子付きテレビのときは、映像・音声コードもつなぐ。
→ 電波が弱いためモノラルまたは主音声だけで録画されていた。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。

録画・予約・編集

録画●ボタンを押すと、カセットが出てくる。
→ カセットが録画できない状態になっている。録画したいときは録画できる状態にする（☞96ページ）。

裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。
→ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を消す。

録画●ボタンを押しても、すぐに録画が始まらない。
→ 最適な録画状態になるように、本機が数秒間準備をするため。

予約したのに録画されていない。
→ 予約待機中に1時間以上の停電があり、時計が止まったため。時計を合わせ直す（☞36ページ）。
→ 予約した後で、予約したチャンネルをとばしたため（☞31ページ）。
→ 電源プラグをコンセントからはずし、もう一度差し込む。

予約した内容が途中で切れている。
→ 予約録画中に停電が起きて電源が切れたため。1時間以内に停電が回復すれば時計は止まらず、回復時から終了時刻まで録画される。1時間以上の停電で時計が止まったときは、時計を合わせ直す（☞36ページ）。
→ 予約が重なっていた（☞53ページ）。
→ プロ野球中継など前の番組が延長されたため。

予約した内容が途中から始まっている。
→ 予約録画が始まる前に停電があり、回復時から録画が行われたため。

クイックタイマーが途中で終わっている。/途中が抜けている。
→ クイックタイマー録画中に停電が起きて電源が切れたため。停電すると時間だけが減り続ける。1時間以内に停電が回復すれば時間は止まらず、回復時から残り時間が録画される。1時間以上の停電で時計が止まったときは、時計を合わせ直す（☞36ページ）。

Gコード

Gコードが入力できない。予約内容が違う。
→ 間違ったGコードが入力されている。正しいGコードを入力する。
→ 日付がずれている。日付・時計を正しく合わせる（☞36ページ）。
→ 間違った地域番号が設定されている。正しい地域番号を設定する（☞20ページ）。
→ 受信している放送局が登録されていない。ガイドチャンネルを追加する（☞26ページ）。
→ ケーブルテレビ（CATV）は、Gコードで予約できないことがある。時刻指定予約をする。

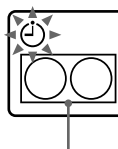
次のページにつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

チューナーからの録画

シンクロ録画予約したのに録画されていない。	→ シンクロ録画予約待機中に停電があり、ビデオ本体の「シンクロ」表示が消灯したため。 → チューナーの電源を切り忘れたため。チューナーの電源を切ってからシンクロ録画予約待機にする（☞71ページ）。
シンクロ録画予約した内容が途中で切れている。	→ 本機とつないだチューナーの予約が重なっている（☞72ページ）。 → シンクロ録画中に停電が起きて電源が切れたため。
チューナーの電源を入れると、本機が自動的に録画を始めてしまう。	→ シンクロ録画機能が働いている。ビデオ本体のシンクロ録画ボタンを押して、「シンクロ」表示を消灯させる（☞72ページ）。

表示

メニューや画面表示が画面に出ない。	→ テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビのチャンネルを1または2（放送のないほう）にし、テレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を点灯させる。
メニューが操作の途中で消える。	→ リモコンのボタンを押さずにしばらくたつと、メニューは自動的に消える。始めから操作し直す。
ビデオ本体の ⏲ 表示が点滅する。	→ 「カセット」表示が点灯するときは、予約待機中で、テープが終わりまで進んでいるため。テープを巻き戻し、電源を切る。 カセット表示 → 「カセット」表示が出ないときは、予約待機中で、カセットが入っていない。カセットを入れ、電源を切る。
ビデオ本体のテープカウンターが動かない。	→ 録画されていない部分は動かない。
ビデオ本体に「–：––」表示が点灯している。	→ 時計を合わせる（☞36ページ）。 → 1時間以上の停電で時計が止まっている。時計を合わせ直す（☞36ページ）。
お帰りなサーチ画面が表示されない。	→ 1時間以上の停電があり、お帰りなサーチの記録が消えたため。 → カセットを取り出したため。 → 時計を合わせる（☞36ページ）。
ビデオ本体の ⏲ 表示が、予約待機中または予約録画中なのに消えている。	→ 予約録画中にテープが終わりまで進んだため。続けて録画する場合は、録画するテープを入れ、電源を切る。
ビデオ本体の「シンクロ」表示が、シンクロ録画予約待機中またはシンクロ録画中なのに消えている。	→ シンクロ録画中にテープが終わりまで進んだため。続けて録画する場合は、録画するテープを入れ、シンクロ録画ボタンを押す。
「クリーニングカセットでヘッドをクリーニングしてください」という表示が消えない。	→ ビデオヘッドが汚れている。別売りのソニーのクリーニングカセットでヘッドをクリーニングする（☞97ページ）。 → テープが汚れている。別のテープを再生する。 → トラッキングが合っていない。カセットを入れ直し、トラッキングを自動調整に戻す。

リモコン

リモコンが働かない。	→ 乾電池が消耗している（☞6ページ）。 → 乾電池が入っていない（☞5ページ）。 → 乾電池を交換すると、リモコンのリモコンモードおよびテレビメーカー設定はお買い上げ時の設定に戻る。リモコンのリモコンモードおよびメーカー番号を合わせ直す（☞6、35ページ）。 → 本体の電源を入れる。 → リモコンを本体に向けて操作する（☞5ページ）。 → ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが違っている。同じリモコンモードにする（☞6ページ）。 → 予約待機中は電源スイッチまたはシンクロ録画ボタン、CSダイレクトボタン以外は働かない。 → ビデオ本体の「シンクロ」表示が点灯しているときは、シンクロ録画機能が働いている（本体のボタンも働かない）。ビデオ本体のシンクロ録画ボタンを押して、「シンクロ」表示を消灯させる（☞72ページ)。
本機のリモコンで操作したら、本機と他のソニーのビデオが同時に動いてしまった。	→ 本機と他機のリモコンモードが同じになっている。本機のリモコンモードを変える（☞6ページ）。
リモコンの数字ボタンでチャンネルを選ぶことができない。	→ チャンネルは、チャンネル+/−ボタンで選ぶ。数字ボタンはタイマー予約やGコード予約をするときに使う。
リモコンの表示窓に時計が出ない。	→ リモコンには時計は表示されない。リモコンの表示窓は、タイマー予約やGコード予約をするときに使う。
リモコンの表示窓に何も表示されない。	→ 操作しないときは、表示窓には何も表示されない。いずれかのボタンを押して、ᯤ（転送表示）が点灯するときは、正常に動作する。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではビデオデッキの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について
この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
●型名：SLV-R355
●故障の状態：できるだけ詳しく
●購入年月日：

テクニカルインフォメーションセンターのご案内

お買い上げいただいたビデオカセットレコーダーは、お買い上げ日より1年間、テクニカルインフォメーションセンターでも保証サービスを行っております。
製品の品質には万全を期しておりますが、万一、故障などの不具合が生じた場合や、接続や操作の方法がわからない場合は、まず、裏表紙のフリーダイヤルにお問い合わせください。
また、製品に対するご意見なども、お気軽にお寄せください。よりよい製品作りに生かしていきたいと考えております。

あらかじめ以下のことをお調べいただくと、対応が円滑に進むこともあります。
お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

●型名：　SLV-R355
●ビデオテープの種類：　長さ（30、60、90、120、180など）
●接続しているアンテナ：VHF/UHF、VHF/UHF/BS混合、CATV
●つないでいるテレビのメーカーと型名

今後とも、ソニー製品をご愛用くださいますようお願い申し上げます。

主な仕様

システム

録画方式	回転2ヘッドヘリカルスキャンFM方式
ハイファイ録音方式	回転2ヘッドハイファイステレオ方式（VHS従来音声トラックはモノラル録音）
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式
テープ速度	33.4mm/秒（標準）、 11.1mm/秒（3倍）
使用可能テープ	VHS方式のビデオカセットテープ
最大録画時間	標準： 3時間30分（T-210使用時） 3倍： 10時間30分（T-210使用時）
早送り・巻き戻し時間	1分以内（T-120使用時）
受信チャンネル	VHF：1〜12チャンネル UHF：13〜62チャンネル CATV：C13〜C63チャンネル

入・出力端子

アンテナ入出力	VHF/UHF1軸、 75Ω F型コネクター
映像入力	入力1/入力2の2系統、 ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
映像出力	出力の1系統、 ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
音声入力	入力1/入力2の2系統、 ピンジャック（左、右） 入力レベル：327mVrms （入力インピーダンス：47kΩ以上）
音声出力	出力の1系統、 ピンジャック（左、右） 出力レベル：327mVrms （出力インピーダンス：10kΩ以下）

電源部・その他

電源部	AC100V、50/60Hz
消費電力	15W
待機消費電力	1.1W* 1.3W（時刻表示点灯時） 0.4W（時刻表示消灯時） * 省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。
時計方式	クォーツクロック、 12時間デジタル表示
停電補償時間	1回　約1時間以内
許容動作温度	5℃〜 40℃
許容保存温度	−20℃ 〜 60℃
最大外形寸法	幅 430×高さ 97×奥行き 292mm（最大突起含む）
本体質量	約 4.2kg
付属リモコン	RMT-V295D 電源：DC 3V 単3形（R6）乾電池2個付属
付属品	5ページ参照

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

各部のなまえ

各部の説明は（　）内のページをご覧ください。

本体

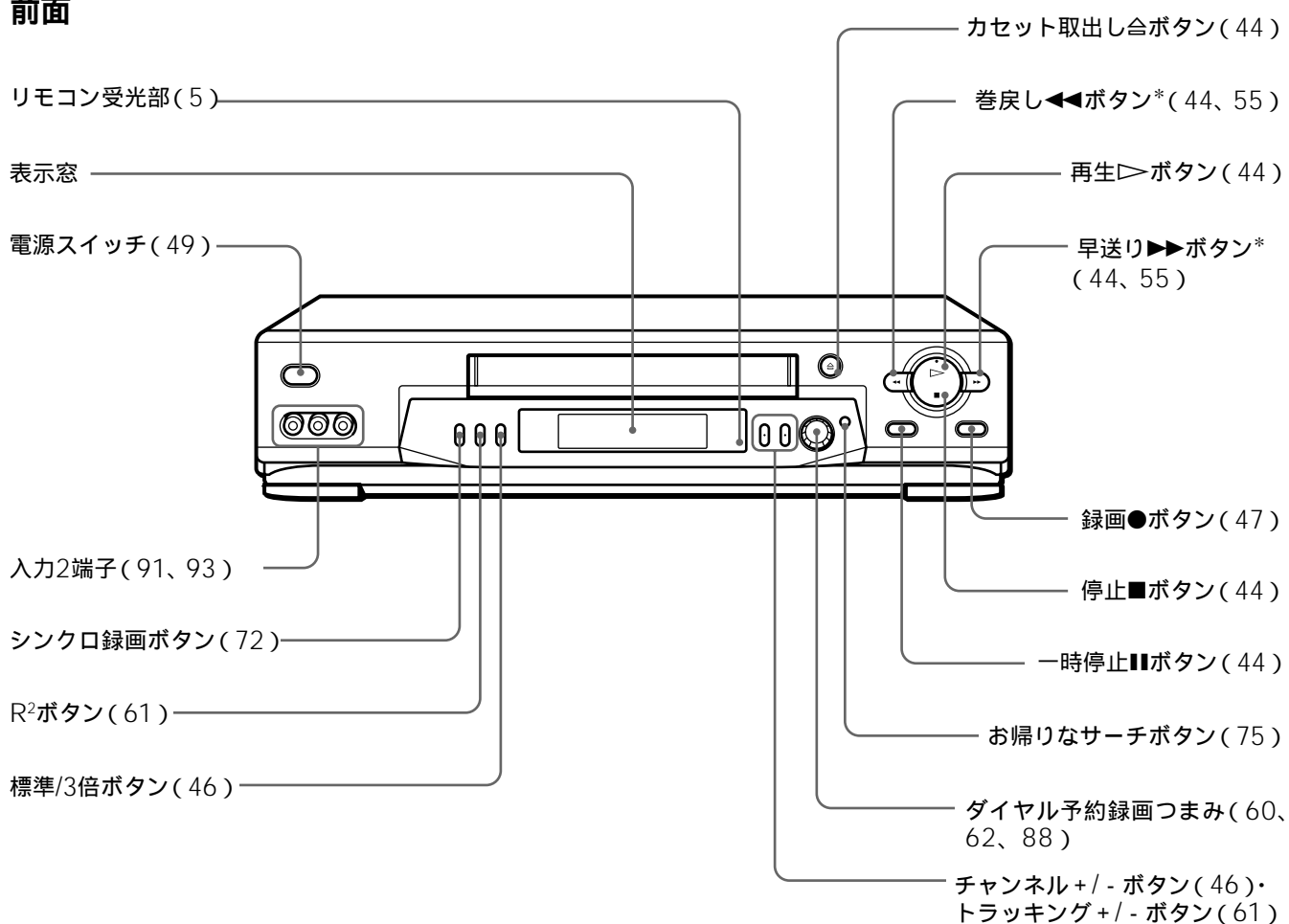
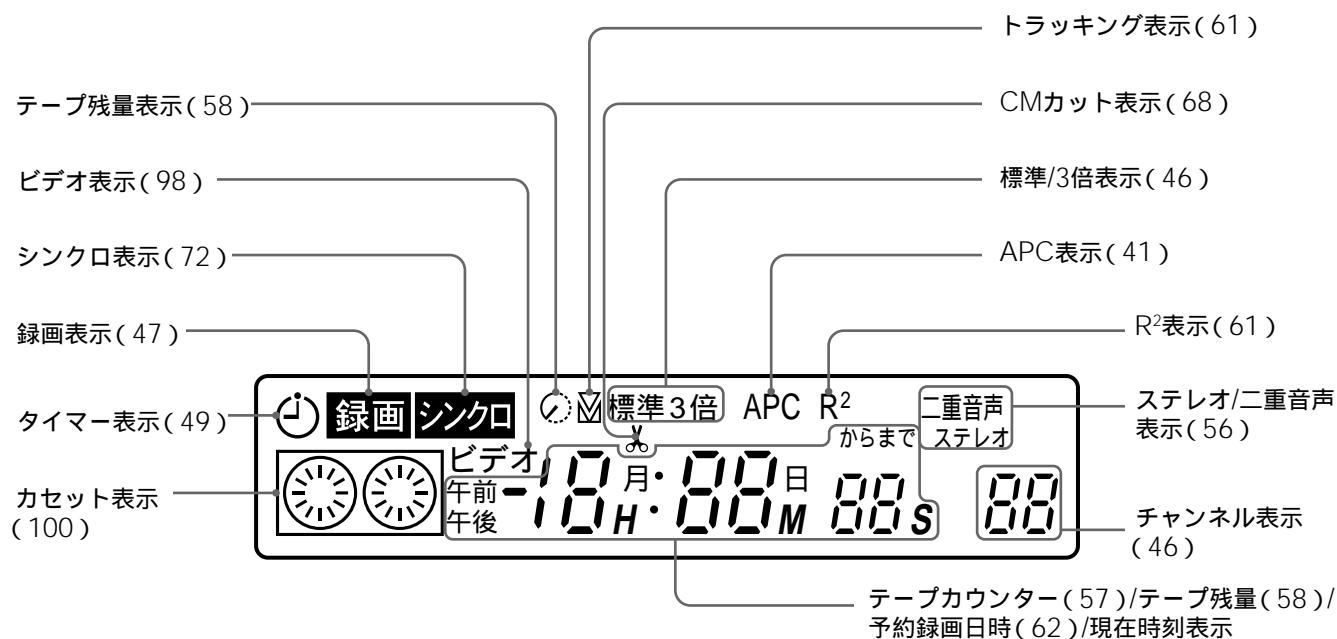
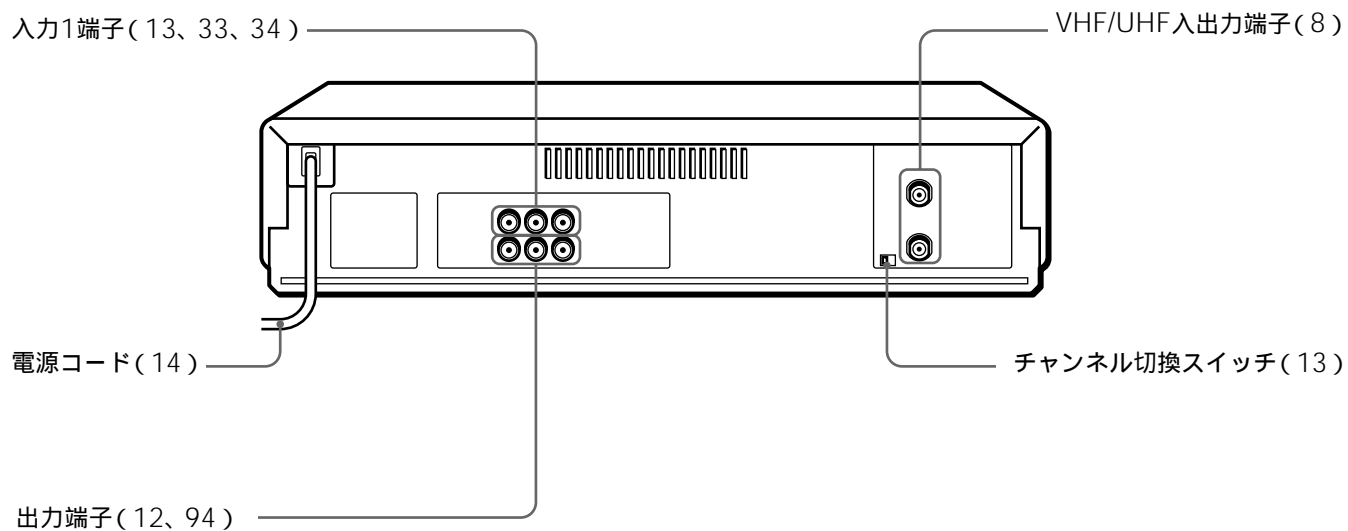
本体のボタンはリモコンの同じ名前のボタンと同じ働きをします。ただし、*のボタンはリモコンの働きのすべてには対応していません。詳しくは各参照ページをご覧ください。

前面

本体表示窓

後面

その他

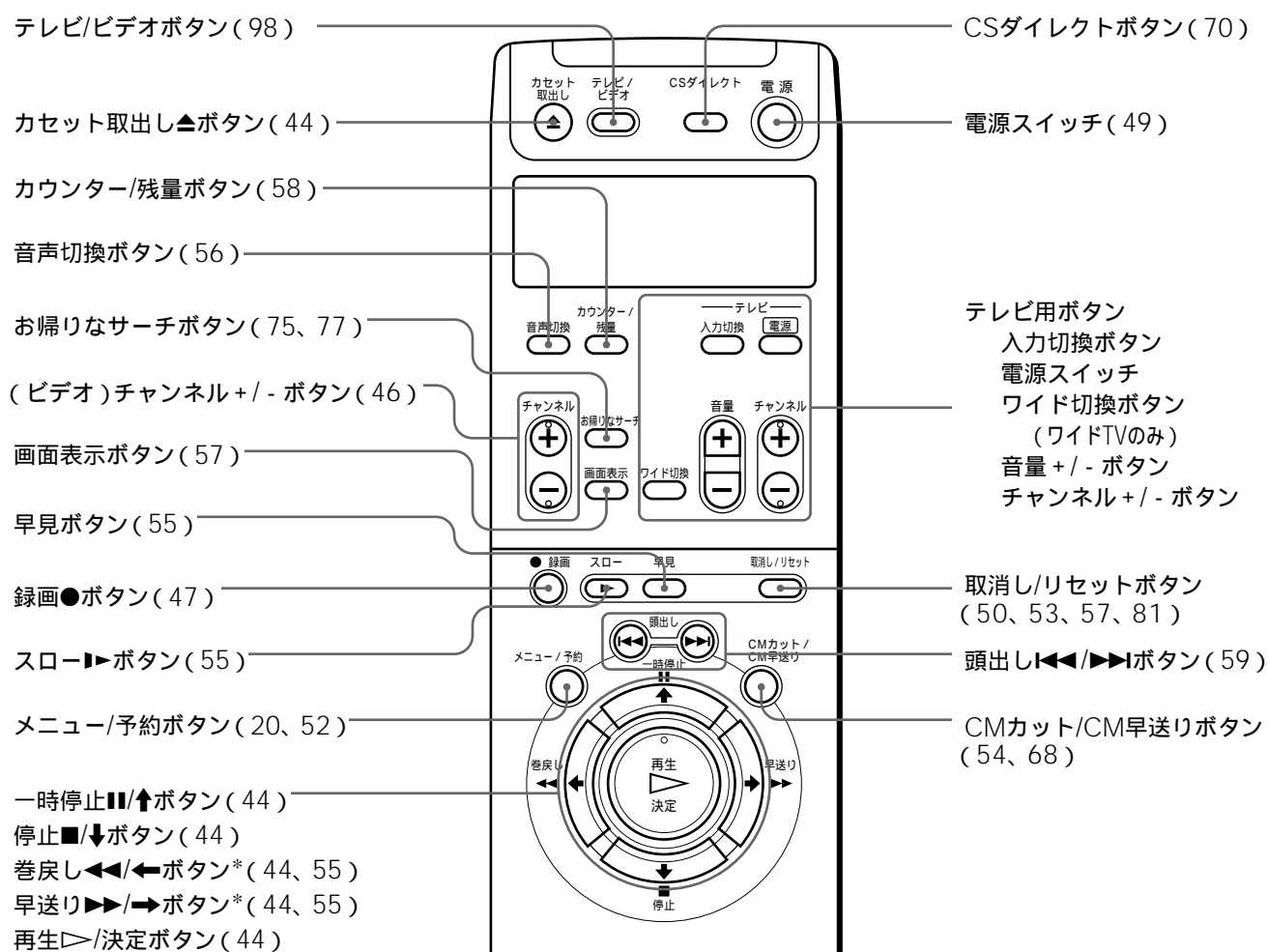
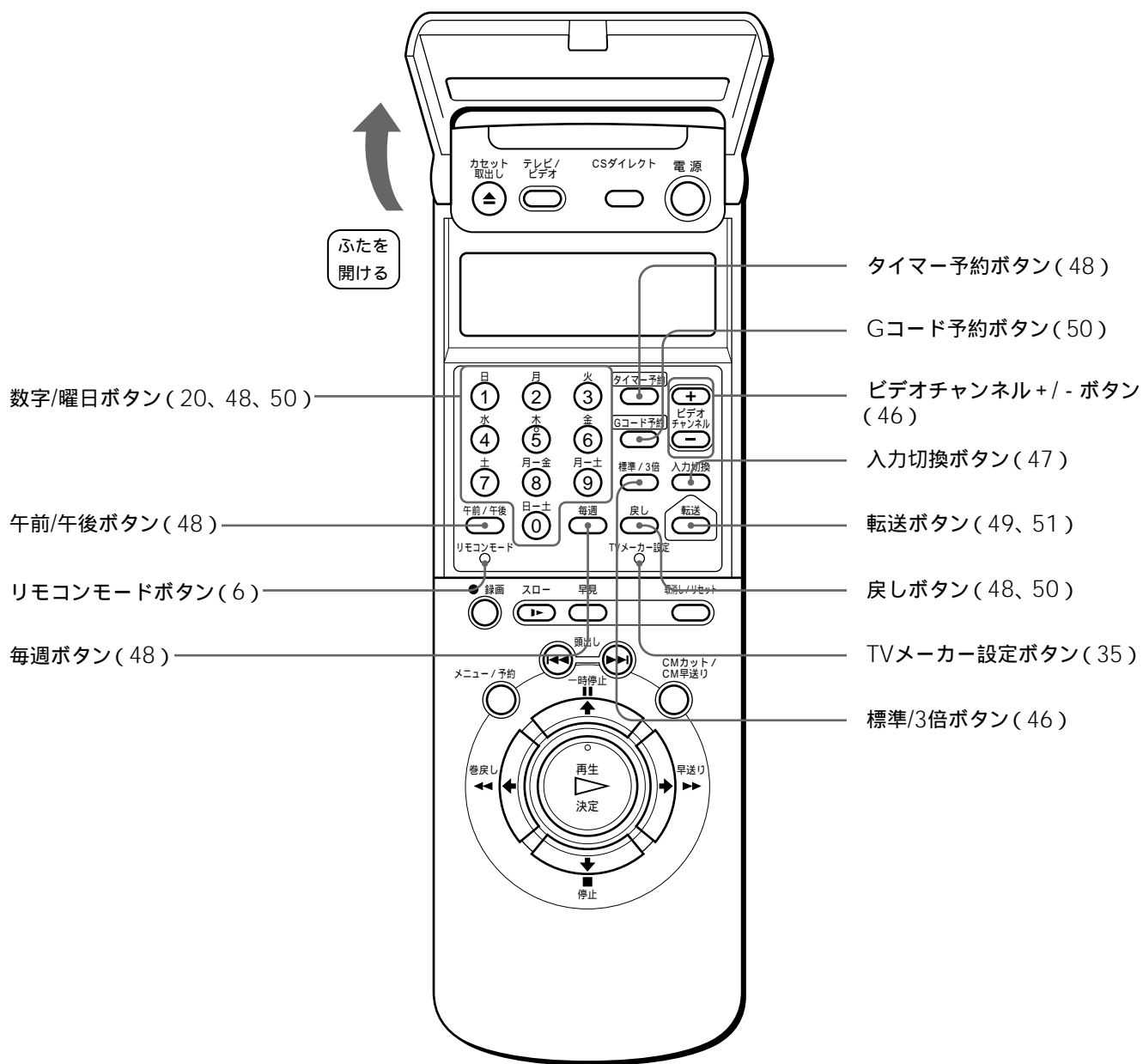
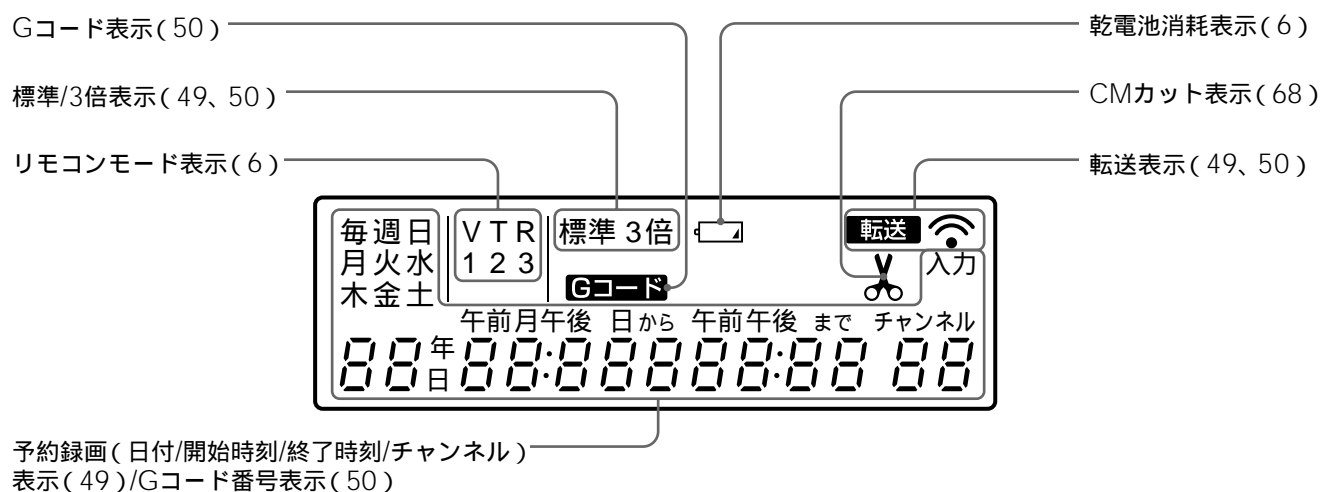
次のページにつづく

リモコン

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。ただし、*のボタンは、本体にはない機能があります。詳しくは各参照ページをご覧ください。

ふたを開けたとき

次のページにつづく

リモコン表示窓

Gコード表示（50）
標準/3倍表示（49、50）
リモコンモード表示（6）
乾電池消耗表示（6）
CMカット表示（68）
転送表示（49、50）
毎週日
月火水
木金土
VTR
123
標準 3倍
Gコード
転送
入力
午前月午後 日から 午前午後 まで チャンネル
年
日
予約録画（日付/開始時刻/終了時刻/チャンネル）表示（49）/Gコード番号表示（50）

用語解説

五十音順

カ行

ガイドチャンネル
ジェムスター社が各放送局に割り当てている識別番号です。

結露（露つき）
暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機のドラムやテープに水滴が付くことです。テープがドラムに貼り付いて故障の原因になります。

サ行

受信チャンネル
ビデオが放送局を受信したときのチャンネルです。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じです。本機では、チャンネルの設定を自動で行ったときに設定されます。

タ行

デジタルCS放送
通信衛星を使ったCS放送の一種です。従来のアナログCS放送とは違い、映像や音声をデジタル化することにより、大量の情報を扱うことができます。これにより、多チャンネルの放送を高画質・高音声で楽しむことができます。デジタルCS放送を受信するには、専用のチューナーとアンテナが必要です。
CSはCommunication Satellite（コミュニケーション・サテライト）の略です。

トラッキング
テープに記録された信号をなぞって読みとるようにすることです。ずれると再生時に画像がチラついたり、雑音が入ったりします。

ナ行

ノーマル音声
ハイファイでないVHSビデオで録画・再生するときやアフレコ機能のあるVHSビデオでアフレコするときに使われるモノラル音声です。

ハ行

ハイファイ音声
ハイファイビデオ（本機など）で再生したときに聞こえる高品質なステレオ音声です。

表示チャンネル
ビデオで放送局を選ぶとき表示されるチャンネルです。通常は受信チャンネルと同じですが、変更することができます。

ヘッド
テープに信号を記録したり、テープから信号を読みとる部分です。美しい画像を楽しむためにに定期的にクリーニングしてください。

ヤ行

予約待機
予約をすると、ビデオ本体の⏲表示が点灯して電源が切れます。これが予約待機（予約録画待ち）の状態です。予約した時間になると自動的に録画が行われます。録画開始時刻に電源が入っていると、録画が行われません。

ラ行

リモコンモードボタン
2台以上のソニーのビデオデッキを使うとき、操作したいデッキだけが反応するようにリモコンの信号を切り換えるボタンです。ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが合っていないと、リモコンでは操作できません。

アルファベット順

APC
他機で録画したVHSテープの再生・録画やレンタルビデオの再生を、テープやヘッドの状態を自動的に判断して、最適な画質にします。
APCはAdaptive Picture Control（アダプティブ・ピクチャー・コントロール）の略です。

BS**デジタル放送**
放送衛星BS-4後発機を利用したデジタル衛星放送(BS)です。従来のテレビ放送(VHF/UHF)やBSアナログ放送と違い、映像や音声をデジタル化して大容量の情報を扱えるため、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しめます。幅広いジャンルの番組内容で、デジタルハイビジョン放送を中心に、ラジオ放送、データ放送（双方向サービス）が楽しめます。

CATV
契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送のことです。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。
CATVはCable Television（ケーブル・テレビジョン）の略です。

G**コード**
一部の新聞や雑誌のテレビ欄で、各番組の末尾にのっている、番組を予約するための番号です。

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

アルファベット順

http://www.sony.co.jp/

保証期間中の接続・操作・故障に関するお問い合わせは
テクニカルインフォメーションセンターへ

フリーダイヤル　**0120-88-9374**
受け付け時間　**午前9時〜午後5時**（年末、年始、祝日を除く毎日）

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル………………　0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は……03-5448-3311
● Fax ………………………………0466-31-2595

受付時間：
月〜金
9:00〜20:00
土・日・祝日
9:00〜17:00

Printed in Malaysia